

秋桜が咲いた日に  
荒井啓  
ARAI KEI presents

成年  
コミック

MEGASTORE  
COMICS  
NO.825







# Cosmos ga Saita hi ni Contents

|      |     |
|------|-----|
| 第1話  | 003 |
| 第2話  | 047 |
| 第3話  | 083 |
| 第4話  | 137 |
| 第5話  | 205 |
| 第6話  | 255 |
| 後日談  | 305 |
| あとがき | 313 |



初出  
コミックホットミルク2021年10月号  
コミックホットミルク2022年7月号+描きおろし  
コミックホットミルク2023年8月号  
コミックホットミルク2025年7月号

オリカどう  
ニいまして

この家を  
売ることになって  
俺は東京に居る  
妹に連絡を取った



お兄ちゃん!!

久しぶり  
親父の葬式  
以来やな  
まつり

久しぶりに妹と  
会ったのは

庭コスモスの秋桜が  
咲いた日だった

秋桜が咲いた日に  
コスモス

七年前――

ええよな！  
お前には妹  
おってさ

はあ？

家の中で歳の近い  
女子がうろついてん  
なんて夢のようやん

うざいだけで  
あんな

お願い！  
今日焼きそばパン  
買うといてーっ

次体育やねん

自分のパンツの横に  
妹のパンツ干してたり  
するんやろ？  
めっちゃコンする

アホかお前

だいたいな〜

お兄ちゃん！







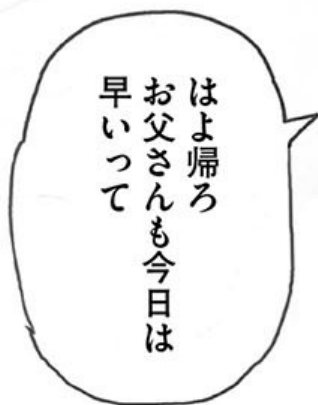




もうっ  
急に变なこと  
聞かんといてよ



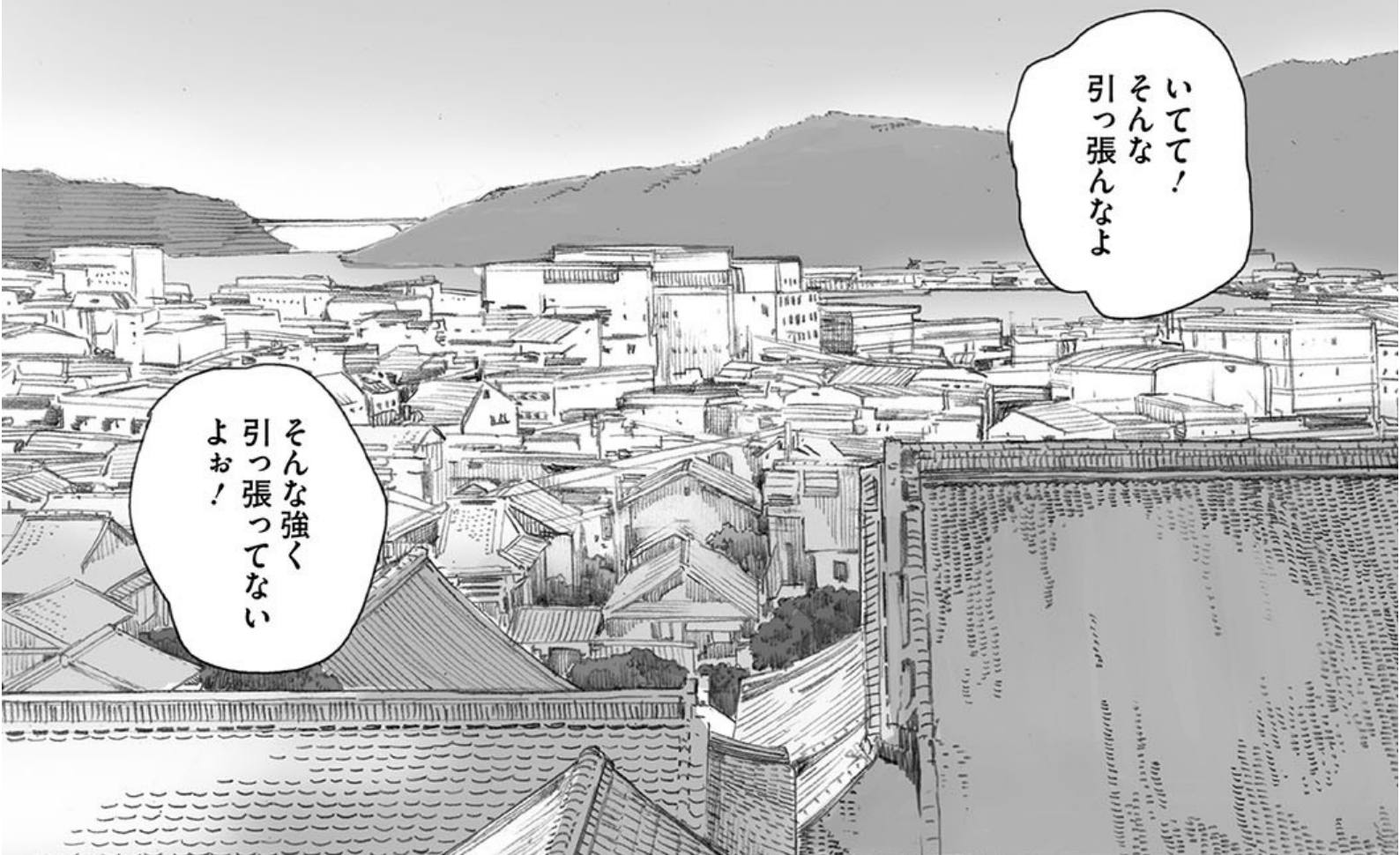
ほらっ



はよ帰ろ  
お父さんも今日は  
早いって





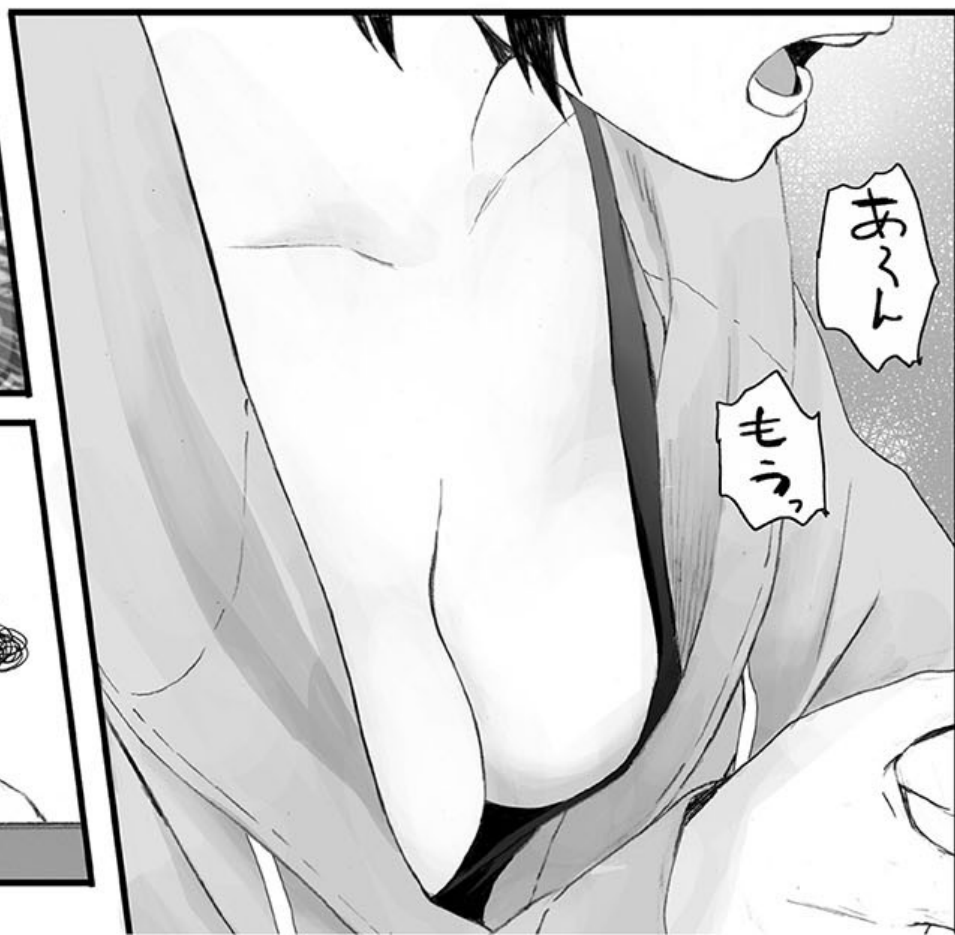




母さんが死んで二年も  
経ってないのに親父は  
再婚した

まあ親父が誰と再婚  
しようと思ったこと  
じゃない  
もうガキじゃないし

問題は…





人の気も知らんで…



















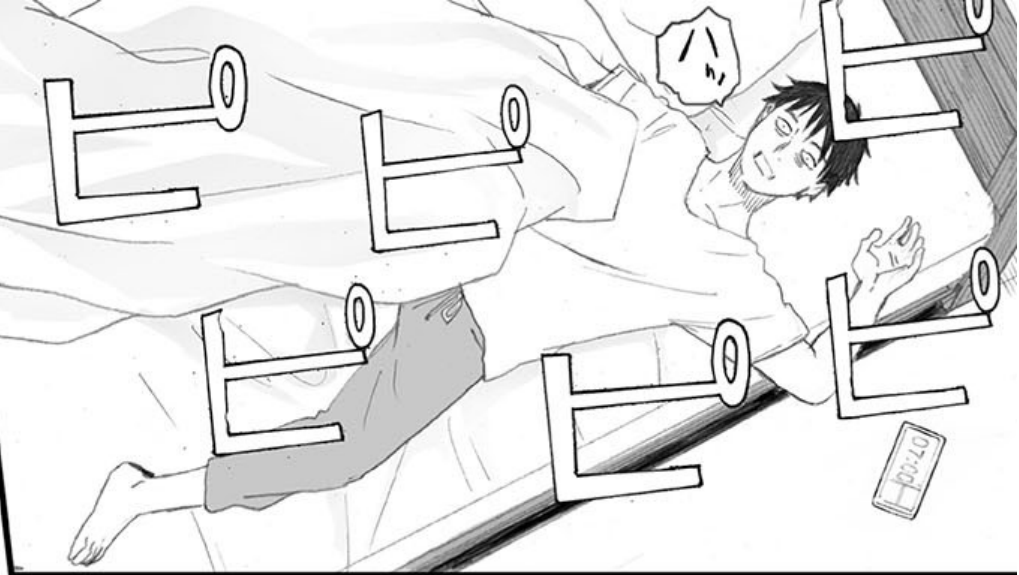












何が家族やねん  
カレシの間違い  
やろ？

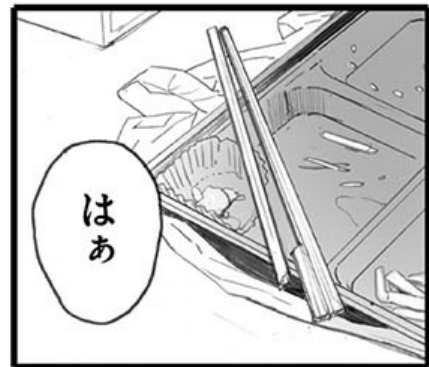
ばいばい

ああ違うか  
ただのセックス  
フレンドか

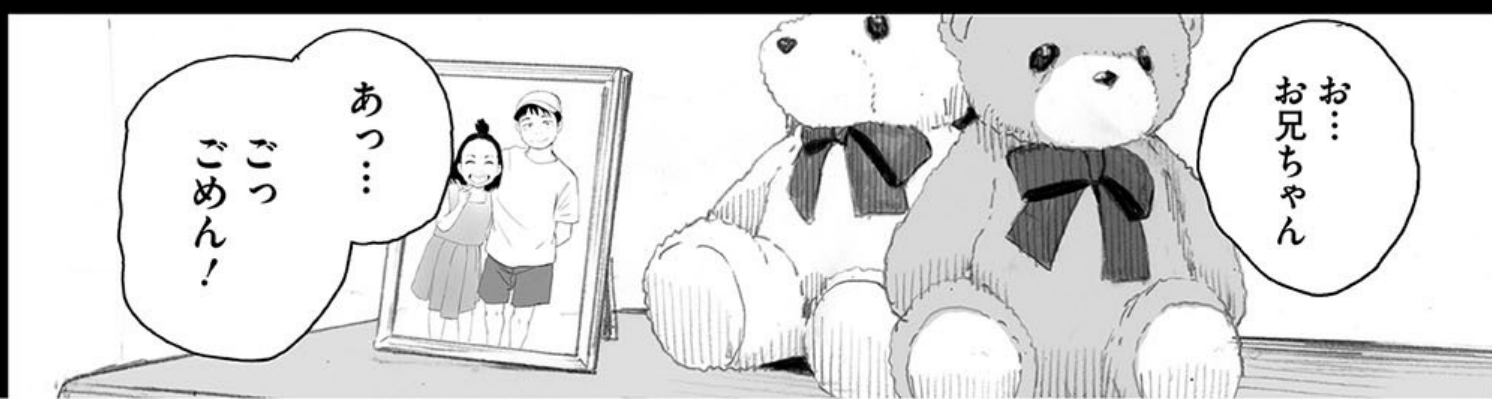
夜のアレ。  
うるさくて  
しょうがないん  
やけど

そうやね  
ごめん  
今度から気をつける

行ってきます









それが何の感情か  
理解不能だった

パニックで  
脳がショート  
しそうだった



ある日



その時の興奮が  
怖くて俺はまつりと  
距離をとるように  
なった



はいお茶



その体臭と血の  
混じった匂いに  
俺はたまらなく  
興奮した



トイレの片隅の  
ゴミ箱でそれを  
見つけた

その日から俺は  
妹・する・ように  
なった

はあ、

はあ、

はあ、

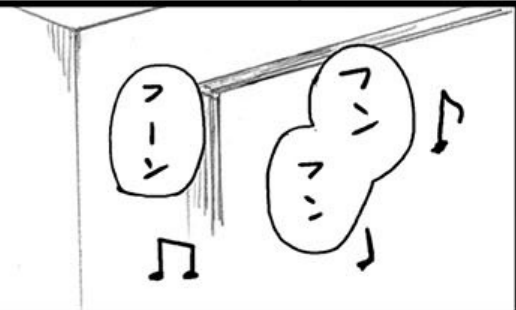
妄想の中で妹の  
処女を奪い

夢の中で何回も  
まつりとセックス  
した

それでも  
自慰すること  
気持ちはずっと  
抑えてきた  
あの日までは…













あ  
来週お前の誕生日  
やろ?



ごちそうさま

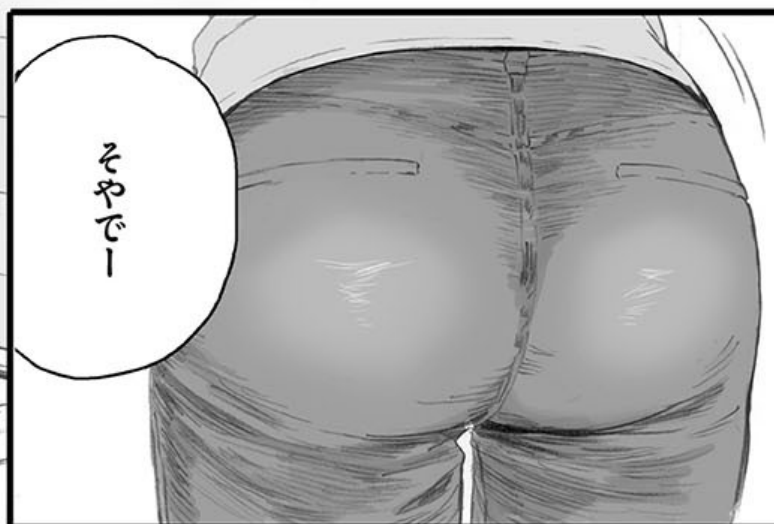


さて  
お風呂はいろ

カキヤ



?



そやでー



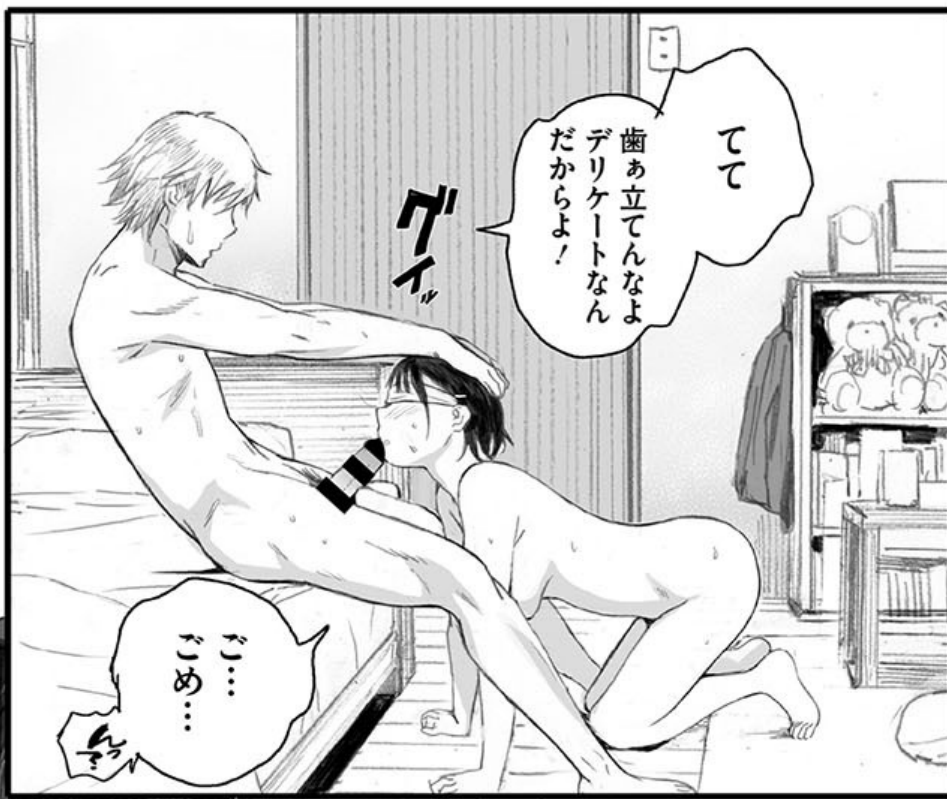
カッ

ちよっと  
待っとき





















あ…  
ああ…

オイオイ  
やべーな  
こりや  
どストライク  
かよ？



やめ…  
もう…  
おかし…  
なる…



挿れるぞ？

今度こそ  
ちんこで  
いかせてやる  
よ!

へへっ  
すげっ

吸盤みてーに  
吸い付いてくん  
じゃん!

どんだけ  
感じてんだよ

あーあー

あー

あー

んー





も...やめ  
ほんまに

あーっ

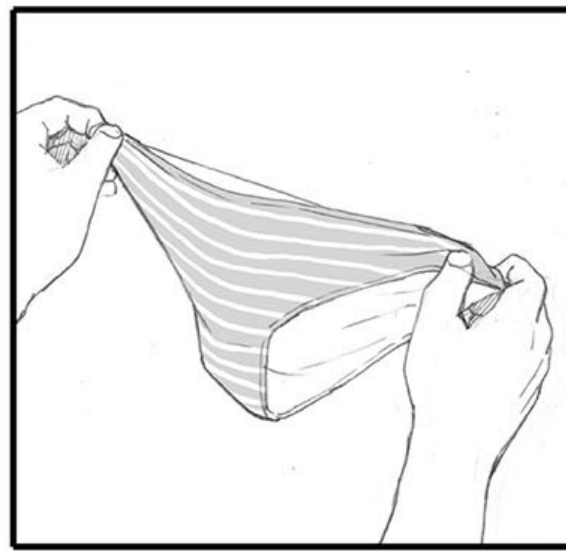












昨日の匂い……  
まだ残ってる













あ？  
えへへ…

何言うてんの  
やろ  
あたし

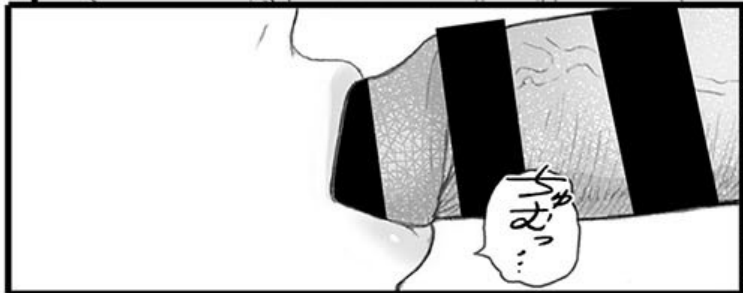
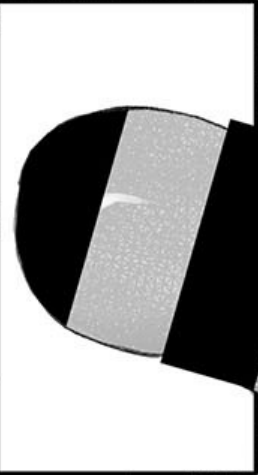
今なんて言った？

どういう意味…



ん…

その日  
俺は妹とキスを  
した…



コスモス  
秋桜が咲いた日に  
*Kosmos ga saita hi ni*

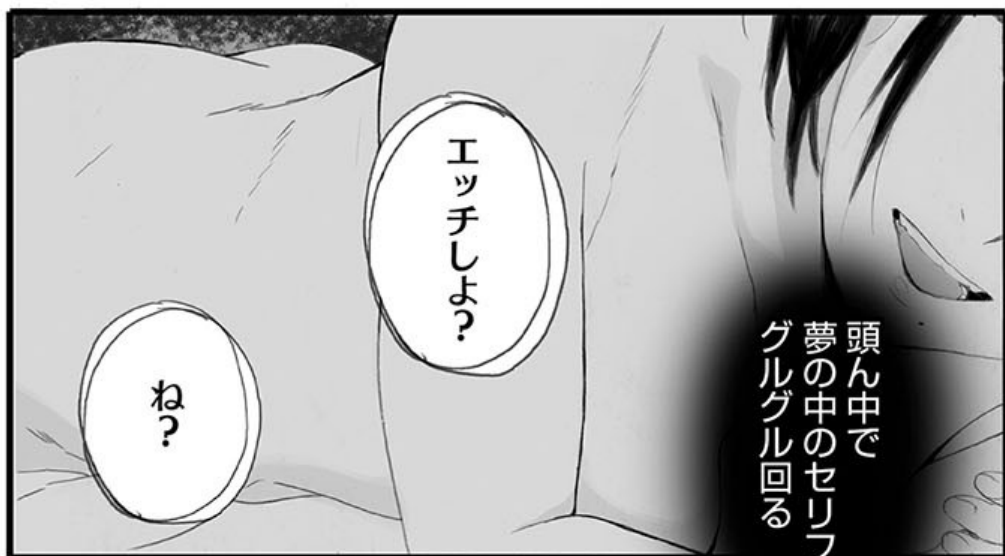
第2話





まつりが――

俺のを…  
昔っから何回も妄想  
したみたいに



頭の中で  
夢の中のセリフが  
グルグル回る









よしっ！

ちよつと  
短すぎかな

あれ？  
珍しーじゃん  
化粧なんかしてさ

ちよつと  
出かけてくるね

ういっす

＃ハハ





俺もだよ  
この時を  
ずっと  
待ってた

愛してるわ



2人で  
逃げよう

どこか  
遠くへ！



！



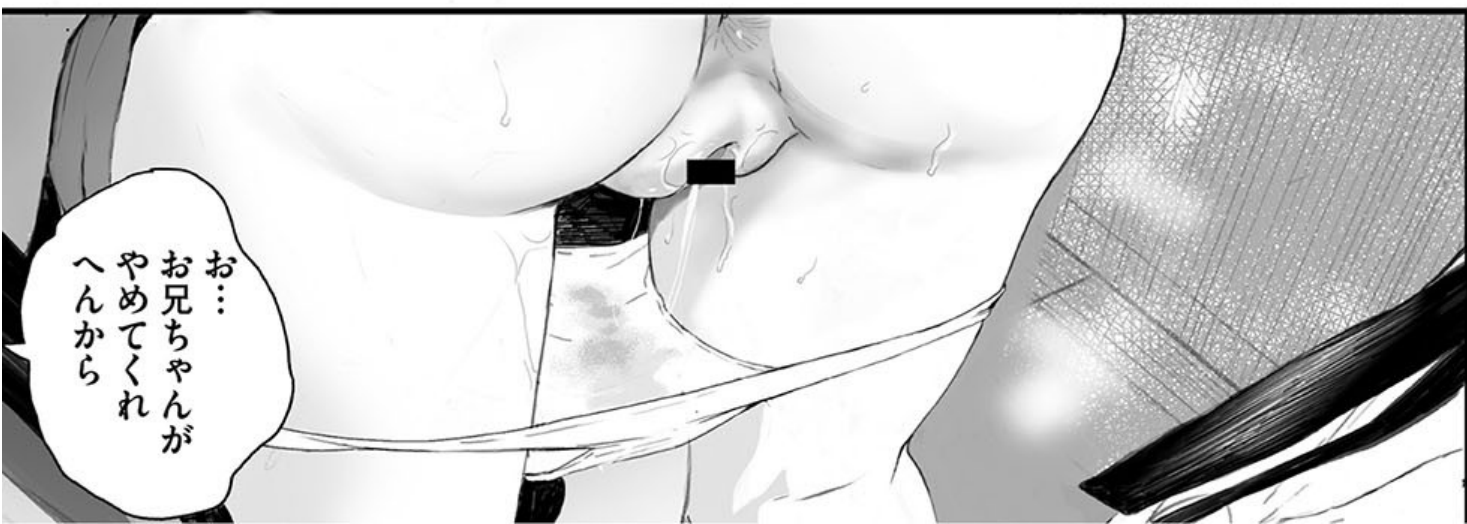
ちよつ  
お兄ちゃん！

1/2











濡れすぎてて  
殆ど抵抗ない

うわっ  
まっつり...ナカも  
ヌルヌルやん

声出すなよ  
まっつり

Supelb



愛液多すぎて

音が外まで  
漏れる…

映画終わって  
人が大勢来る  
前に

バ  
チ  
ン

チ  
ュ  
ン

バ  
チ  
ン

チ  
ュ  
ン

あゝ

あゝ

チ  
ュ  
ン

あゝ

チ  
ュ  
ン

キ  
ム

キ  
ム



う…これは…  
犯罪的光景や…

恒原シテイホテル

警察でも呼ばれるか  
思てヒヤヒヤしたわ

お前さ  
ほんまに  
ええのか？

なんで？

フロントの人  
めっちゃ怪しん  
でたもんね

保険証見せたら  
すぐ兄妹やつて  
信じてくれたけど

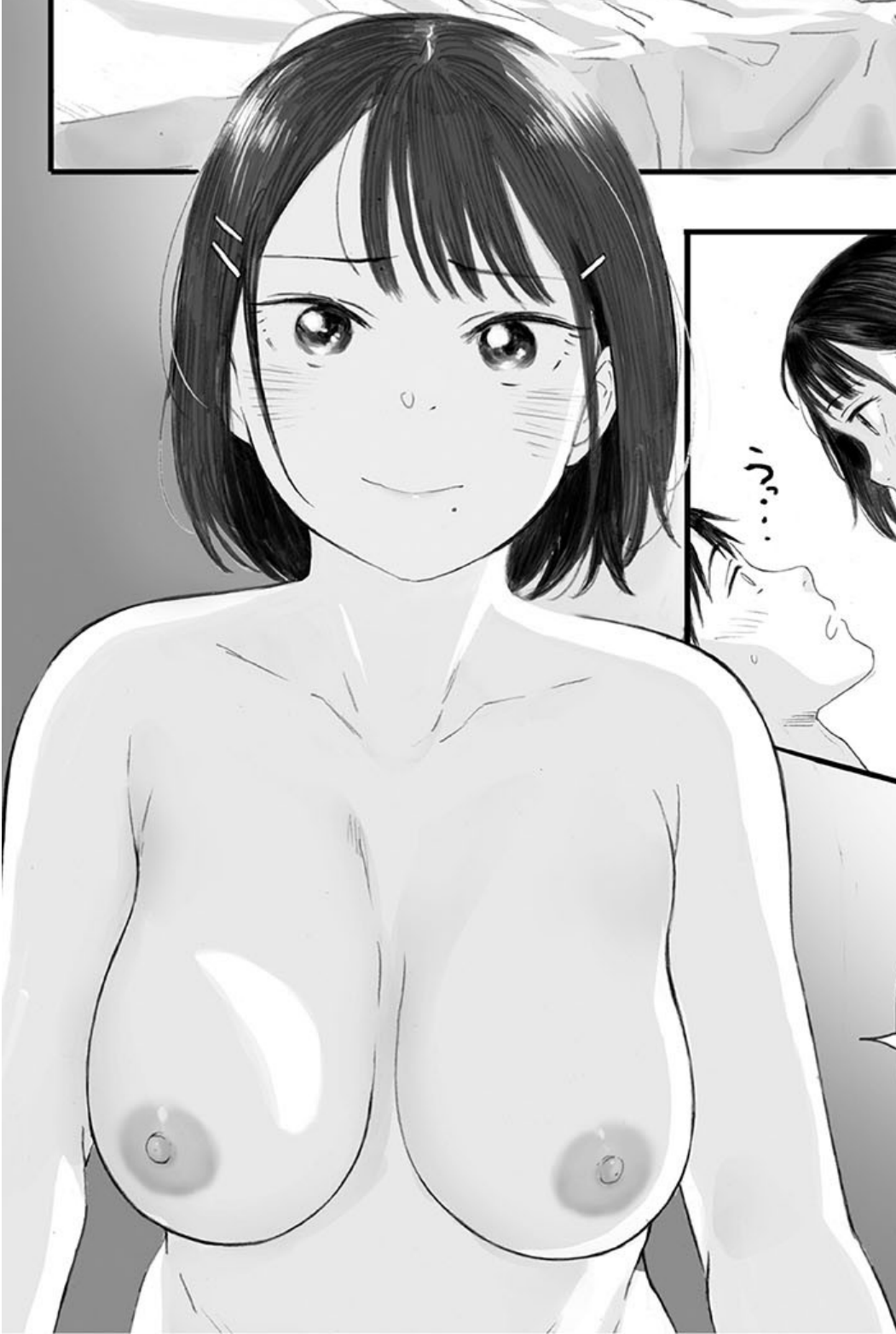
もうっ

あたしかって  
そんなええ加減な  
気持ちちゃうよ！

その…さ  
無理して俺に  
付き合ってんの  
なら別に…

ズ  
ズ  
ッ



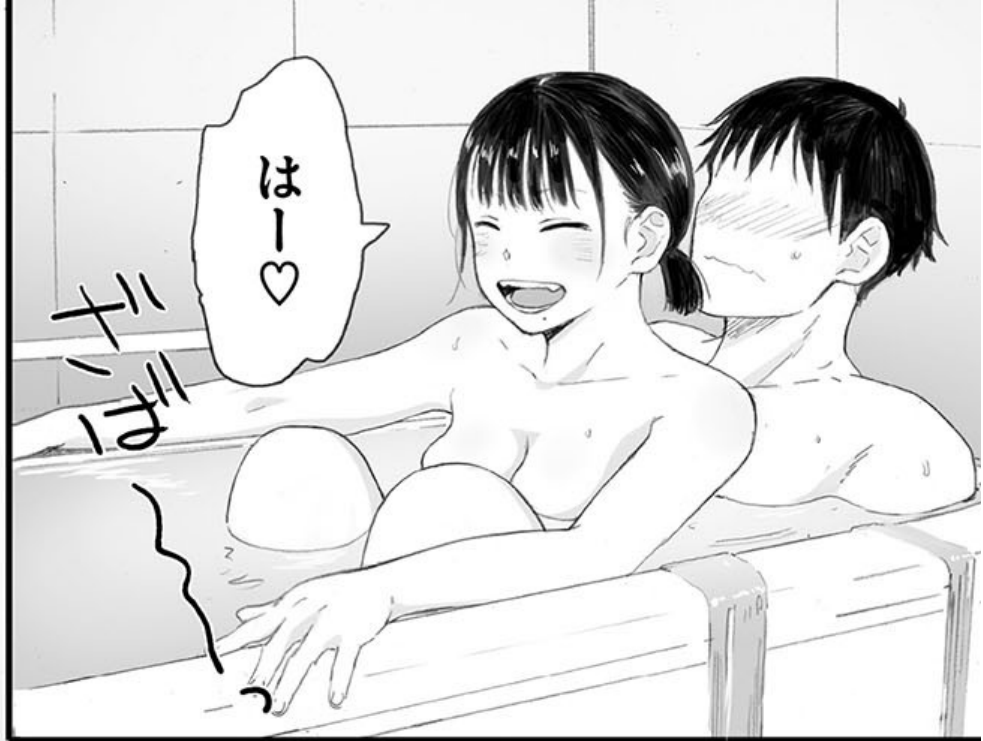














さっき出した  
ばっかやのに

エッチやなあ  
お兄ちゃん♡



ろう？  
あたひフェラチオ  
とくいやねんで

きもひええ？  
おにーひやん

きゅぽ





悔しかった  
あのまじりがこんなことを  
平気でするようになっていたのが



そこにいるのはもうあの  
無垢なまじりじゃなかった

俺はこうなるのを…  
指を咥えて見て見ぬふりをするしか  
できなかった駄目な兄貴だ

まつり…  
もうええよ  
やっぱりやめよう

お前  
弘樹のこと  
好きなんやろ？

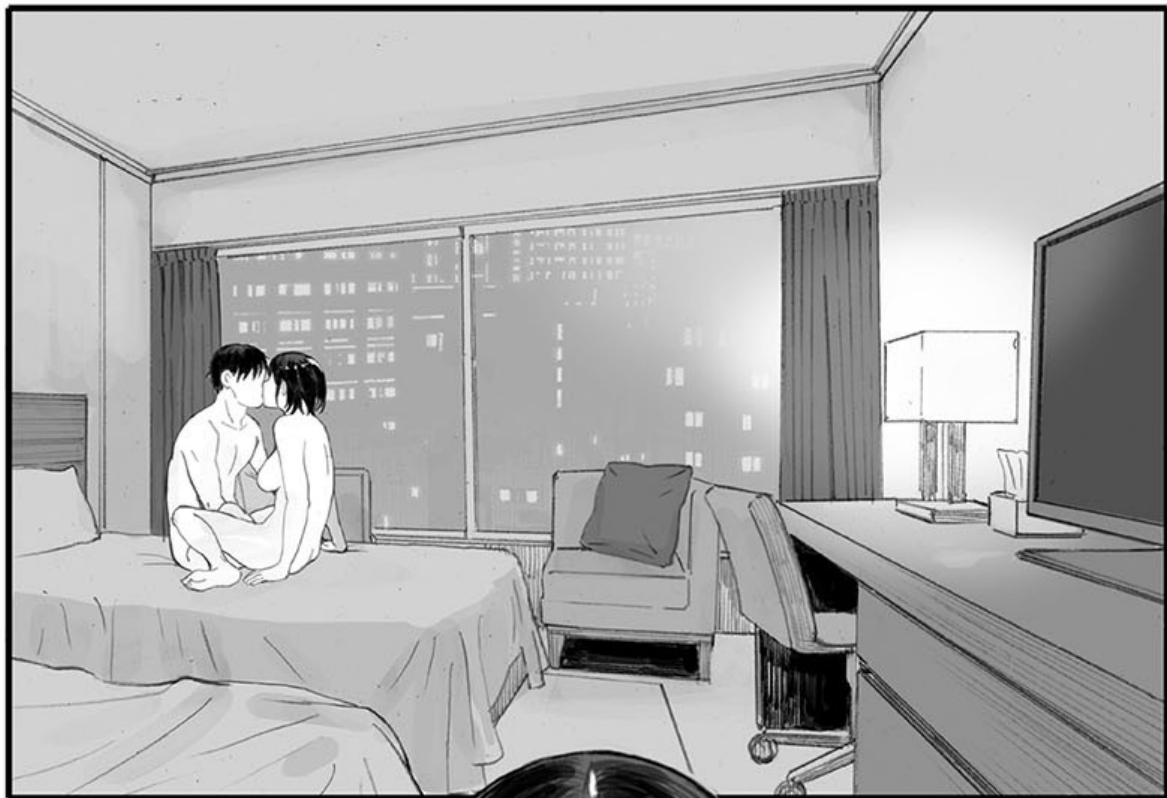
もうっ  
なんでここで  
ヒロくんの名前  
出すのん？

お

おい…













ほんまに変な  
気分になつて  
き…た

あはは  
冗談言うてたら  
ほんまに変な  
気分になっ  
てき…た

**ギン**

**ニシ**

**ギン**

**ニシ**

**ニシ**

は

は

あつ……

イキそ……  
一緒に

A hand-drawn sketch of a hillside. Three trees are drawn on the slope, each labeled with the letter 'Z' followed by a single quote (Z'). The trees are simple line drawings with a small trunk and a rounded canopy.

あ……出て……  
お兄ちや……

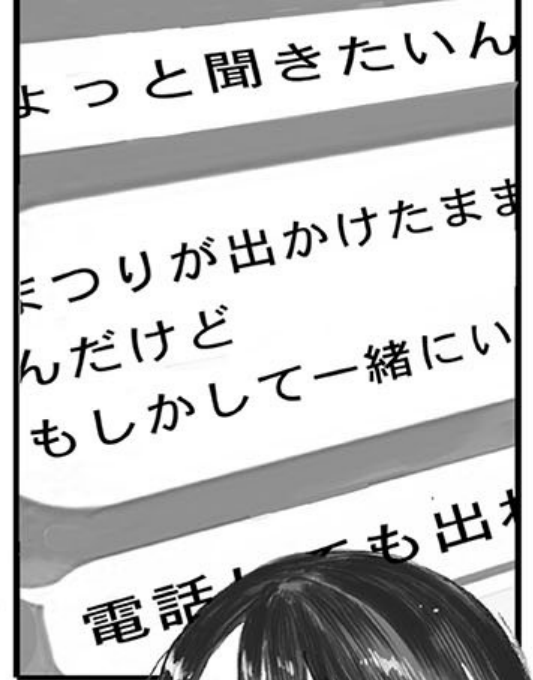
**「ハッ、ハッ」**





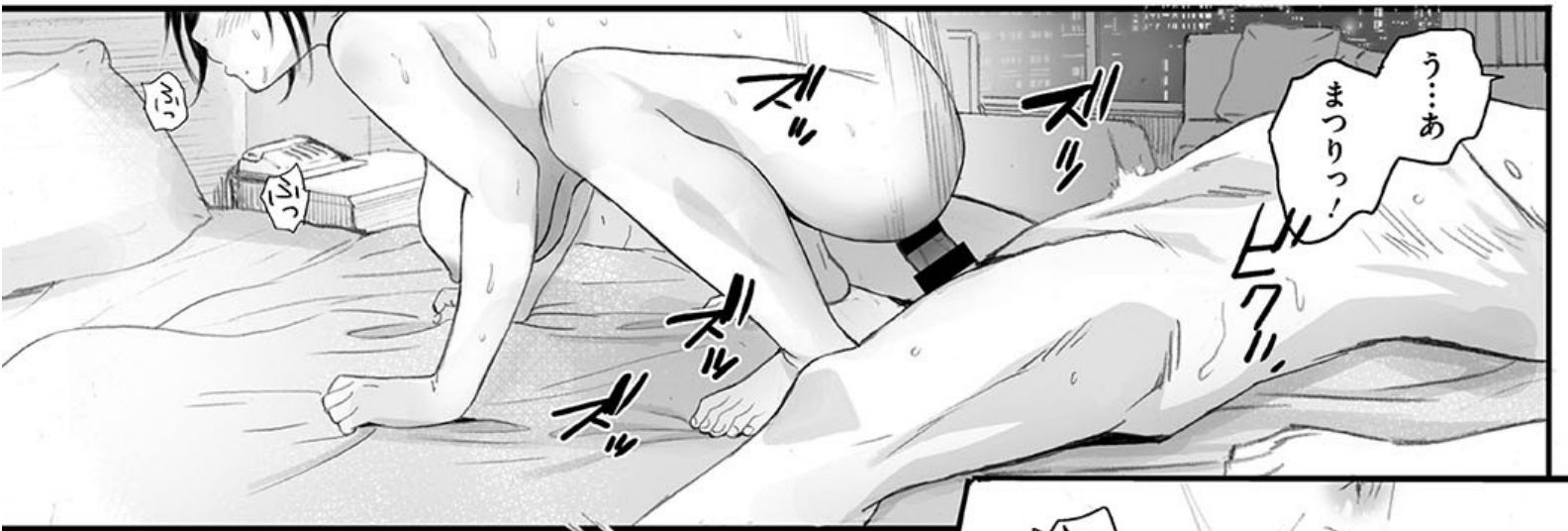
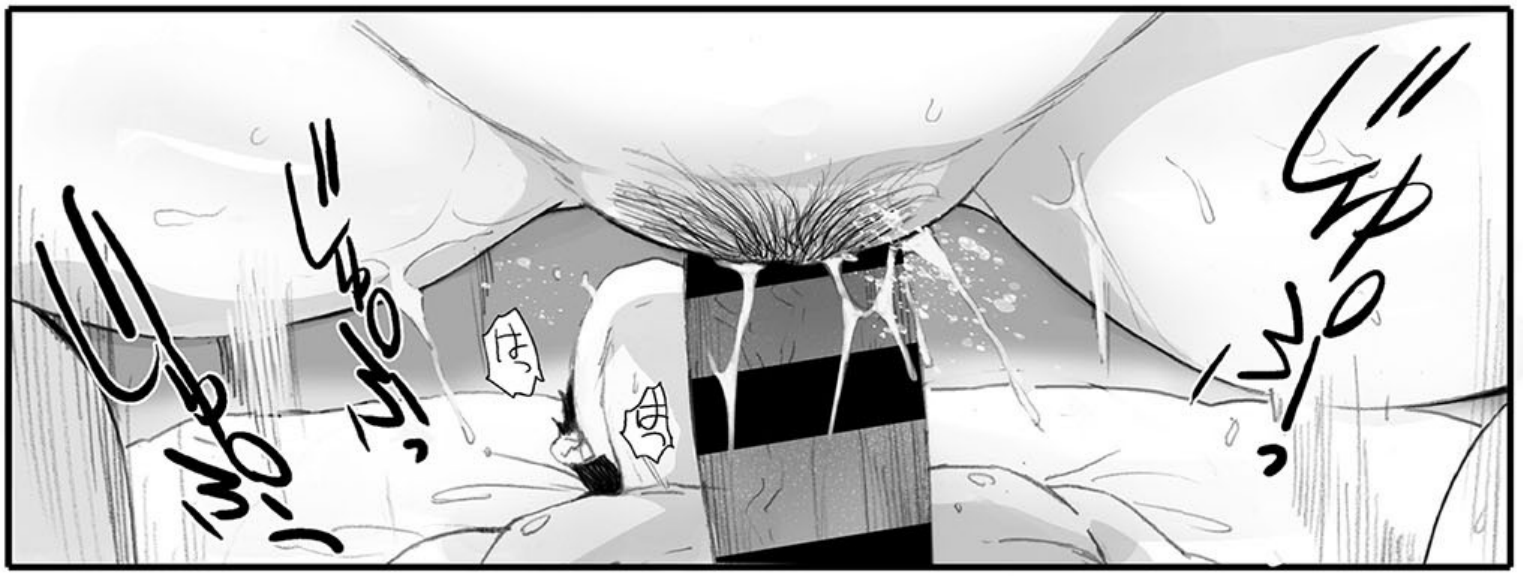


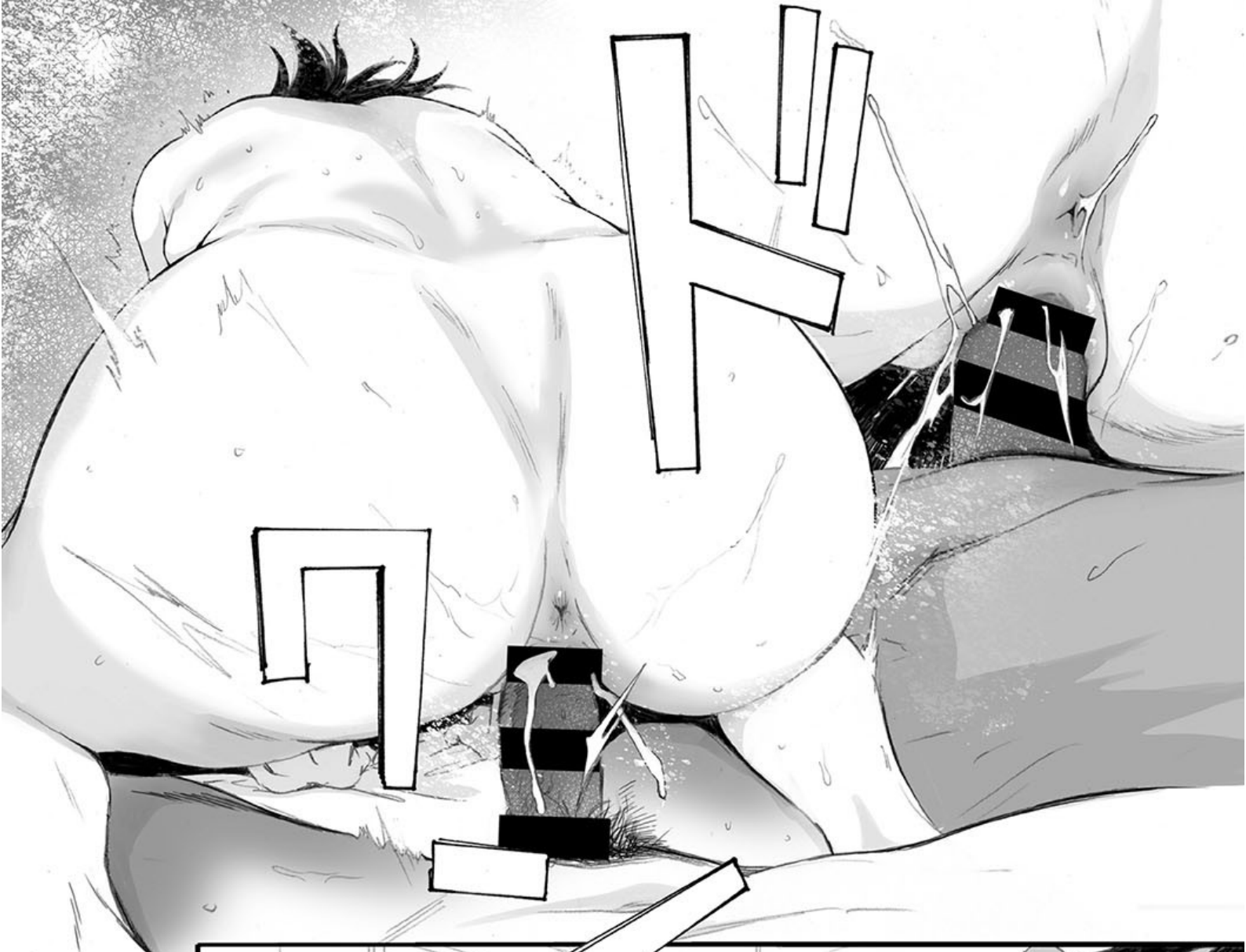












二人の体力が  
なくなるまで



結局その後も  
何回も何回も

やり続けた



あたしな怖かってん  
お母さん死んで  
お兄ちゃんも仕事で  
殆ど家におらんようにな  
って



家はヒロくんと二人に  
なる時が多かったから  
なんとなく

それで…



ヒロくんな  
お兄ちゃんが  
思てる程悪い人  
ちゃうと思うよ

ひとりのあたしに  
いっぱい話しかけて  
くれた





好きって言うたよ  
そんな時はそう思ってた  
…でもな



ほんじゃお前  
やっぱり  
あいつのこと…

うん



ヒロくんあたしのこと  
好きって一回も  
言うたことないねん  
多分本人も気づいて  
ないと思うけど

お兄ちゃんの言うとおり  
あたしは大勢いるただの  
エッチする友達やった



そんな時お兄ちゃん  
誕生日に風呂敷  
くれたやろ？  
思ったねん

絶対無理って  
諦めてたけど  
やっぱりあたしの一番は  
お兄ちゃんやって！



その時  
俺はまつりを  
一生守ると決めた

ほんまにええんか？  
弘樹と違って  
俺らガチの兄妹なん  
やで？

そして守れると

思っていた…

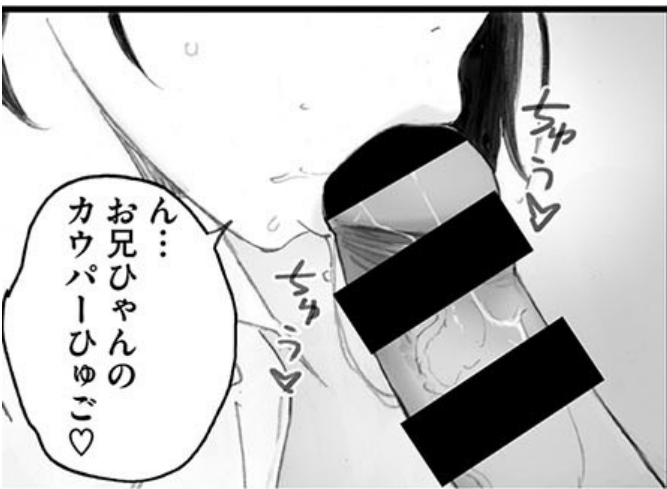
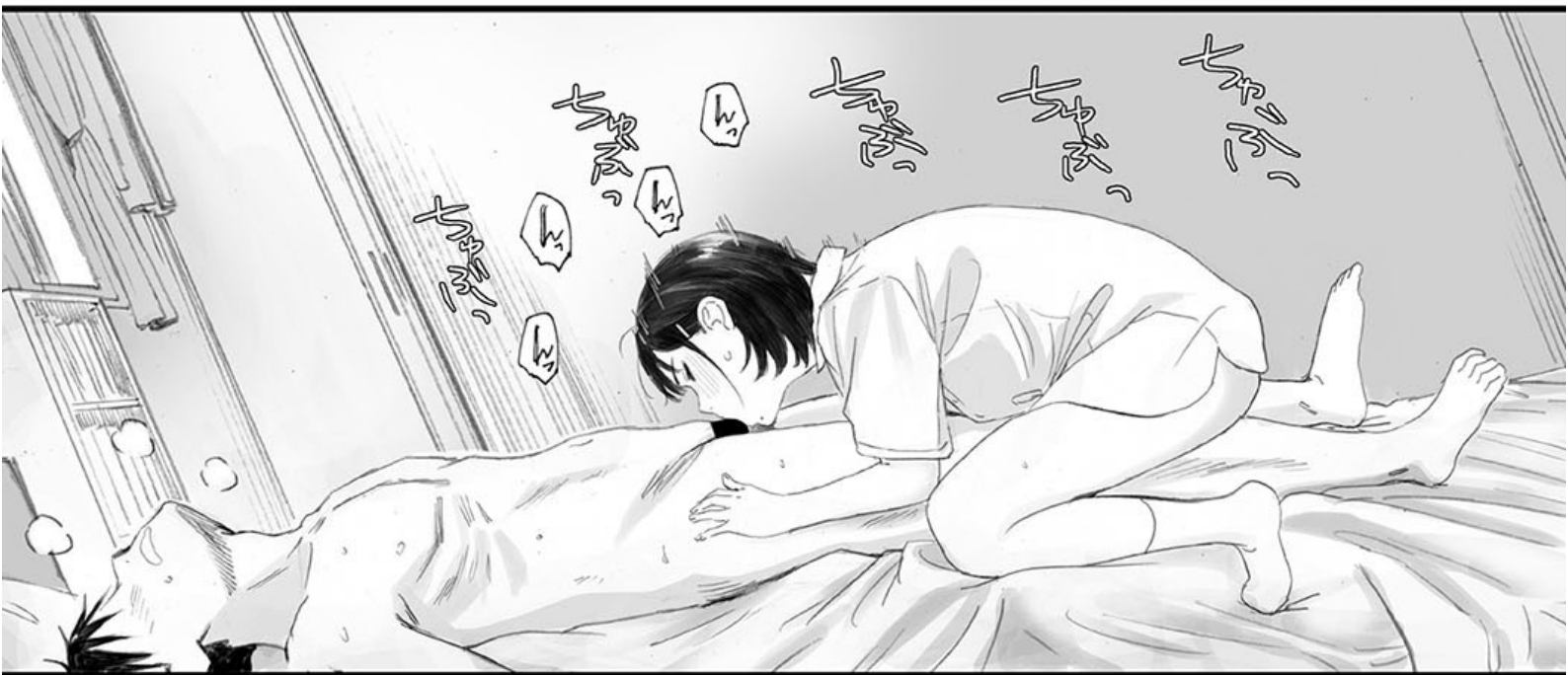
うん

ええよ









挿れんね？

えへへ…  
いっぱい舐めた  
から

すんなり  
入るね♡

ズパー♡

ギ  
ニ  
ッ

は  
お兄ちゃん

は  
今日も中に  
出してええから

ギ  
ニ  
ッ

は  
は  
ギ  
ニ  
ッ

ギ  
ニ  
ッ

ギ  
ニ  
ッ





お兄ちゃん、  
キモっ...  
キモっ...  
キモっ...

あ

ギリ

ギリ

ギリ

ギリ

おっ  
おい...

うっ

ギ

ギ

ギ

ギ

ギ

ギ

ギ

ギ

まつりっ  
やめ...  
それ以上したら...



一回も二回も  
変わらへんよ

お兄ちゃんは  
妹とセックス  
したんやから



あたしは怖く  
ないよ

だってお兄ちゃんが  
守ってくれるから



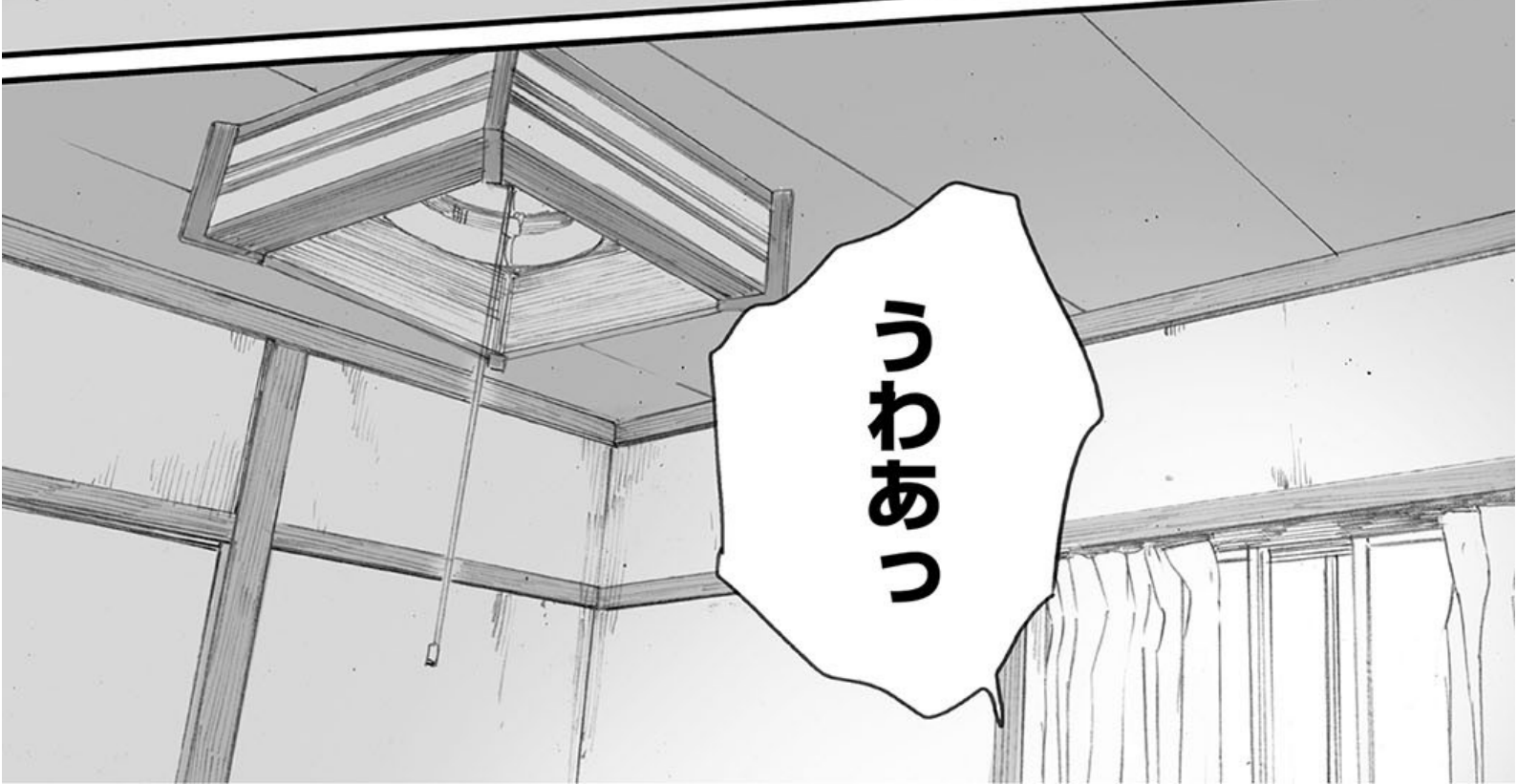
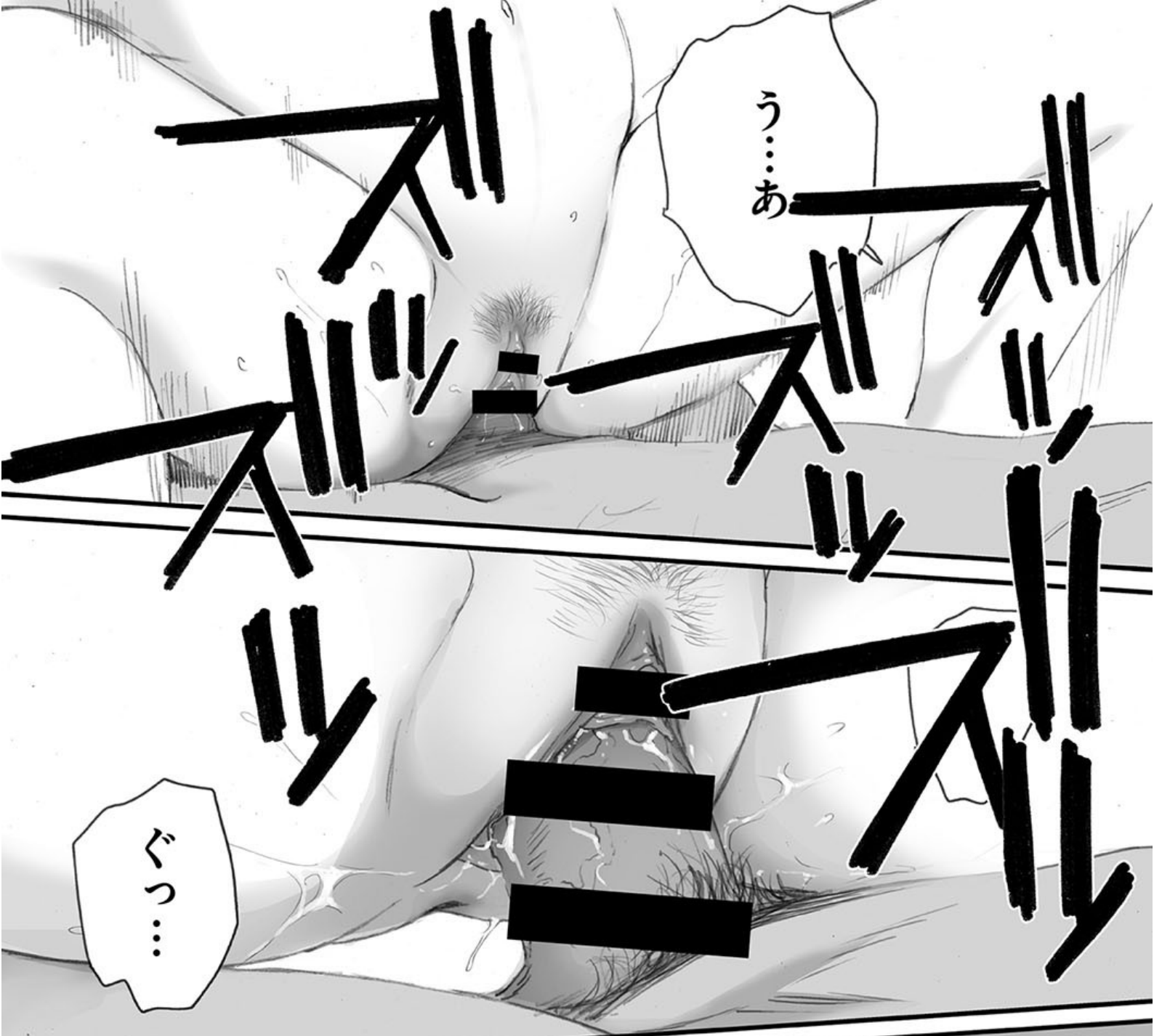
ほらっ  
いっぱいエッチ  
しょ？

ややめ…

あかんよ

まつりっ  
頼む！  
どいてくれっ！

中に出して  
くれるまで  
逃がさへんから











まつりとのあの日から  
二ヶ月――

俺はあれから家を  
出た



おにーちゃん

会社が遠いとか  
残業が多いとか  
そんなのは言い訳で

あの日のことが  
怖くなったからだ



誘ってきたのは  
まつりだと  
全部まつりのせいにして  
一線を越えてしまった



あの日本当は  
まつりとやること  
しか考えてなかった



毎日 隣の部屋で  
弘樹<sup>あいつ</sup>がまつりにしている  
ことを俺もしたかった







なにが  
まつりを守るや



俺も弘樹と同じで  
クズやないか



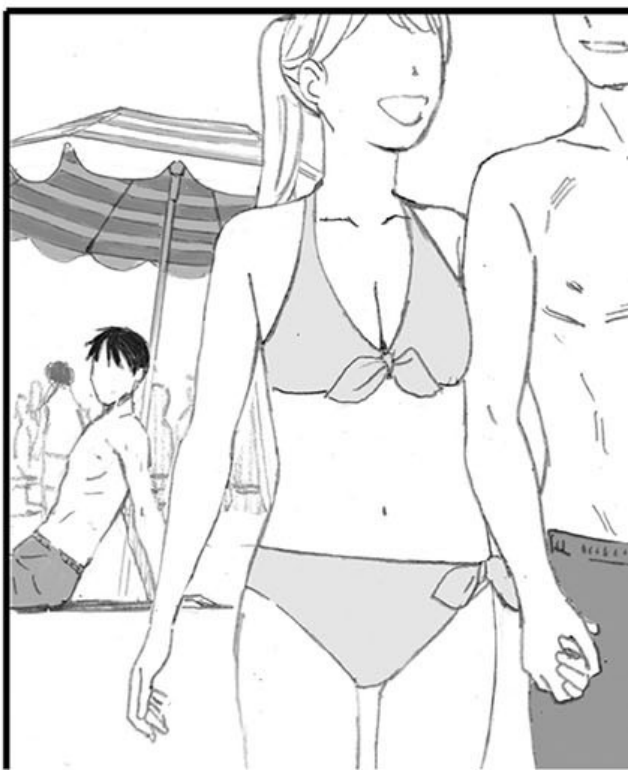
お兄ちゃん

お兄ちゃん

今日も  
弘樹のことは全然  
口に出さんし…



まだ…  
あいつとの関係は  
続いとんのかな

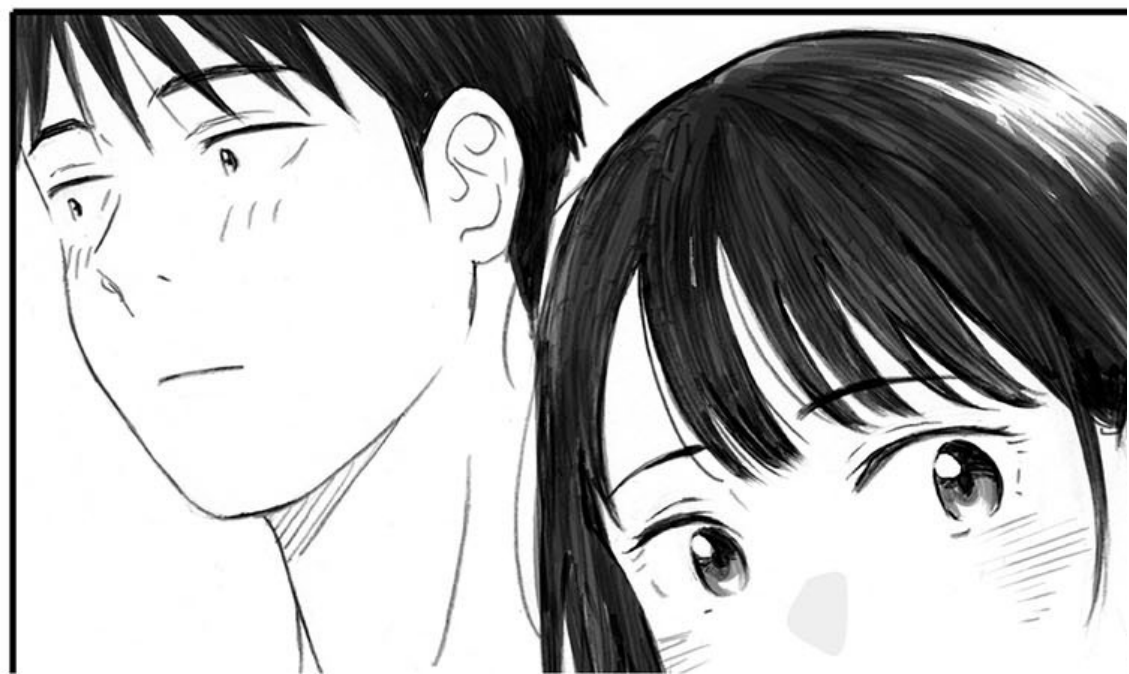
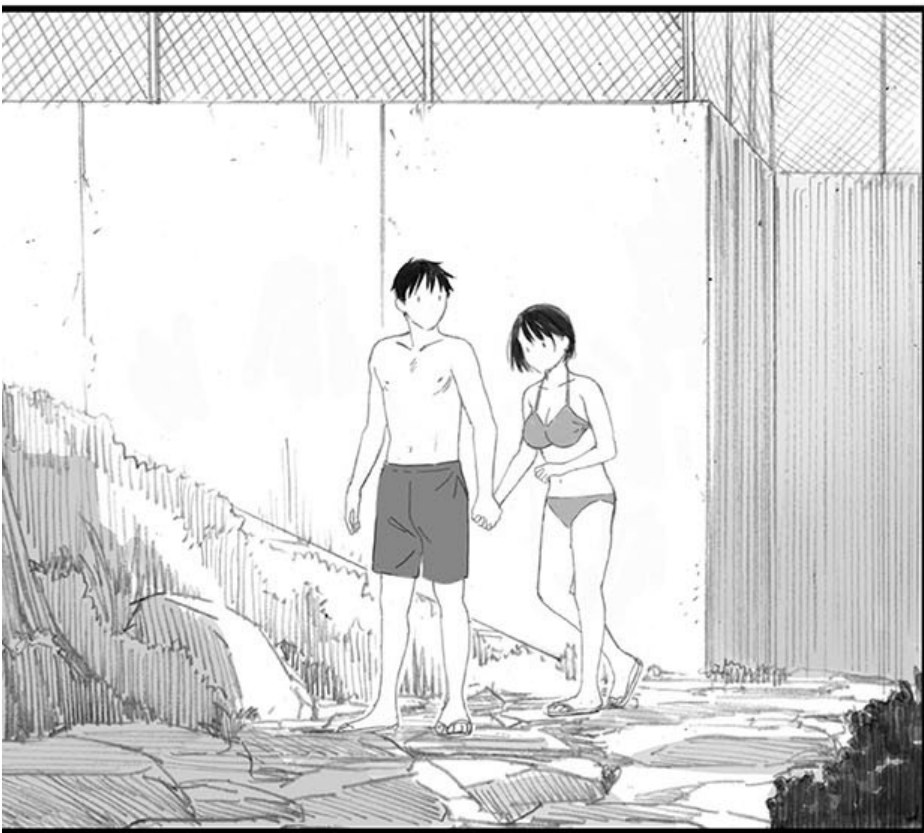




















印刷株式会社

はあ…  
研修終わってから  
どんどん仕事キツ  
なるな



どうよ？  
あの上村<sup>かみむら</sup>って  
新人

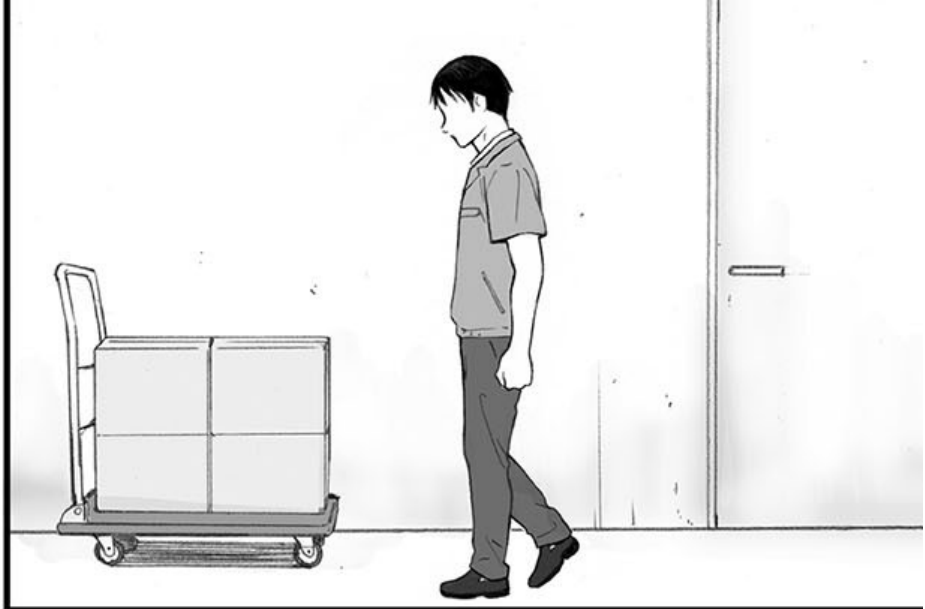
どうせ親のコネで  
入ったんやろ  
むかつくから仕事  
詰め込んでやってん

ははっ  
そらええな

あー使えん使えん  
もっぱら力仕事  
だけやな

この会社 あいつの  
親の病院とズブズブ  
やからな





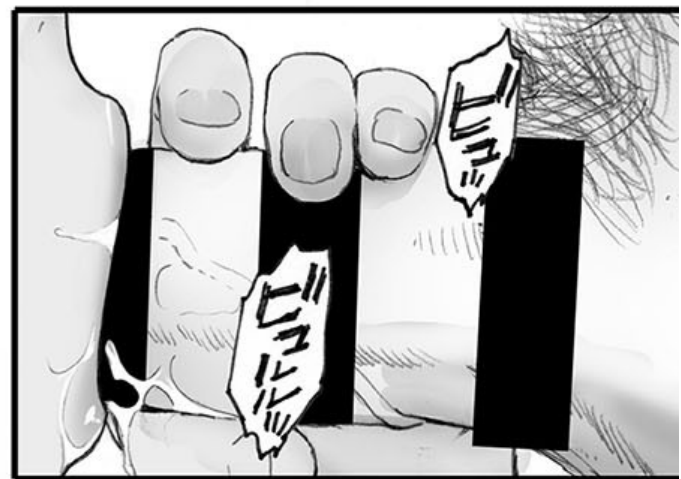














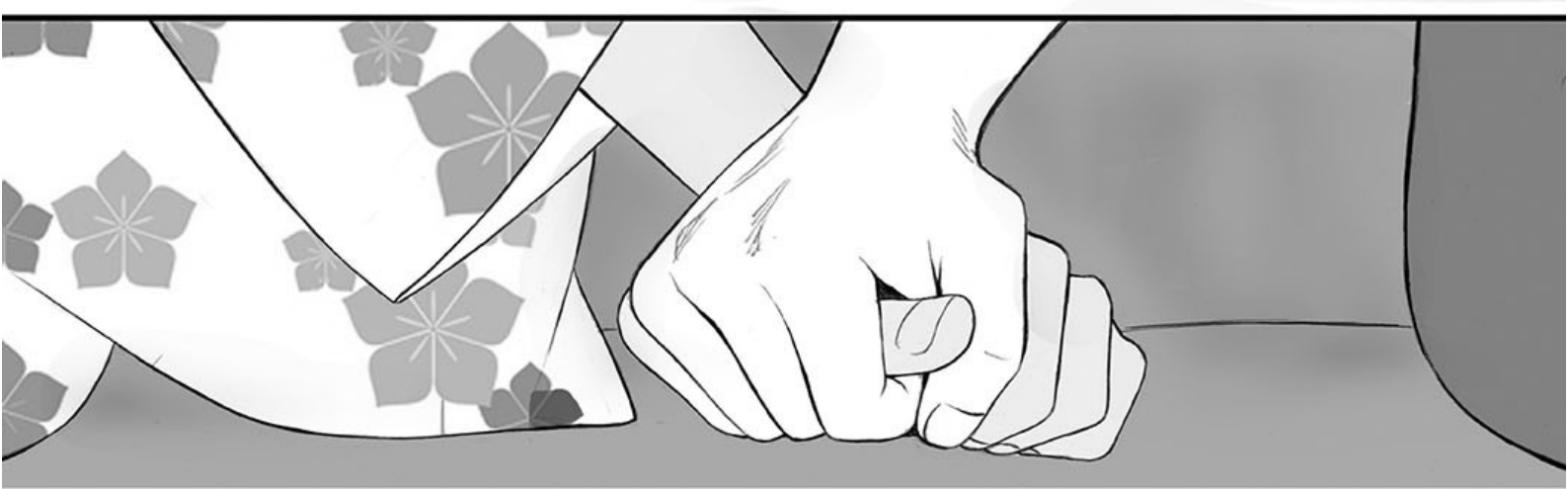


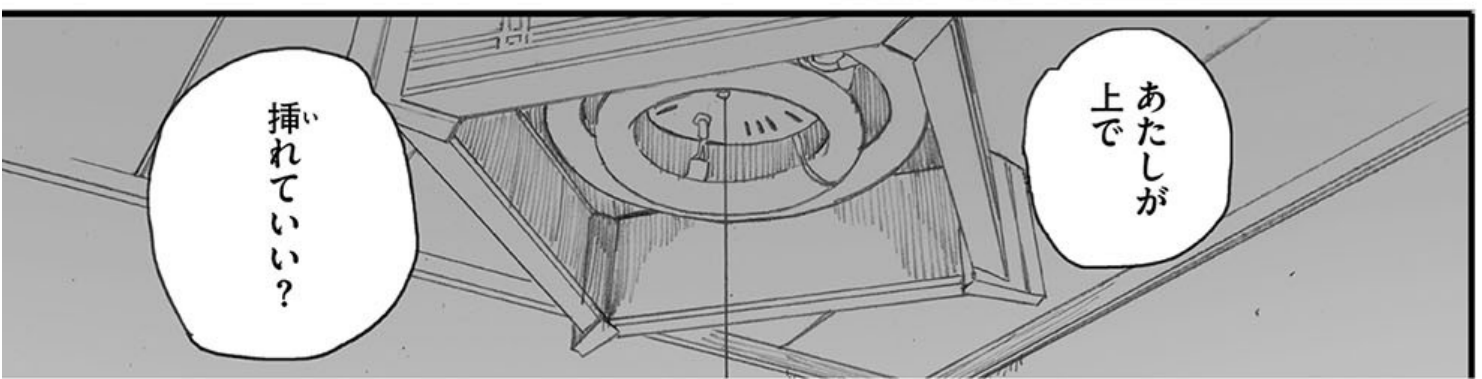
















んっ...

きゃ

あ...♡

さつき外でイかれ  
へんかったから...

きゃ

きゃ

きゃ

ド  
キ

ド  
キ

ド  
キ



これじゃ何の  
為に家を出たか  
わからへん

ちゅ  
ちゅ  
ん



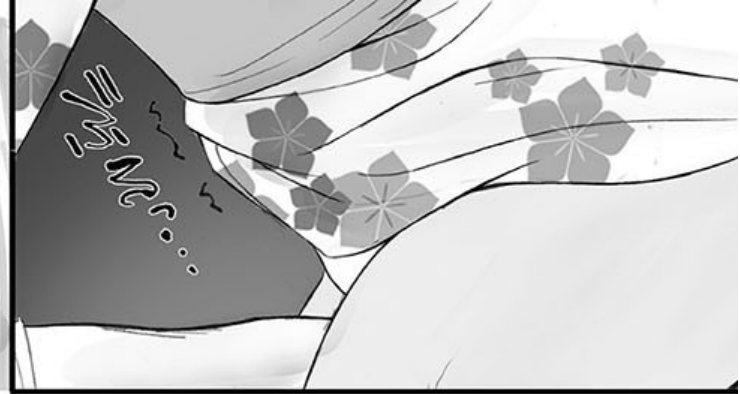
こんな事  
してたら…



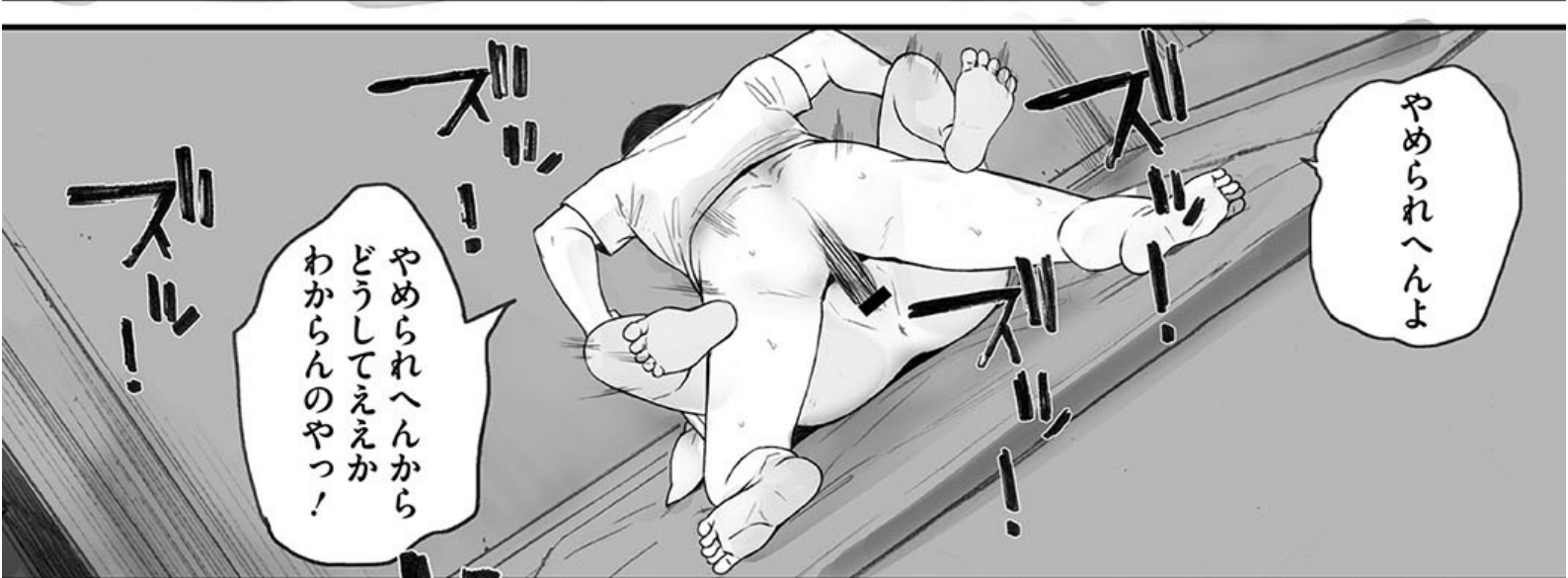
お互い  
駄目になんの  
分かってんのに

あ









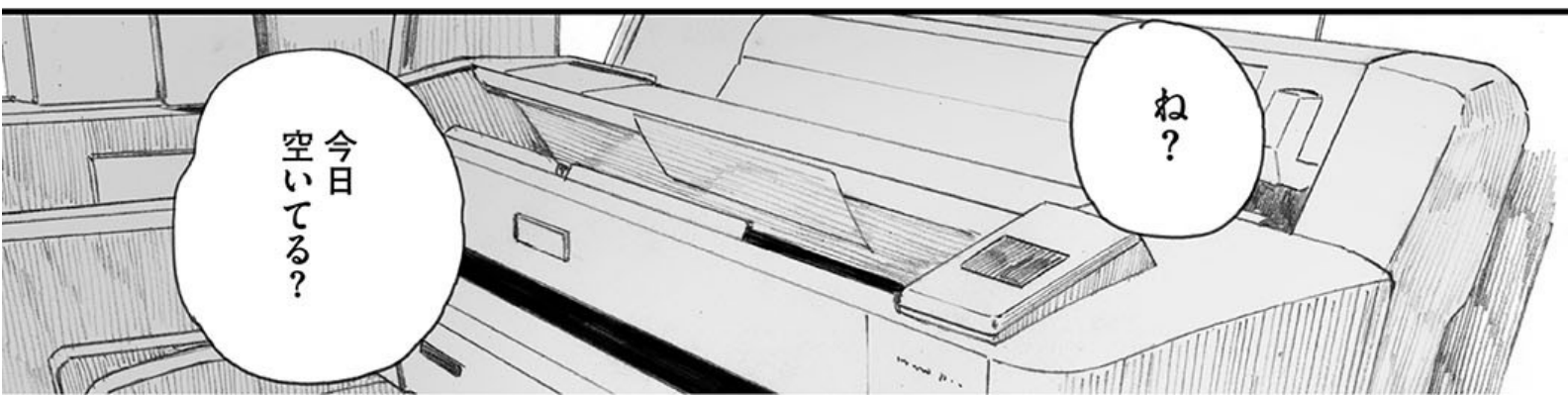






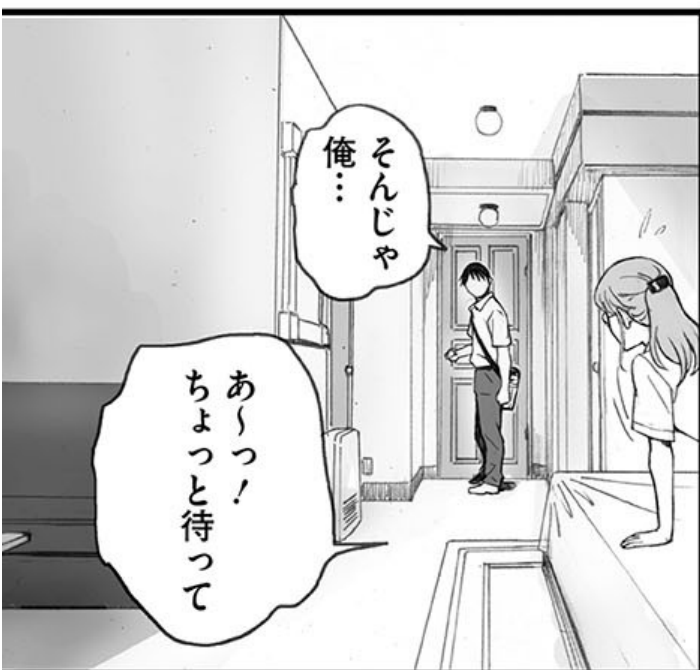
これで..  
最後や..

最後にしよ..



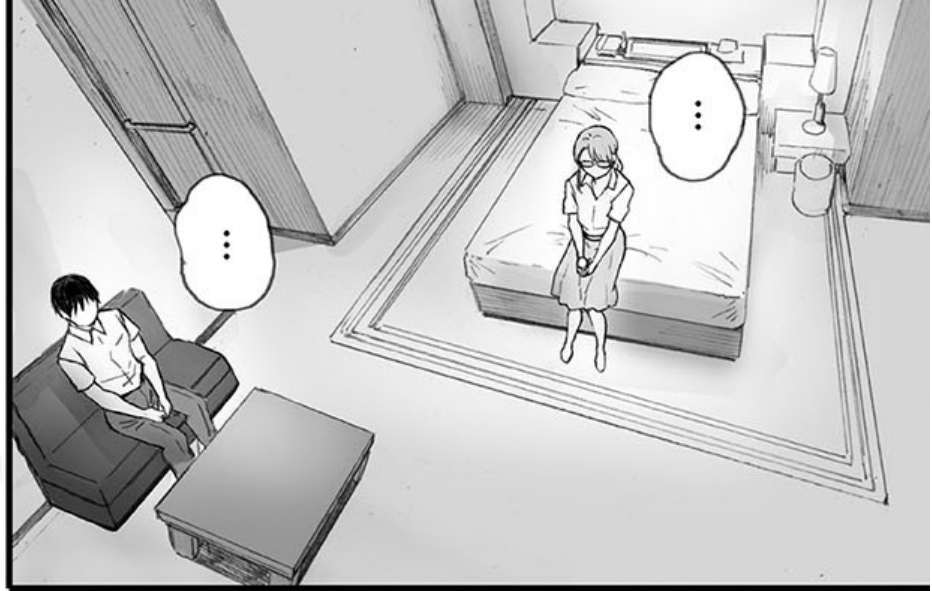


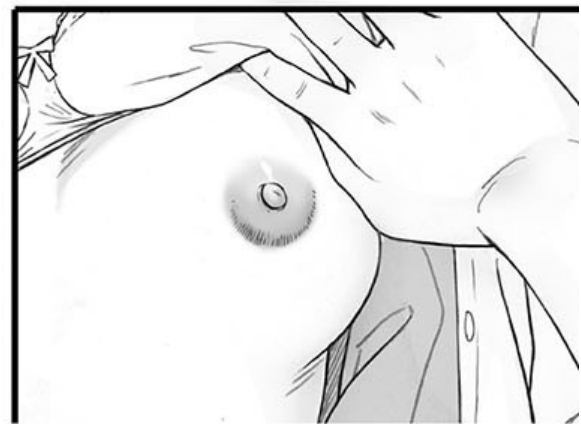


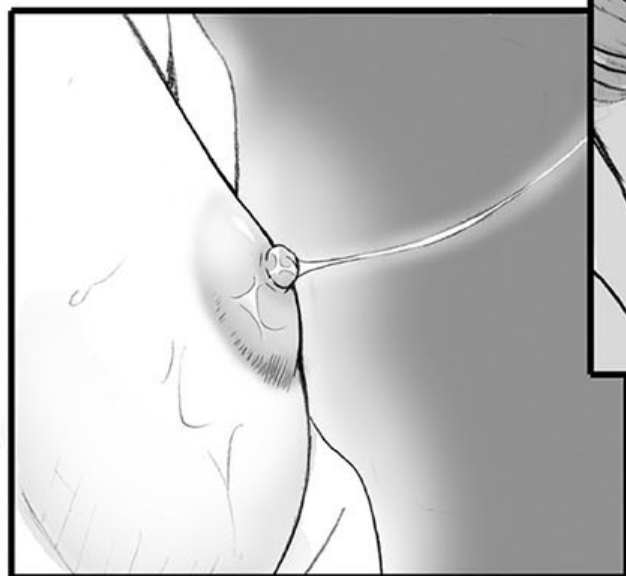












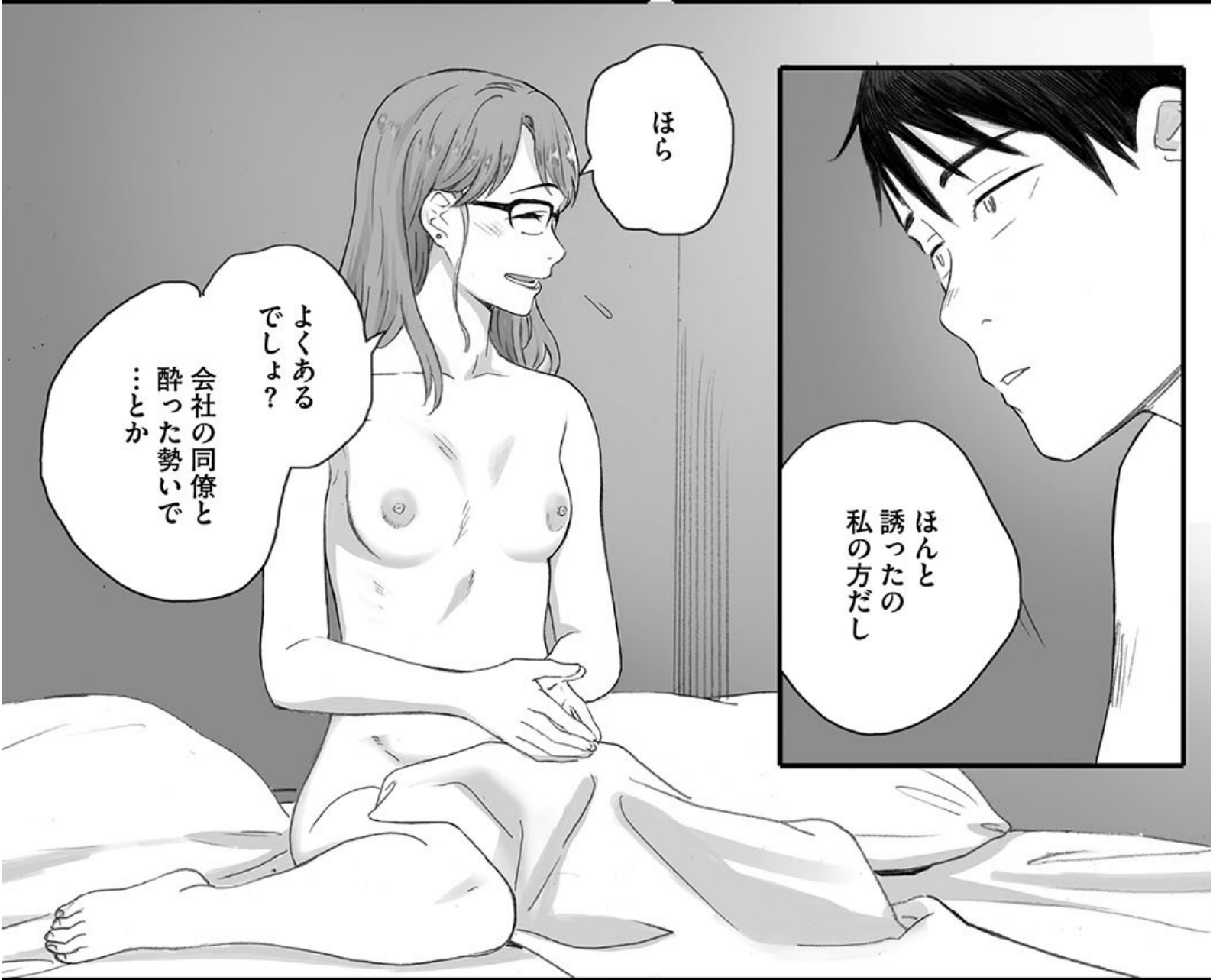






















今週の飯当番  
お前やろ

わかって  
る



んん

まったり起きろ  
朝やぞ



んん

おふあよ

コスモス  
秋桜が咲いた日に  
Kosmos ga saita hi ni







お前も来年は受験やし  
そういう事はすつきり  
させといた方がええん  
ちゃうか？



どうや？二学期は  
あいつ…弘樹の  
ことはどうなった？



なんなら俺があいつと  
直接話してもええねん  
で



ええよ  
あたしとヒロくんの  
問題やし

自分でなんとか  
するから





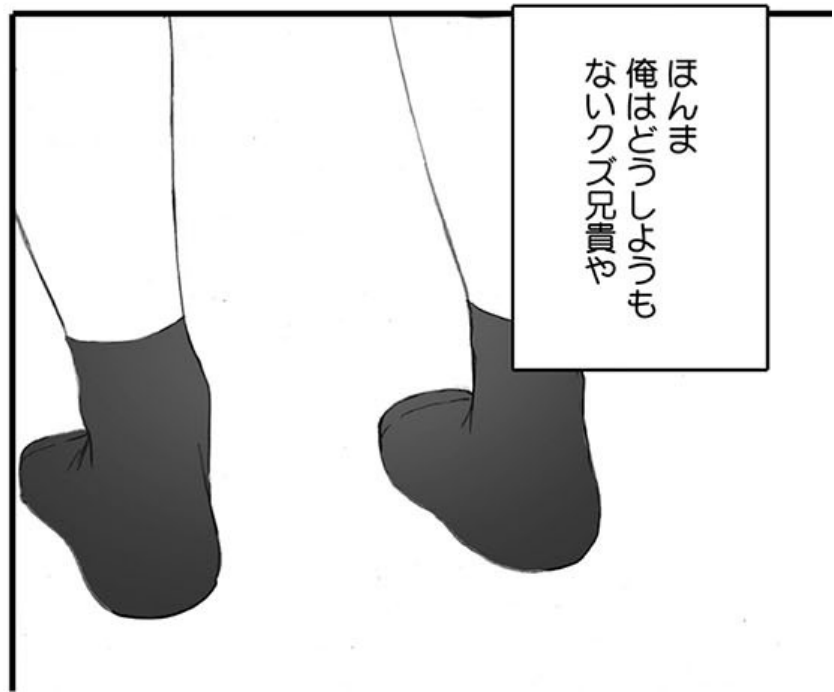
まつり…



何が直接話しても  
ええや…  
さっさと弘樹<sup>あいつ</sup>と別れさせて  
まつりを自分だけのものに  
したいじゃん

へたれて一回まつりから  
逃げたくせに

今度はまつりが自分から  
離れるのを怖がって…



ほんま  
俺はどうしようも  
ないクズ兄貴や







髪の手伸ばしとんのか?

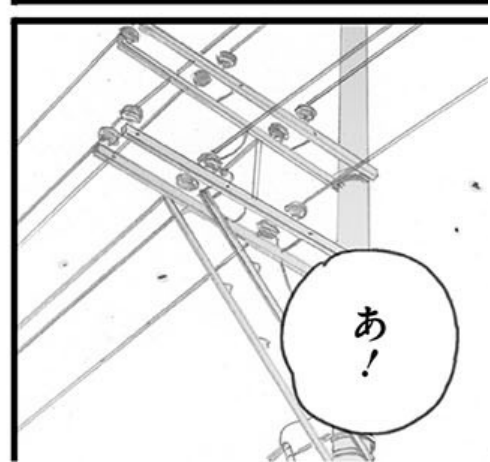
別にそういうわけちゃうけど



秋のにおいや



なんか切りに行くタイミングなくしてしもうて



あ!









そんじゃ行つて  
きまーす!



わからんように  
なる時がある

まつりが



おいしい  
俺ら昼飯行くけど  
残りの荷物頼んど  
くで〜!

なんで俺みたいなか  
屑と一緒にいいのか



あいつも自分がしてる  
事がどういう事か  
分からん歳でもないやろに

は

は



弘樹が来なければ…  
俺がまつりと  
しなければ…

あいつはもっと  
無邪気なままで  
いられたのに

俺と弘樹が  
まつりを無茶苦茶に  
してしまった

今度こそ俺が  
しっかりまつりを  
守ってやらないと

上村<sup>かみむら</sup>くん！

お昼一緒に

しょ♡



お風呂覗いたり  
パンツの匂い  
嗅いだりするん  
やって

妹にそういう感情  
抱いてしても

そうそう  
そっち系のサイト  
で見たんやけど

ええ  
めっちゃ  
キモい！



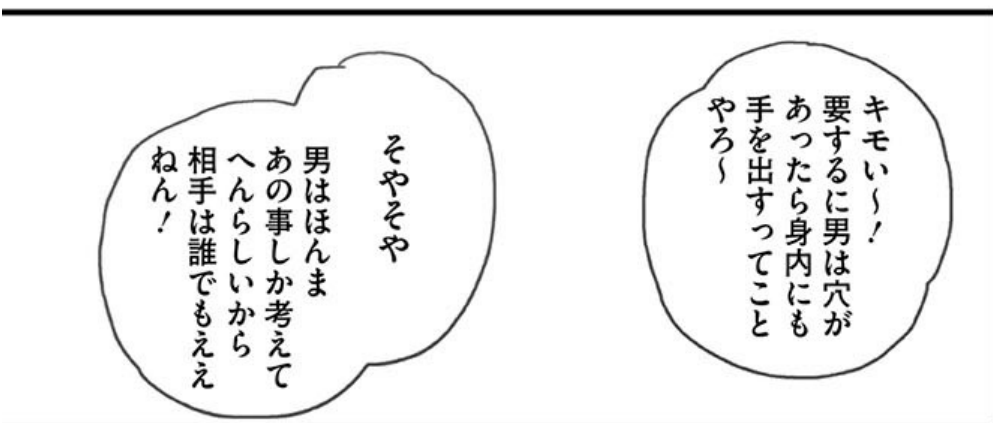
まつりもお兄ちゃん  
おるし  
ヤバいんちやう！

あ  
ううん



ええ〜！

きょうだい  
兄妹でエッチ  
すんの？



そやそや

男はほんま  
あの事しか考えて  
へんらしいから  
相手は誰でもええ  
ねん！

キモい！  
要するに男は穴が  
あつたら身内にも  
手を出すってこと  
やろ！



ええ〜

そやけど身内は  
絶対引くわ！



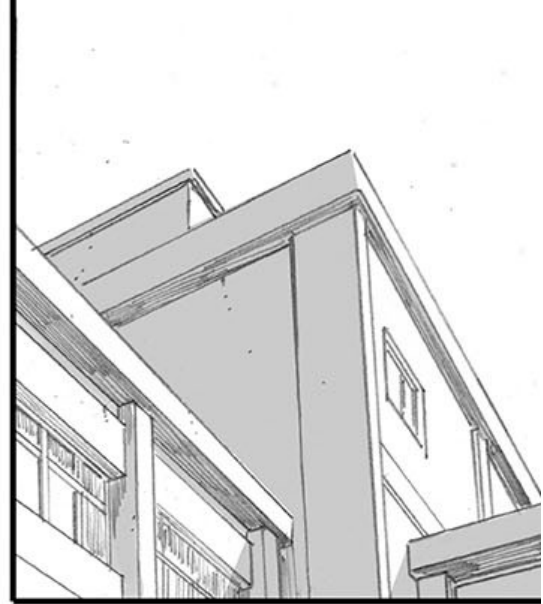
ジェネティック  
セクシャル  
アトラクション！

近親者でも長い間離れて  
暮らしてると再会した時に  
恋人みたいにときめいてし  
まう心理現象

ってまんがで  
きんだいがある













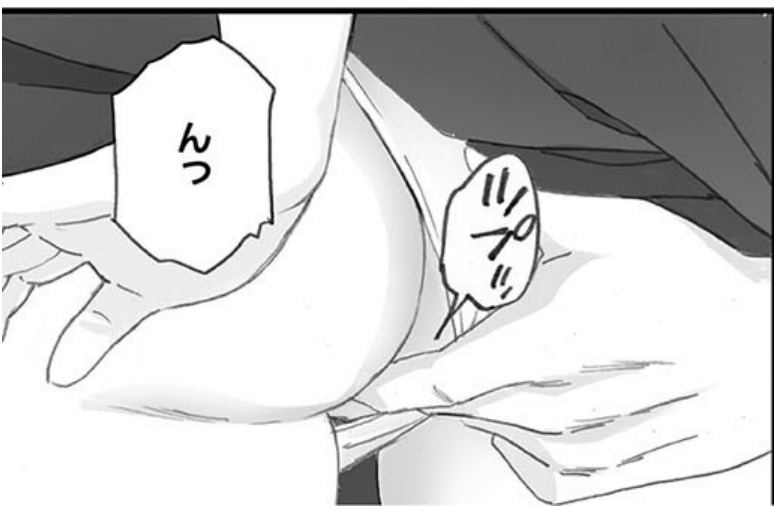


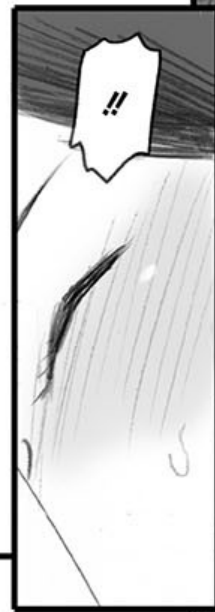




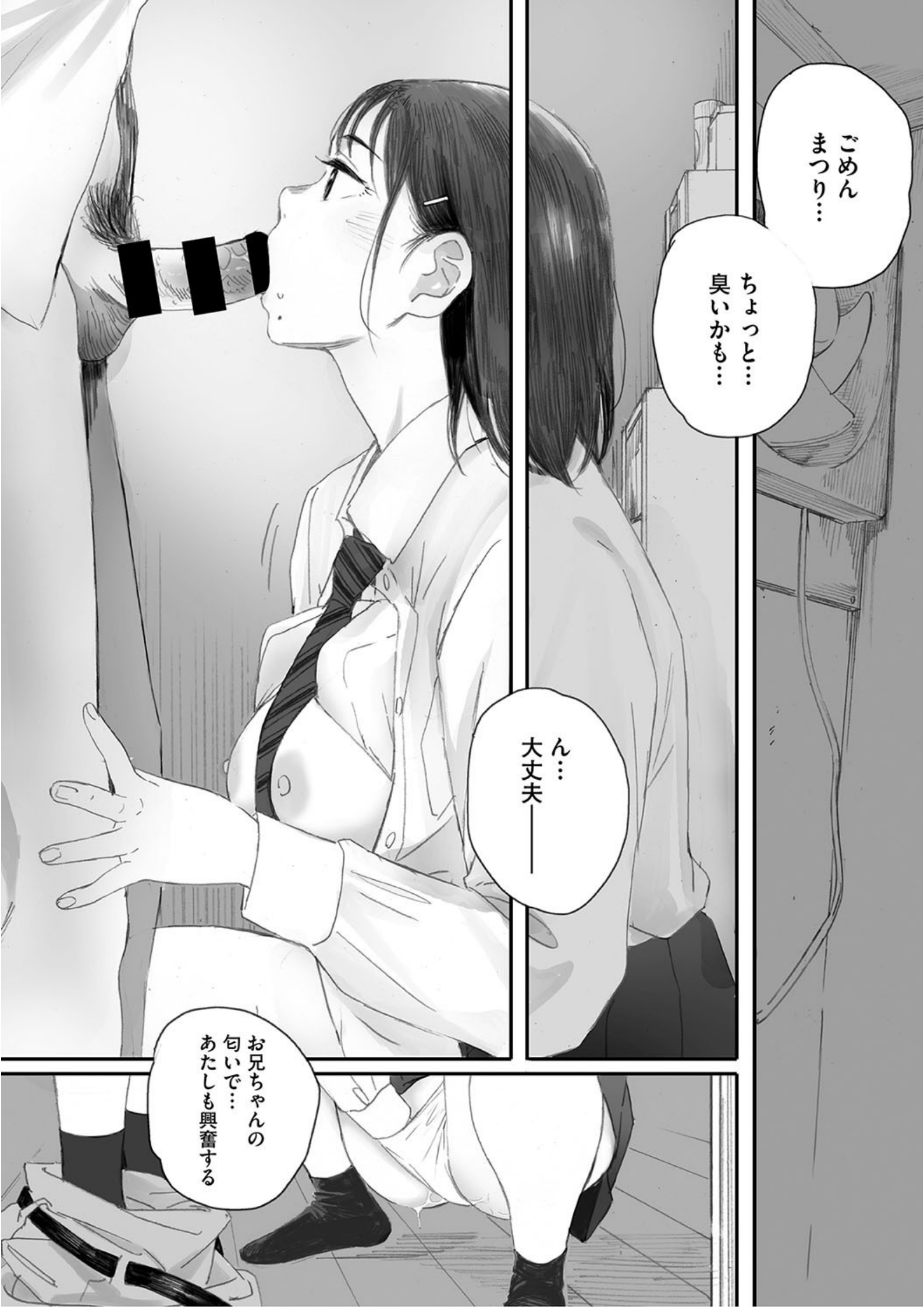












ごめん  
まつり…

ちよつと…  
臭いかも…

ん…  
大丈夫——

お兄ちゃんの  
匂いで…  
あたしも興奮する



エッチ  
我慢ひて

おひごと頑張って  
きたんやもんね？

お前が…  
焦らすからやろ

ん…  
ねちねちのお汁  
ひっぱい出てる



ちゅん…

う…あ

まつりにチンポ汁  
全部吸い取られる  
…！











すすまん  
奥に挿れすぎた

ごめん まつり  
もうちよっと…  
奥…挿れさせて

ん…  
らいひよぶ

…  
つづけて

んーっ



お兄ちゃん  
疲れてる時の方が  
元気やから

ん…  
まつりやば  
そろそろ…

今日  
口の中

出しても  
ええよ？

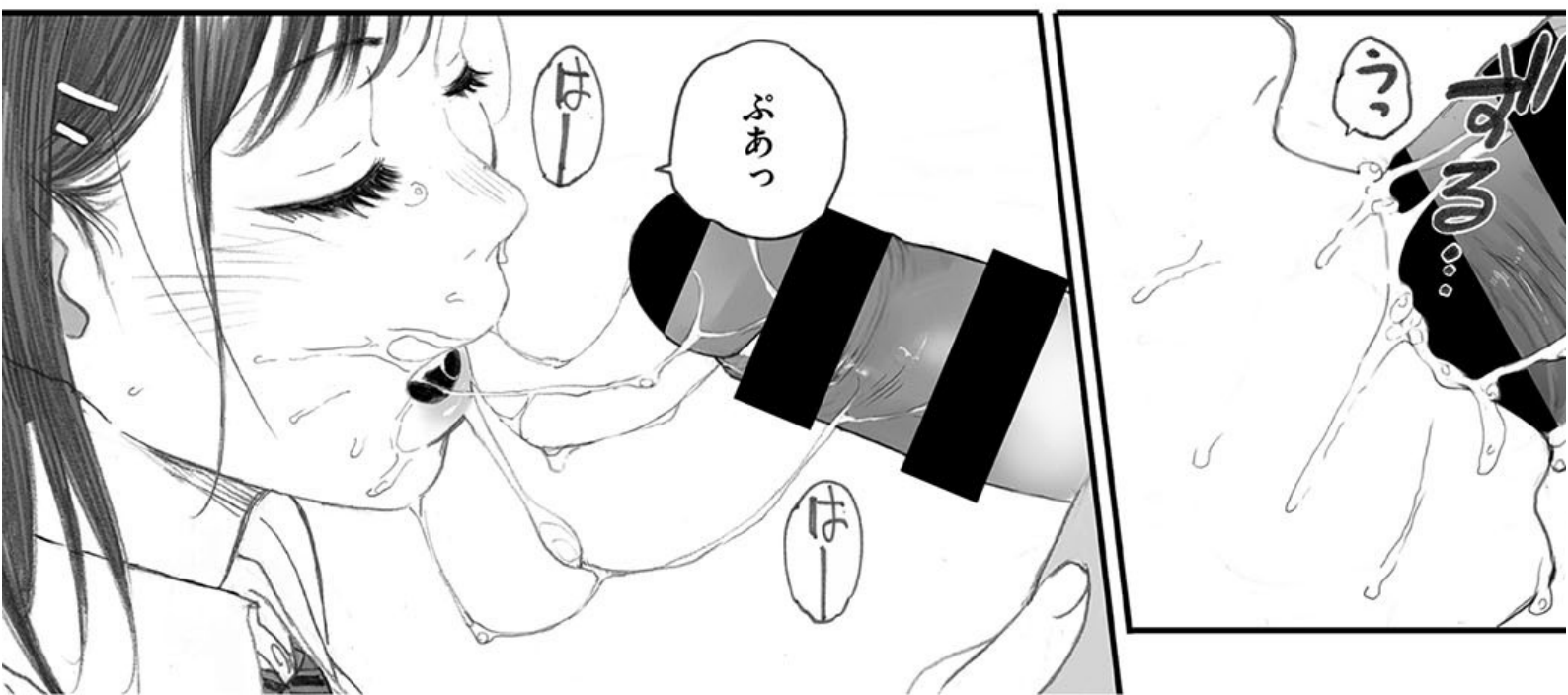
まつり

くちゅ

くちゅ











そやかて

お兄ちゃんに床  
掃除までさせて  
しもた…



そやから気に  
すんなって



母さんもな  
よう失禁しと  
ったわ

あの病氣

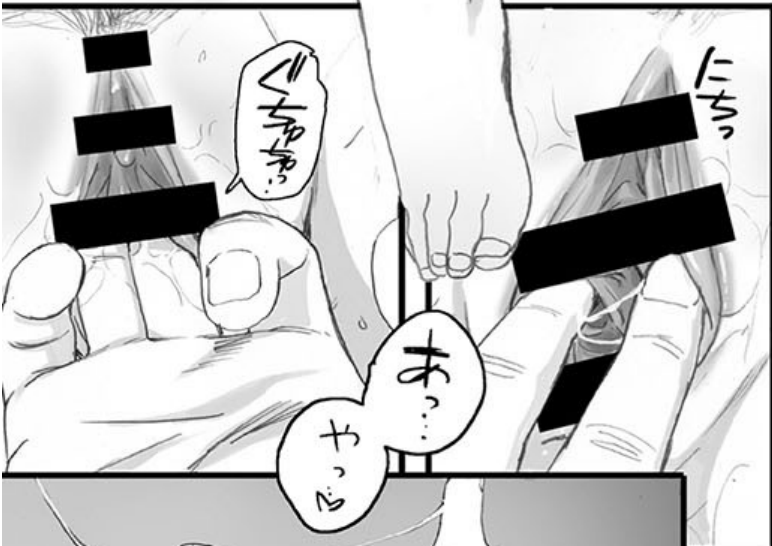
立ち上がんのも  
難しい時あった  
から

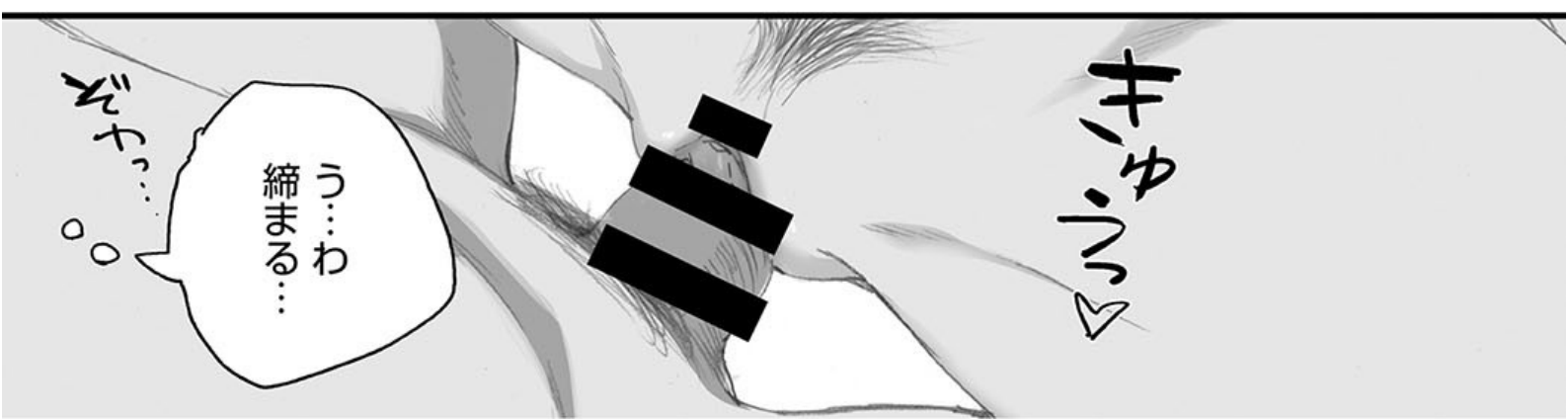
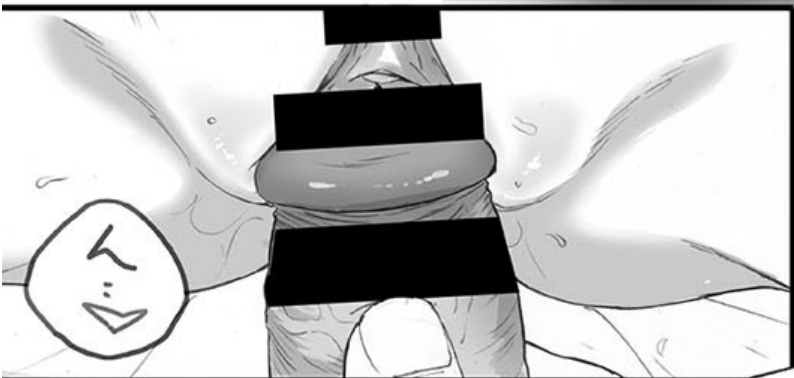
そのたんびに  
俺が世話して

せやから  
まあ気にすんな

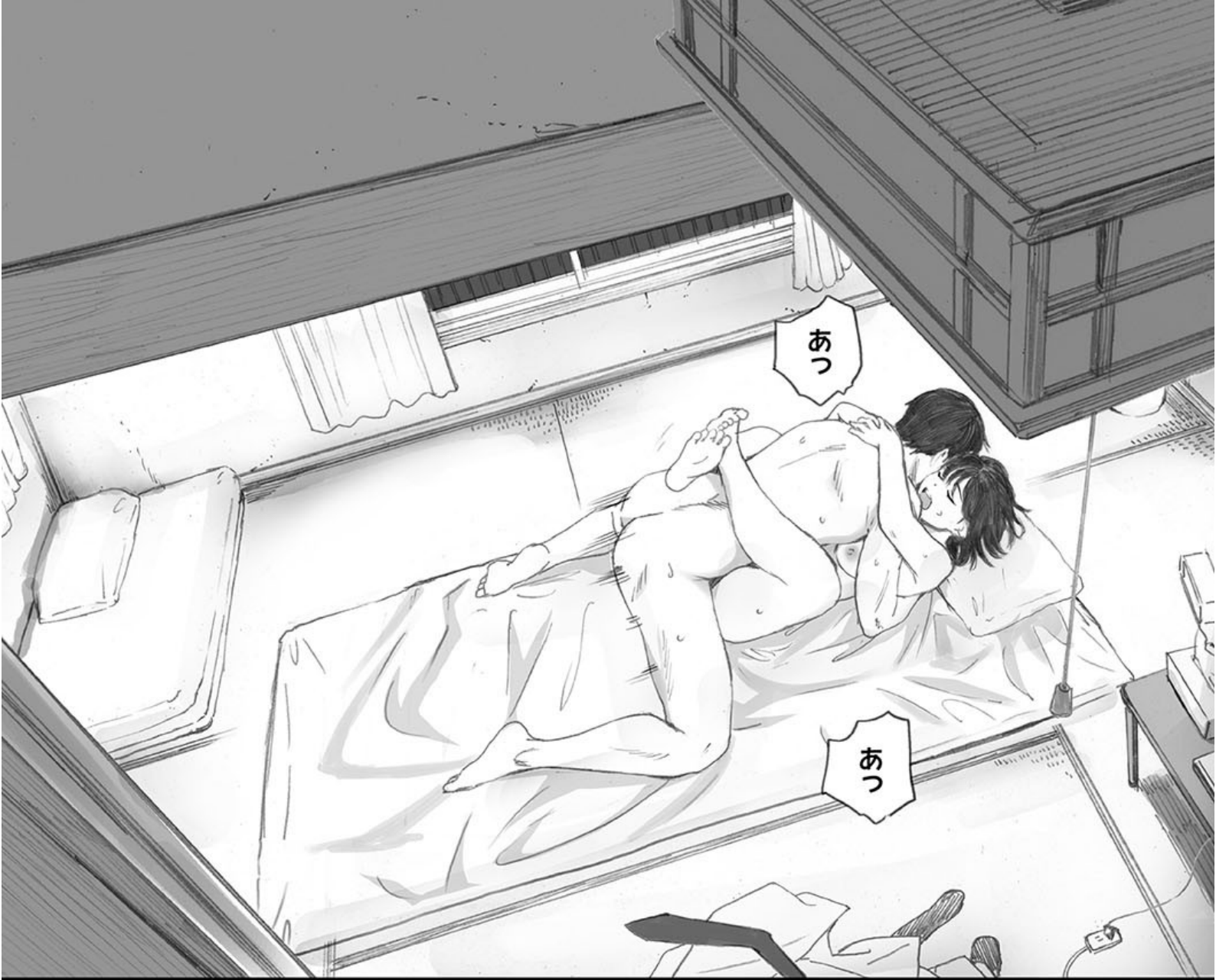




















まつり…

まつり！



まつり！！



あほか…  
お前からそんなこと  
言ったら…



まつりの腹ん  
中に…！









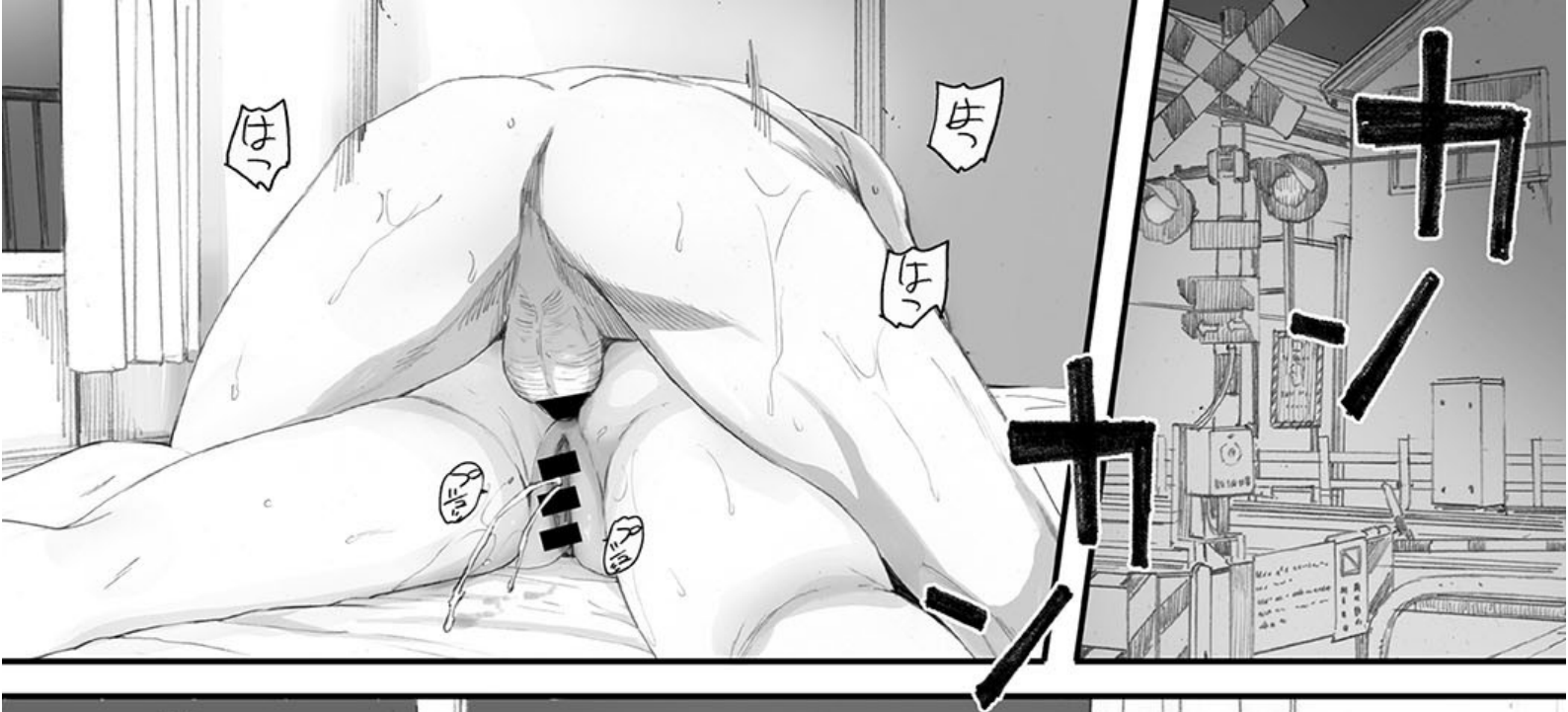






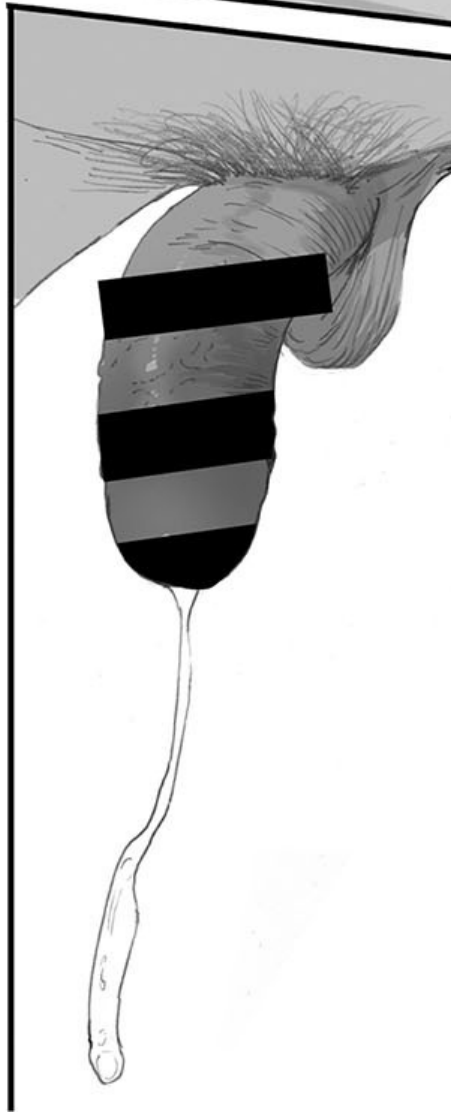


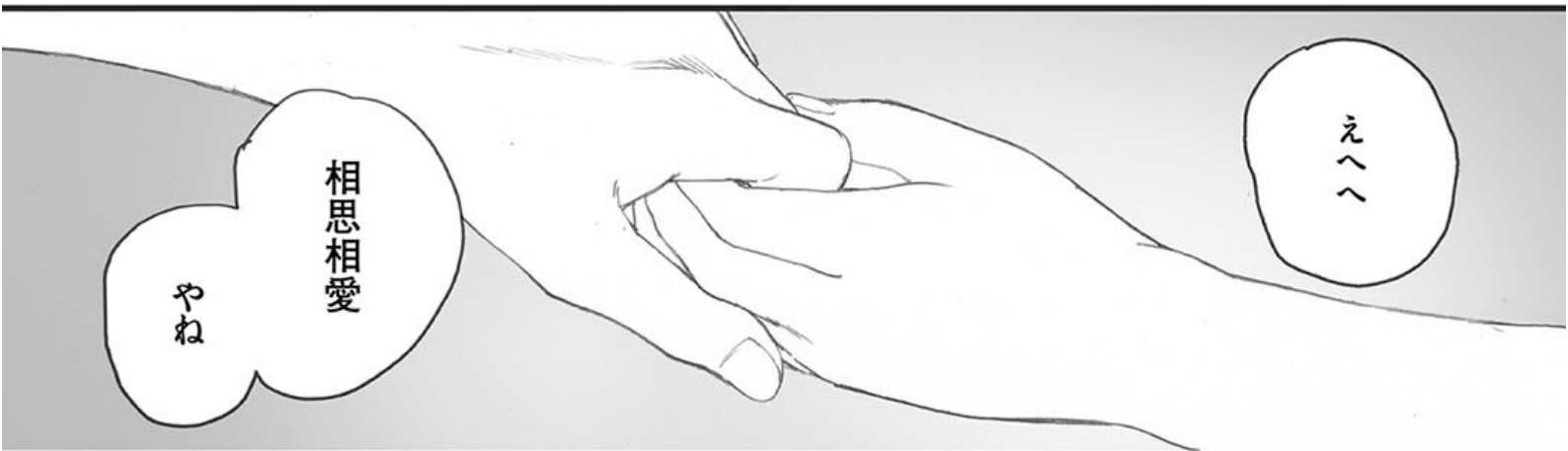
















お兄ちゃん

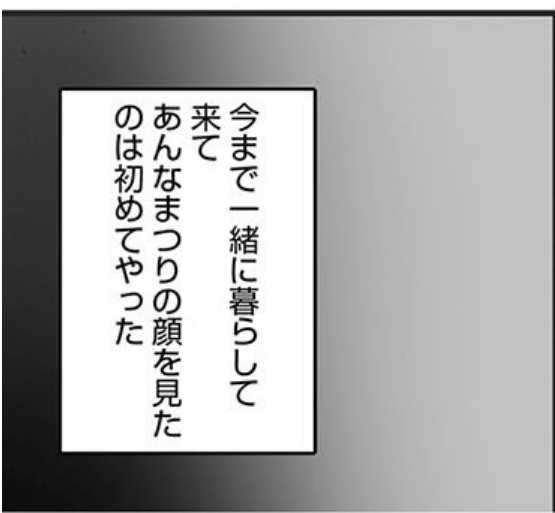


そうや...あの日  
まつりを連れて来て  
くれと親父に言われて

手を引いて玄関まで  
行ったら  
あいつはそのまま叔母  
さんに連れられて――

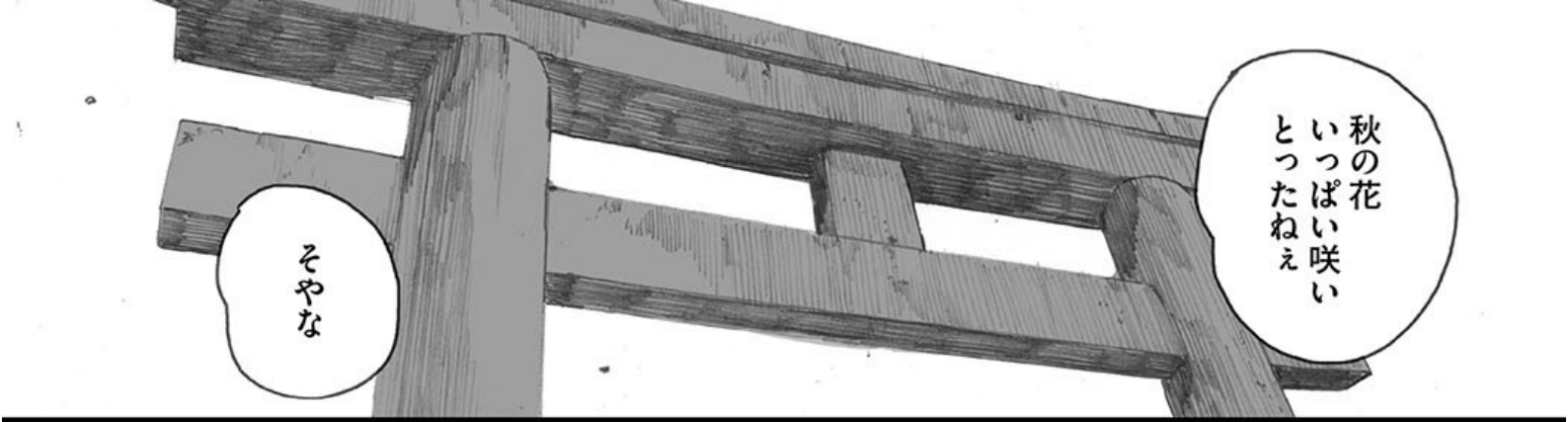


今度こそあたしの手  
離さんといてな？



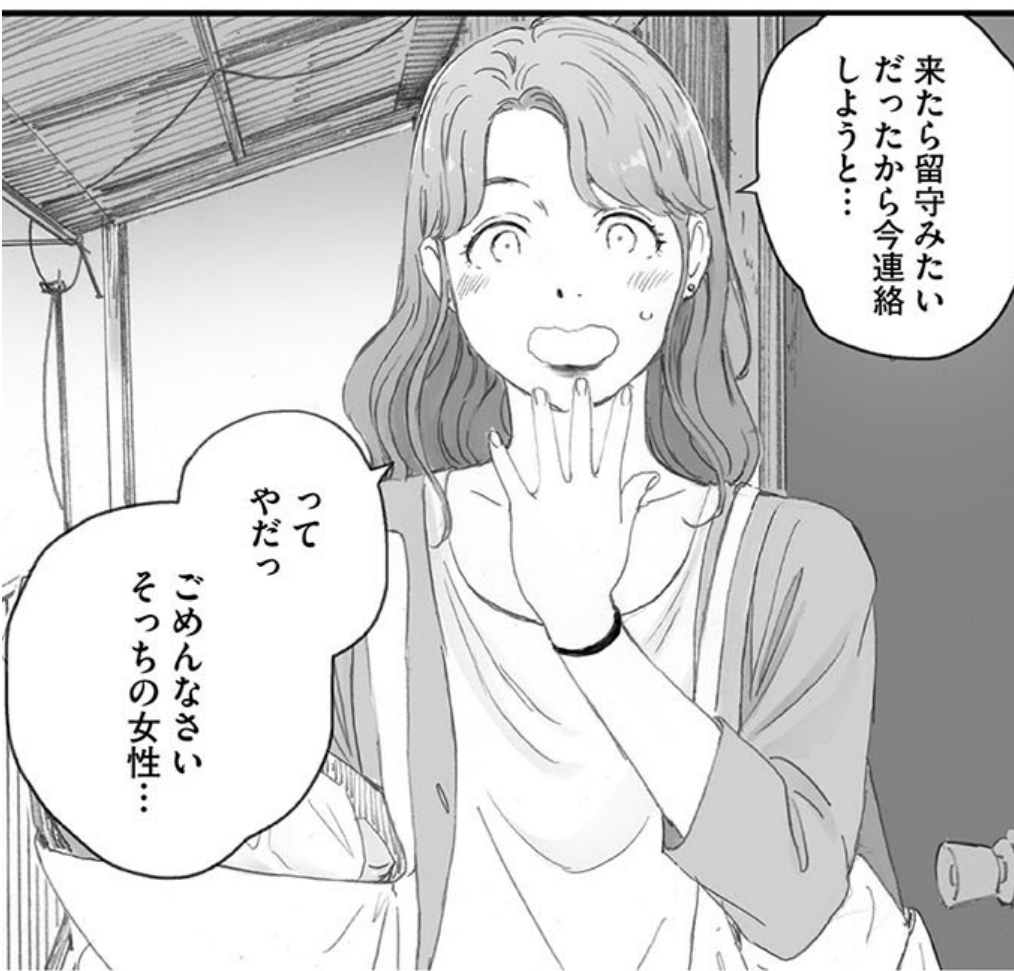
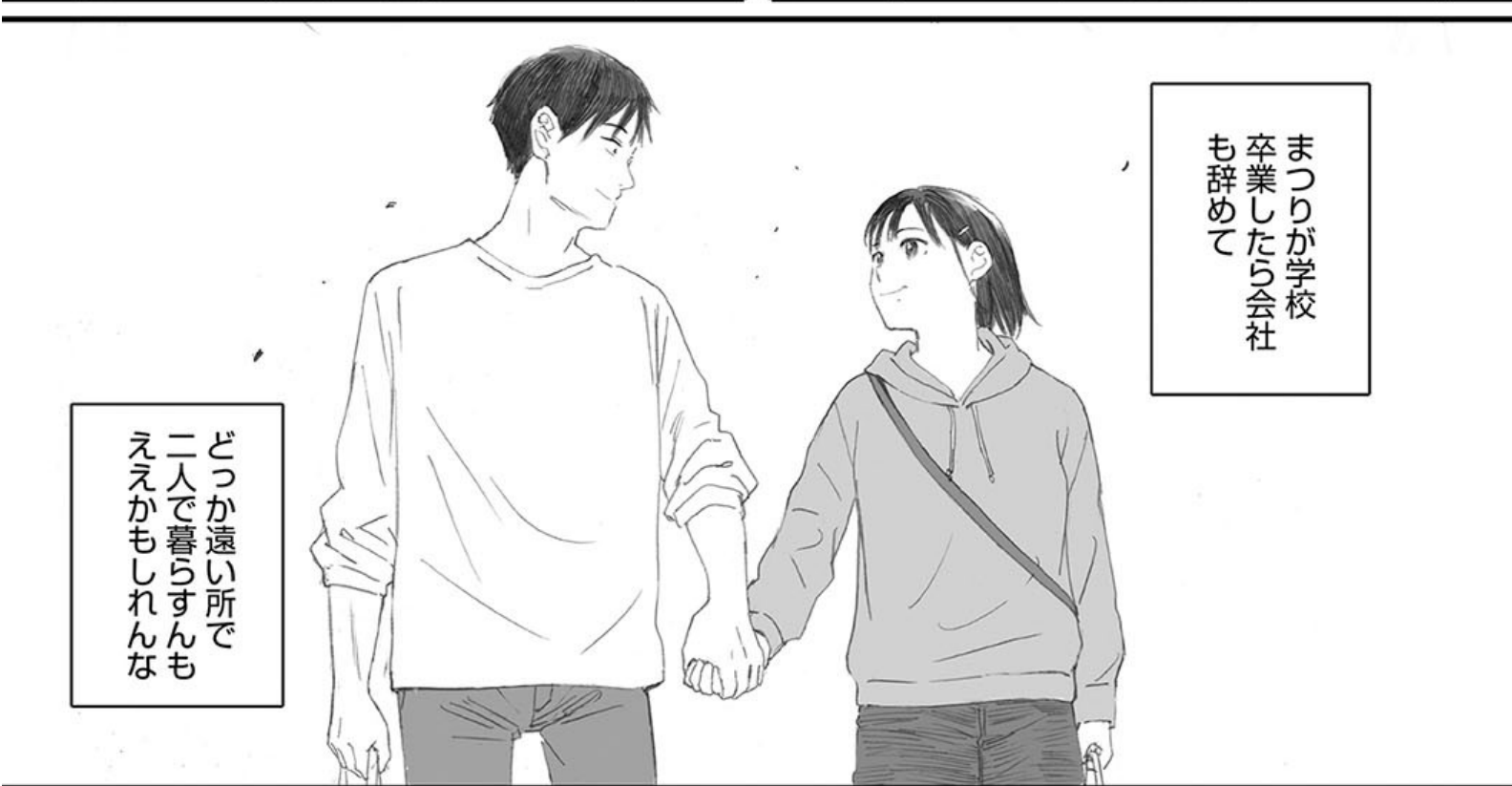
今まで一緒に暮らして  
来て  
あんなまつりの顔を見た  
のは初めてやった













ごめんなさい  
妹さんがいるって  
聞いてなかったから

てつきり彼女さんかと思っ  
て

いやまあ…  
すみません

でも手を繋いで  
お買い物なんて  
仲がいいのね



いや…この前  
夕飯作りに来て貰う  
約束したみたいなん  
やけど

仕事疲れてた時の約束  
やし  
考え事してるうちに  
忘れてしもて…

なんやねん  
それ



あハンバーグ  
なんだけどデミ  
グラスでいいか  
な？

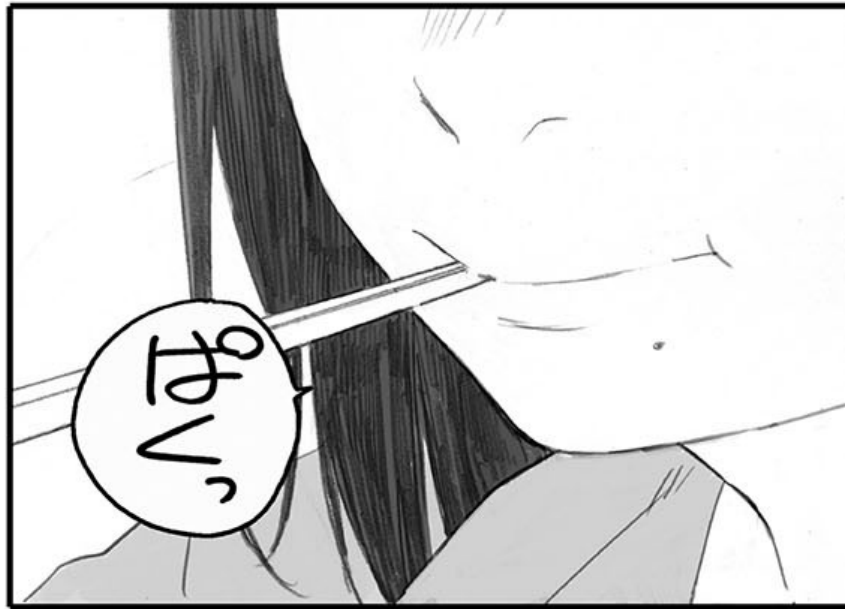
でもよかった  
お肉ちょうど買っ  
て来て貰えて

まつりちゃんの  
分まで用意して  
なかったから

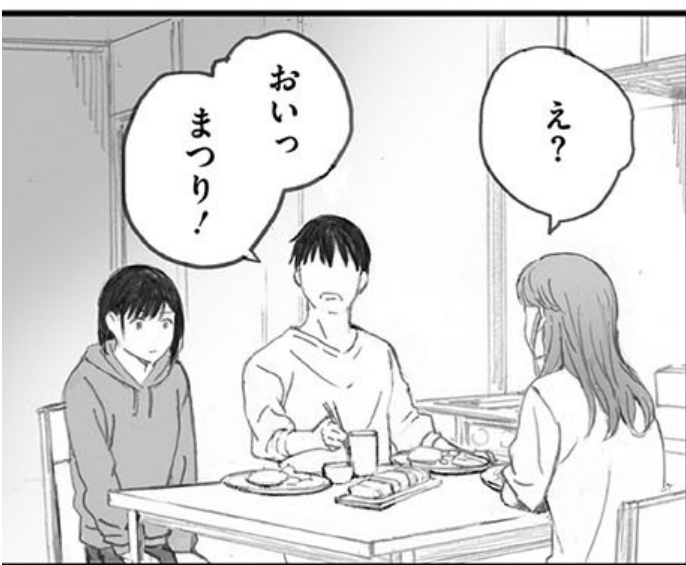
あはい…



ちゃんと説明  
してよ！  
お兄ちゃん





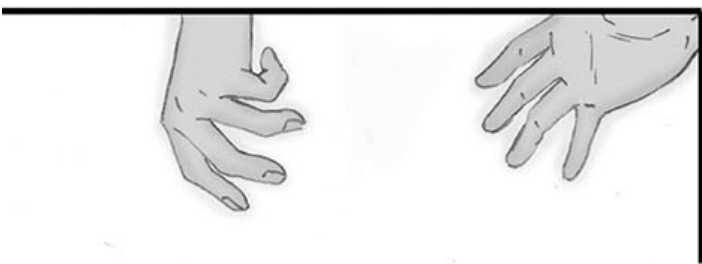














それでもその時は  
またすぐにアパートに  
戻って来ると思ってた



その時に事情を  
話して  
今の事も謝れば  
いいと



言うたやん

あたしはあたしのこと  
いちばんに想ってくれる  
人としか一緒にいたくない



でもまつりは  
戻って来なかった



この春から  
この商店街担当  
させて貰う上村  
です

チラシとか  
もし作るんでした  
ら頑張らせて貰い  
ますんで

あー  
印刷屋さんね



ご覧の通り最近この辺も  
不景気でねー  
それに今はインターネット  
もあるから

あいえ…  
今日は名前を憶えて  
貰うだけでいいんで

あー  
わかったわかった  
えーと…

上村です  
よろしくお願  
い  
します













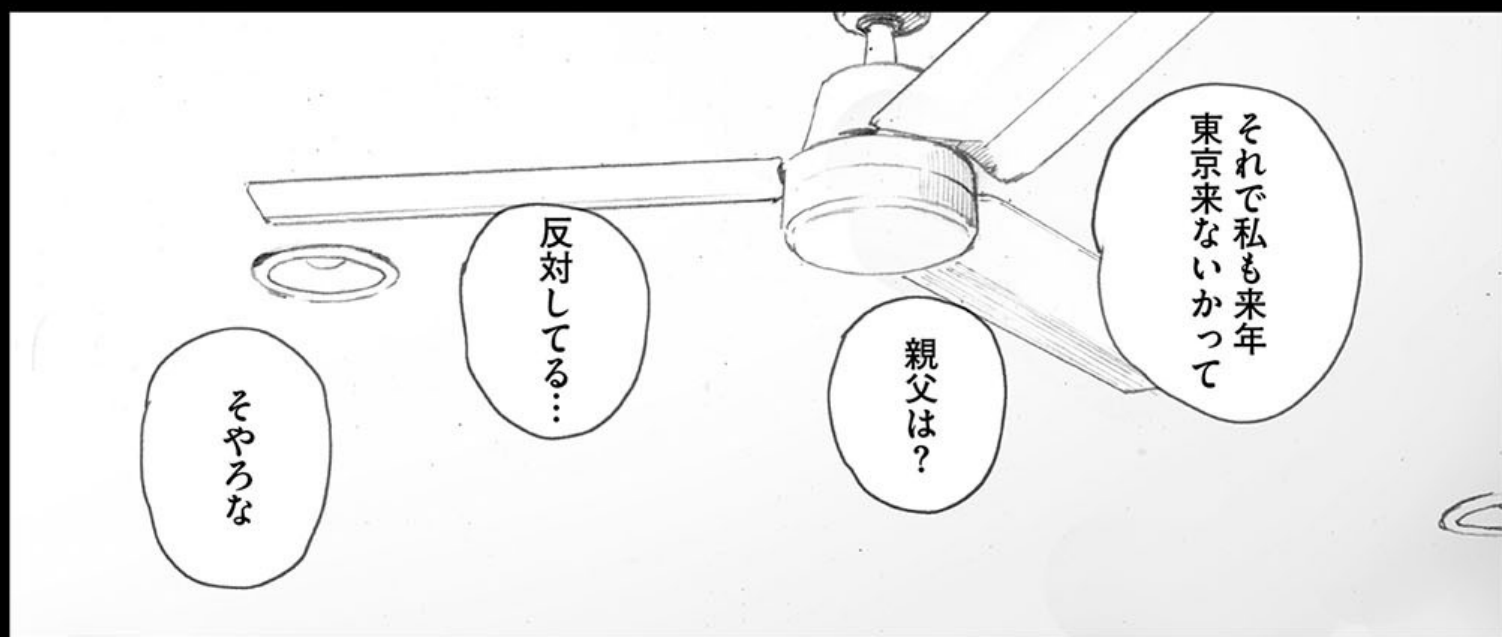


あのね  
ヒロくん今 東京で  
モデルの仕事  
やってんの

学校留年して…  
それで



連絡したらまた  
お兄ちゃんに迷惑  
かけそうで…



それで私も来年  
東京来ないかって

親父は？

反対してる…

そやろな



あれから  
どうなんや？  
弘樹とは  
ひろき



お…

お兄ちゃん  
はどう思う？







うん…  
そやね



ありがとう  
お兄ちゃん

決心ついたわ!



あれで…  
よかったんや



まつり



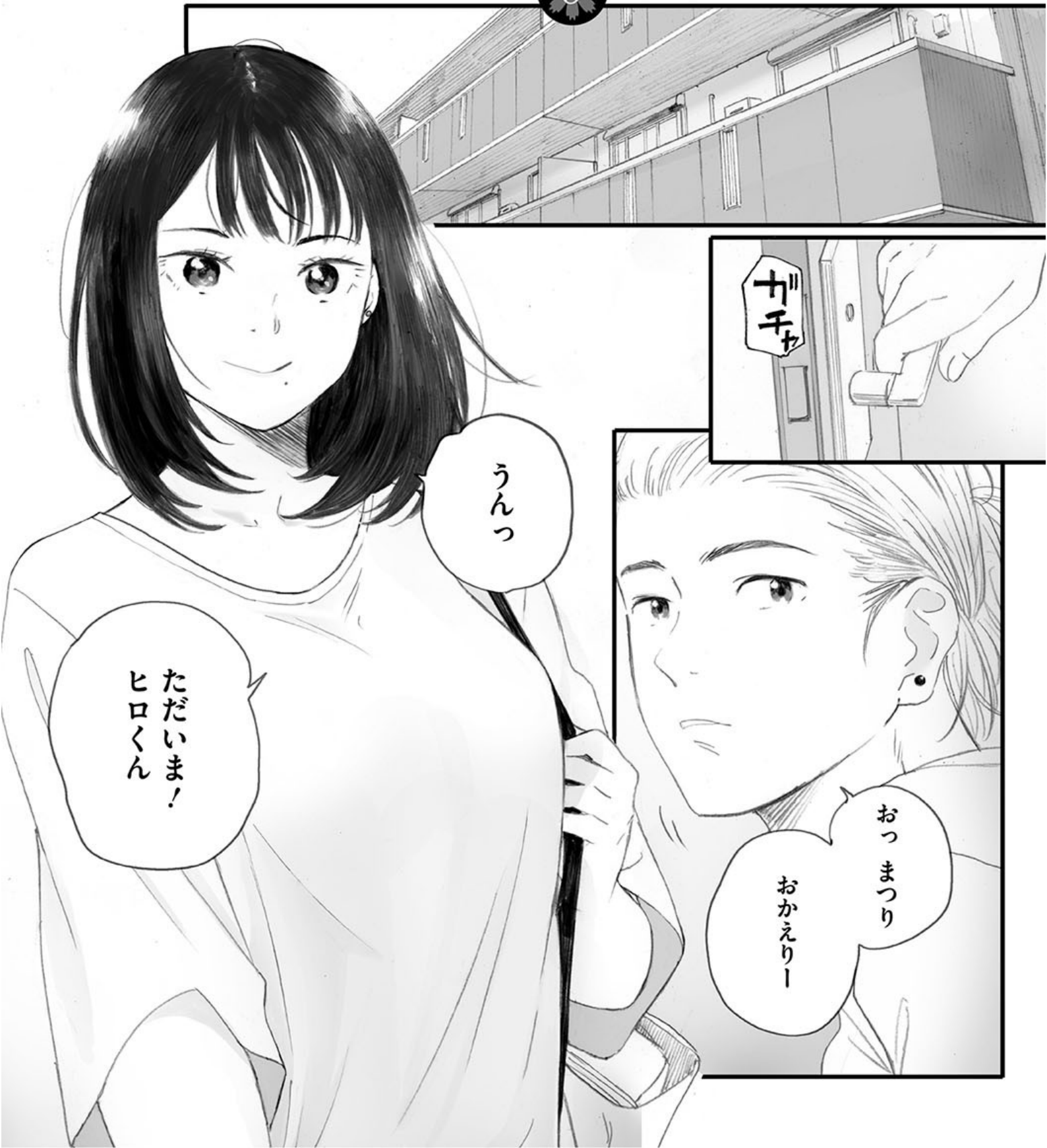
俺たちは普通の兄妹に  
戻ったんや

# 秋桜が咲いた日に

コスモス

Kosmos ga saita hi ni

第5話











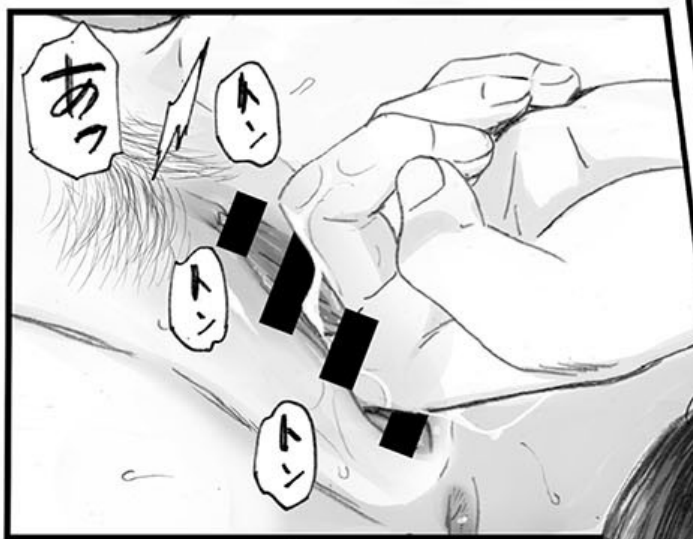




そんなの後で  
いいからさ



でもご飯の準備も  
しなきゃだし...



に  
あ

ほら見ろよ  
お前だってもう  
濡れてんじゃん



いいだろー  
別に



もう…

見せないで  
そんなの

かあ

ね  
ヒロくん



私  
ここにいても  
いいよね？





お前は

俺の物だからな

あ？

前みたいに俺から離れようとするならこの舌ちよん切っちゃうぞ！

わっ

くっ

わ…  
わかってる

ん？

ん…

れちち  
れちち

れちち

















いくぞ  
まつり！

！！

！！

！！

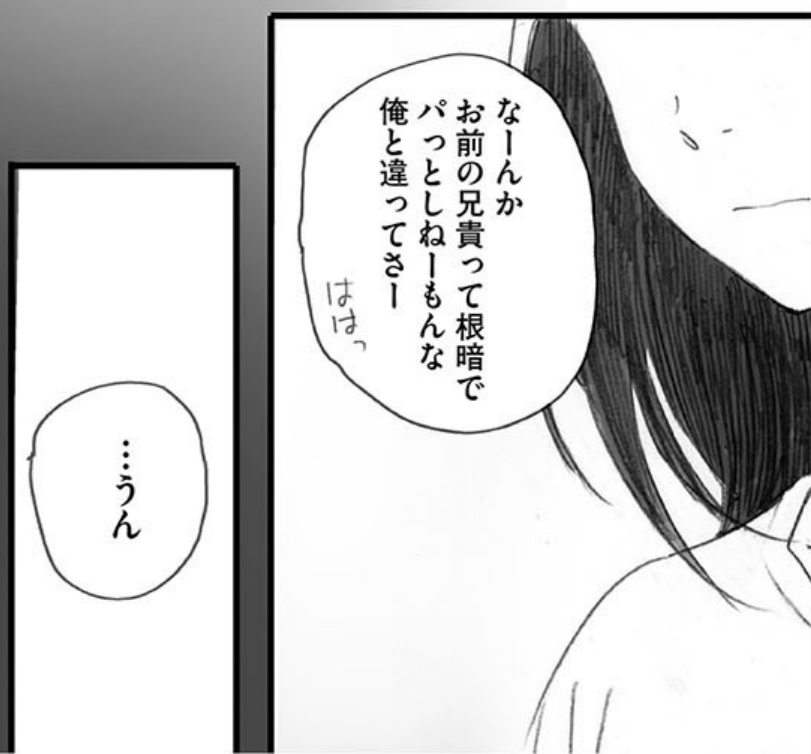
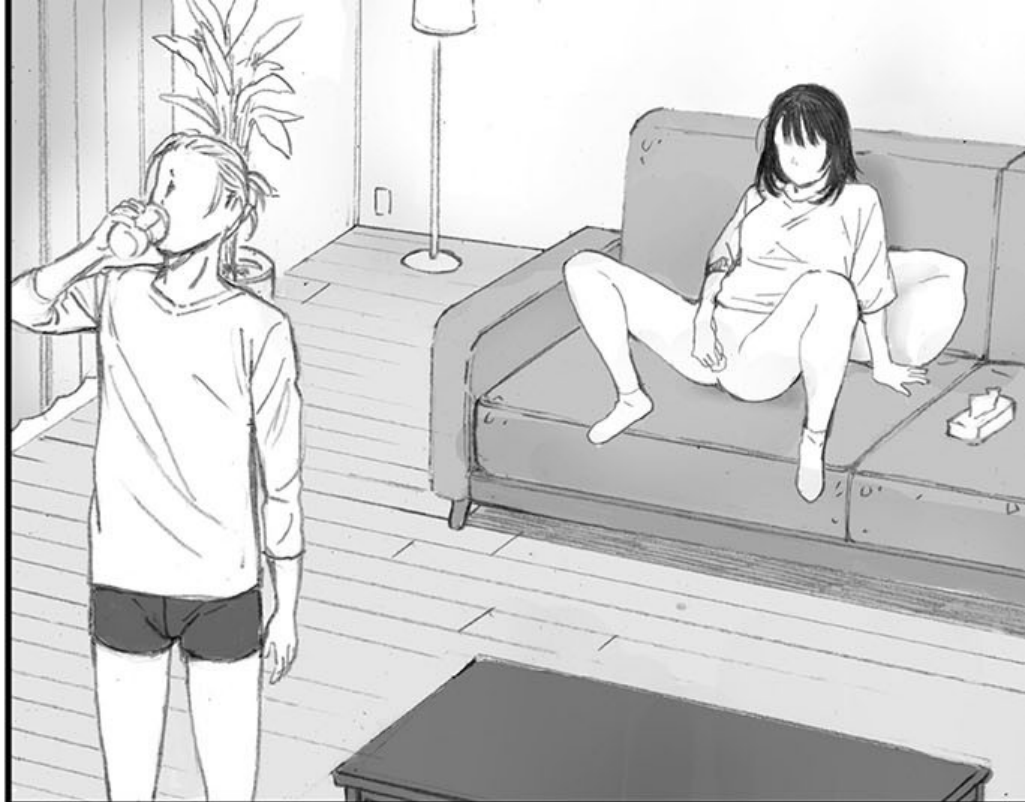
！！

あーっ

！！

！！









ヒロくんから  
見ると  
お兄ちゃん  
は  
そうかも



いつもムスツ  
してるけど…  
でも昔は  
そうじゃなかつた



お母さんが  
死んでからなの



いつも何かを我慢  
してるみたいなの  
表情<sup>かお</sup>になったのは

忙しいお父さんの  
代わりにずっと  
お母さんの看病して

成績下がって  
お父さんに  
叱られても  
黙って我慢してた



喧嘩になって  
私が怖い思い  
しないように

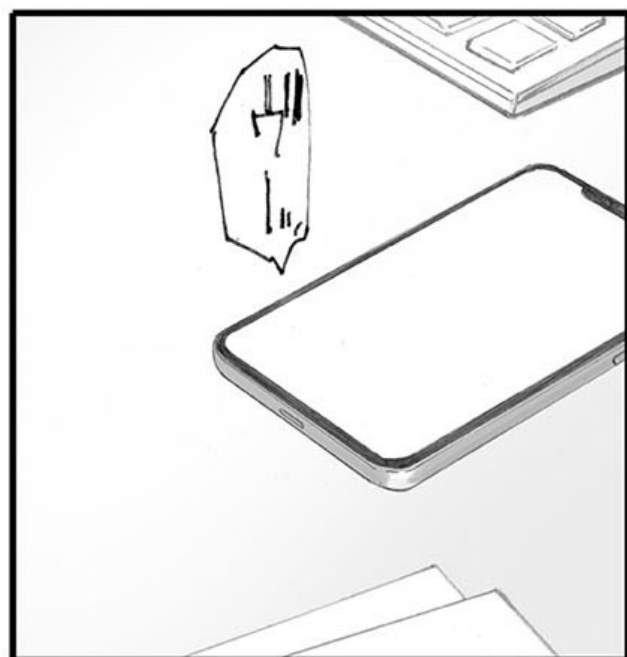




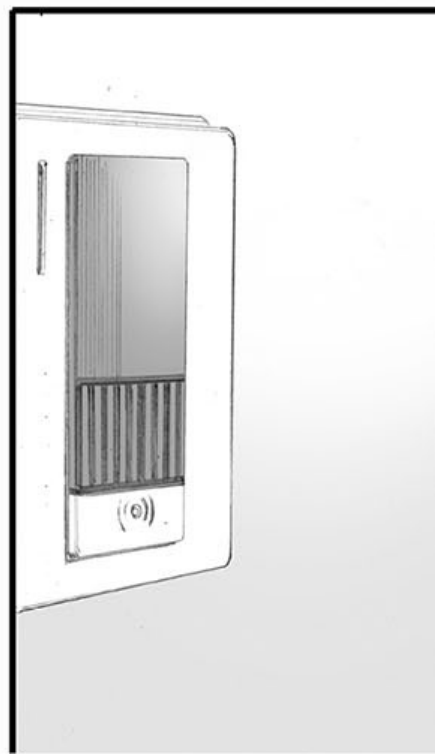
あのね…

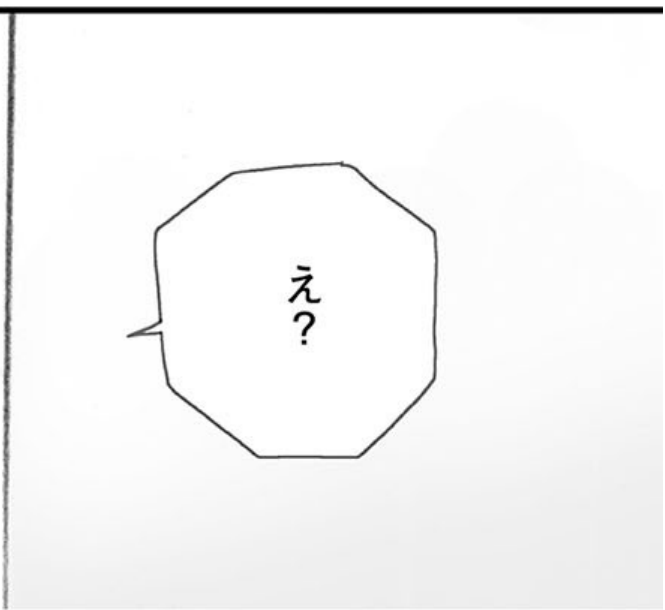
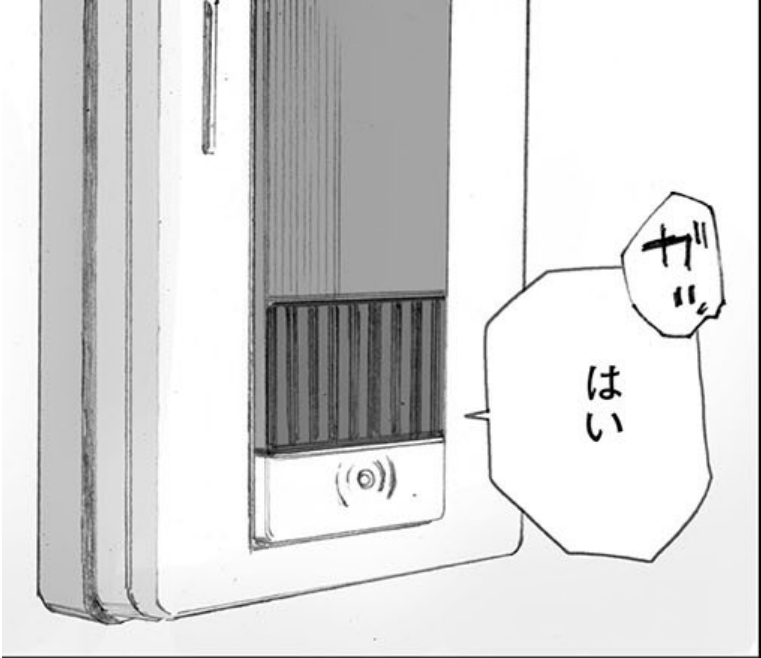
私のお兄ちゃんはね

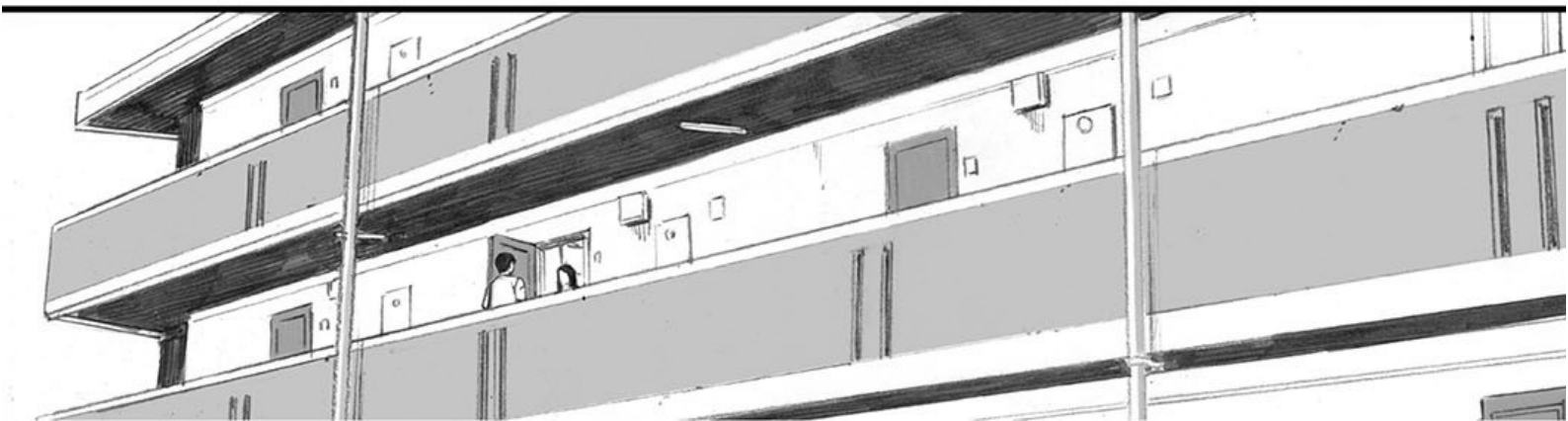
とっても  
優しいんだよ

















バン

じゃあな  
なるべく早く  
行くんやで

病院の場所は  
さっき教えた  
とおりやから

あ

もうヒロくん  
また脱ぎ散らかし  
て…



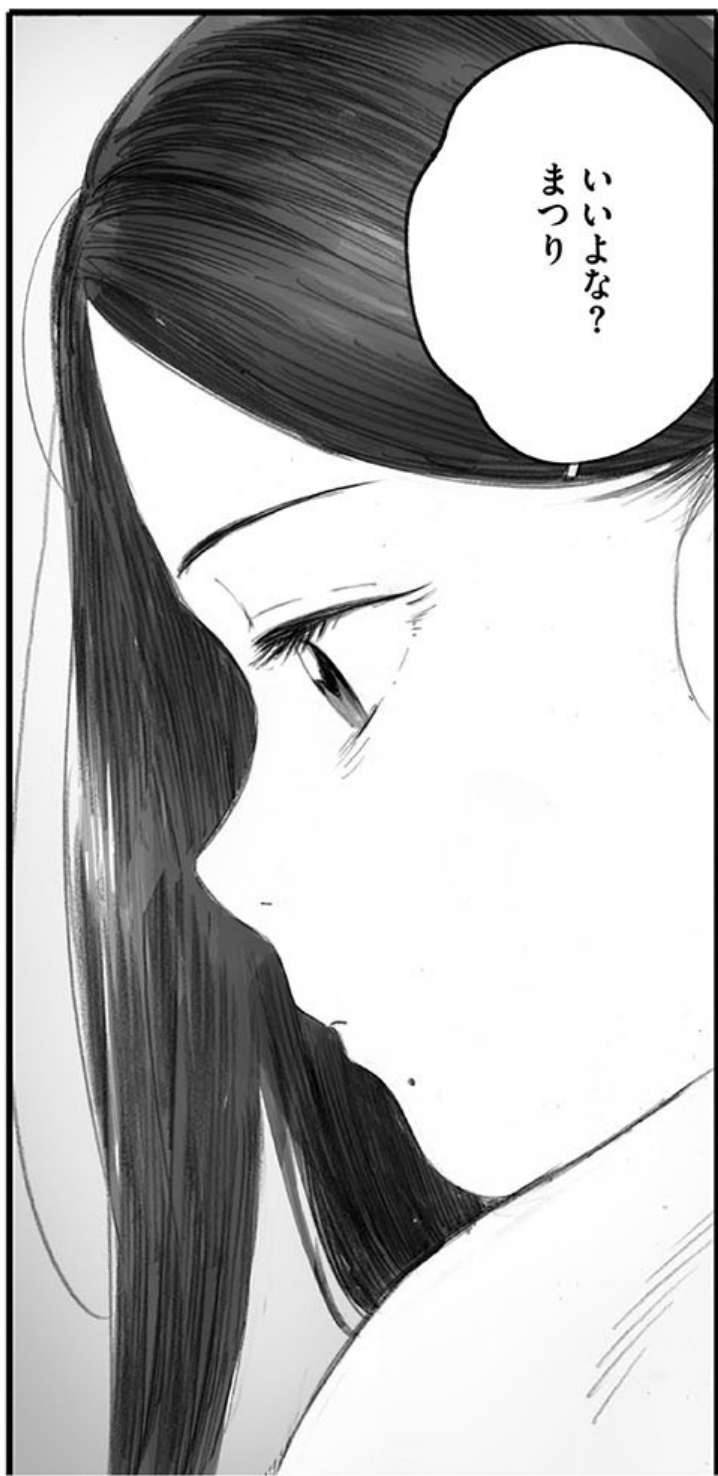
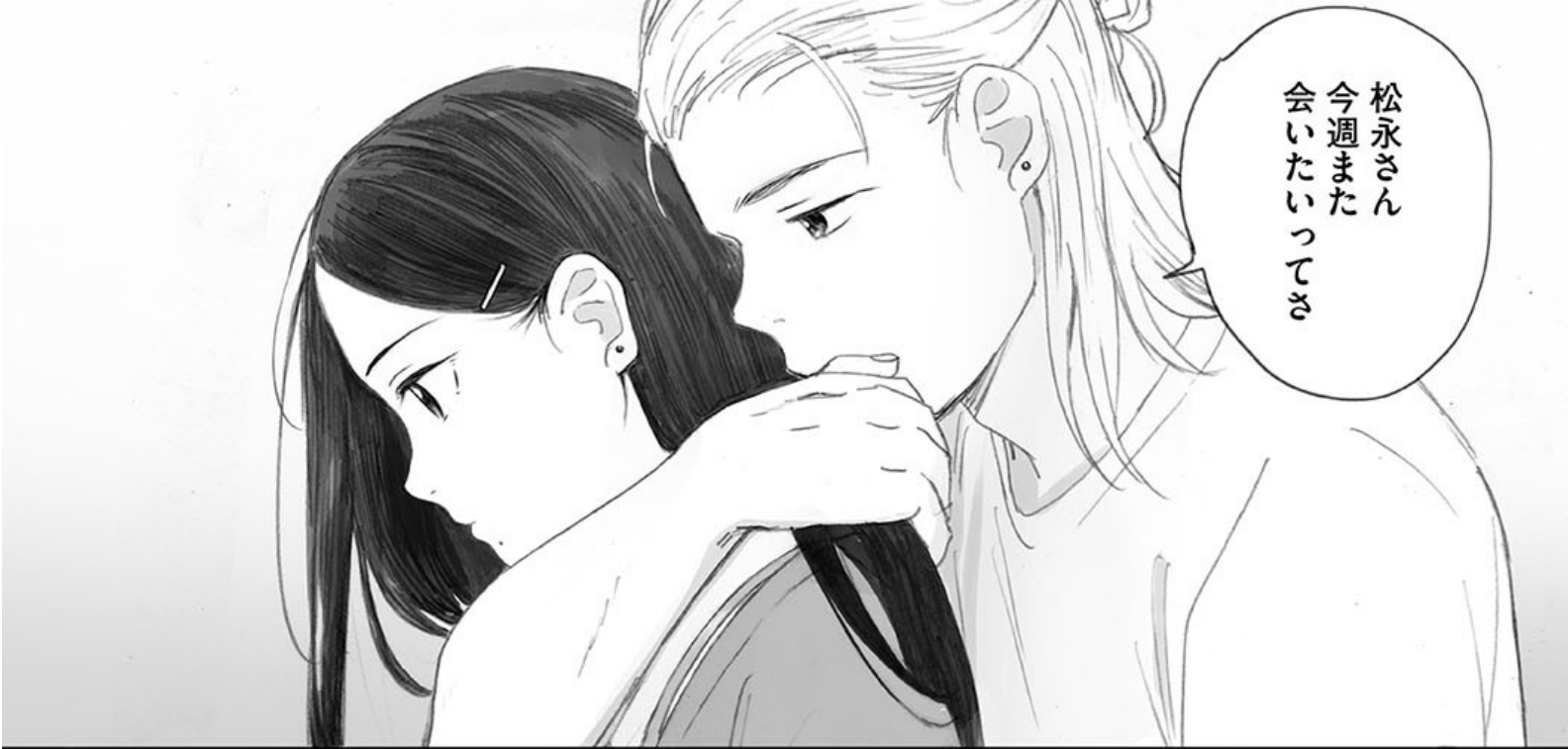




わかるだろ  
今お前にいなく  
なられたらさ…



なあ  
あっち帰んのはいいけど  
ちゃんと戻って来んだろ  
うな？







いいだろ別に  
どうせ暇なん  
だからさ



ほらさっきの続き  
兄貴に邪魔された  
から

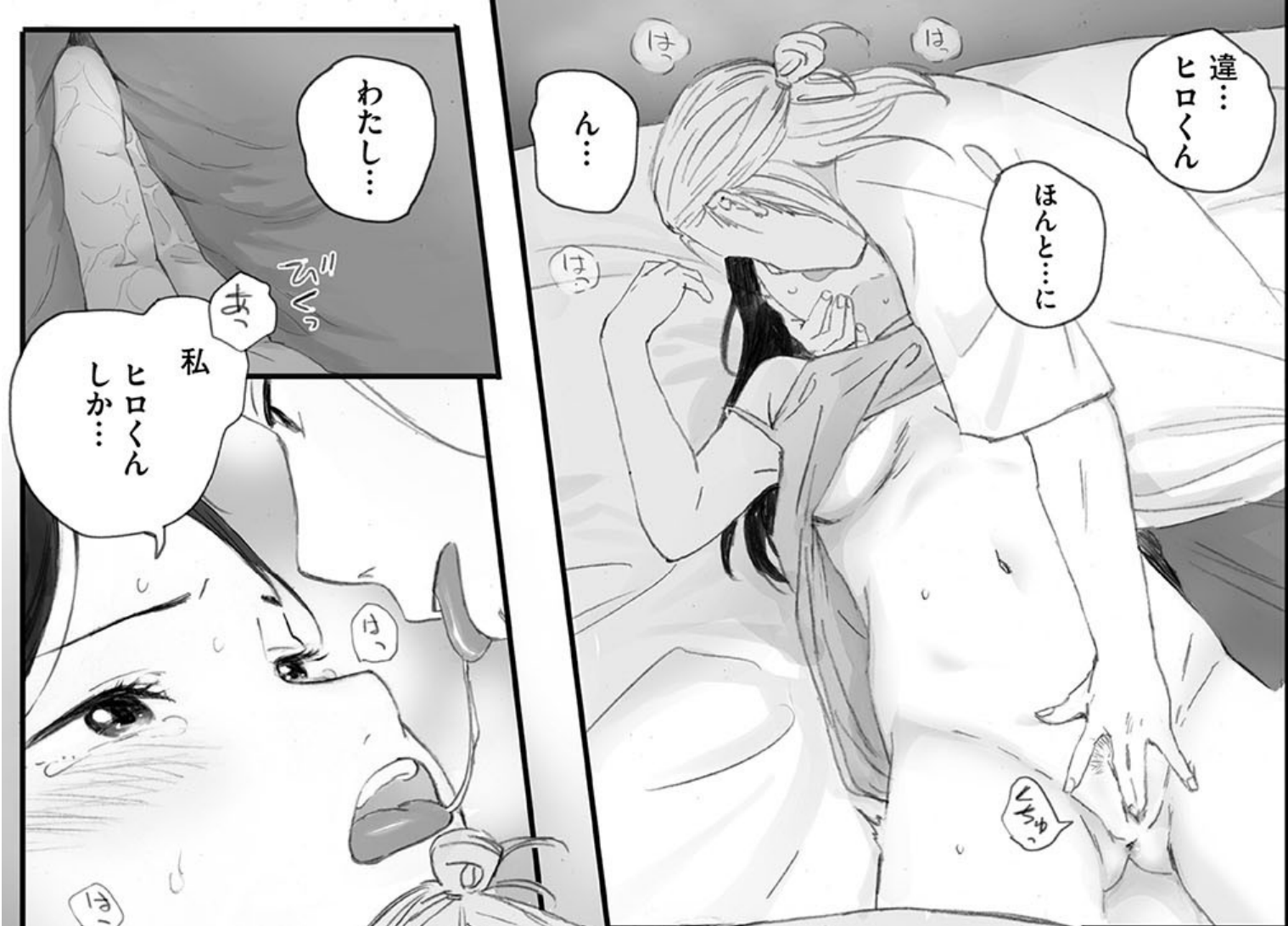
やつ...

やじゃねー  
だろ？

グ  
イ  
ッ

あ  
...







他の男として  
からって俺全然  
気にしねえし

ズ  
ゾ  
ゾ

ん…

キ  
ッ  
ッ

キ  
ッ  
ッ

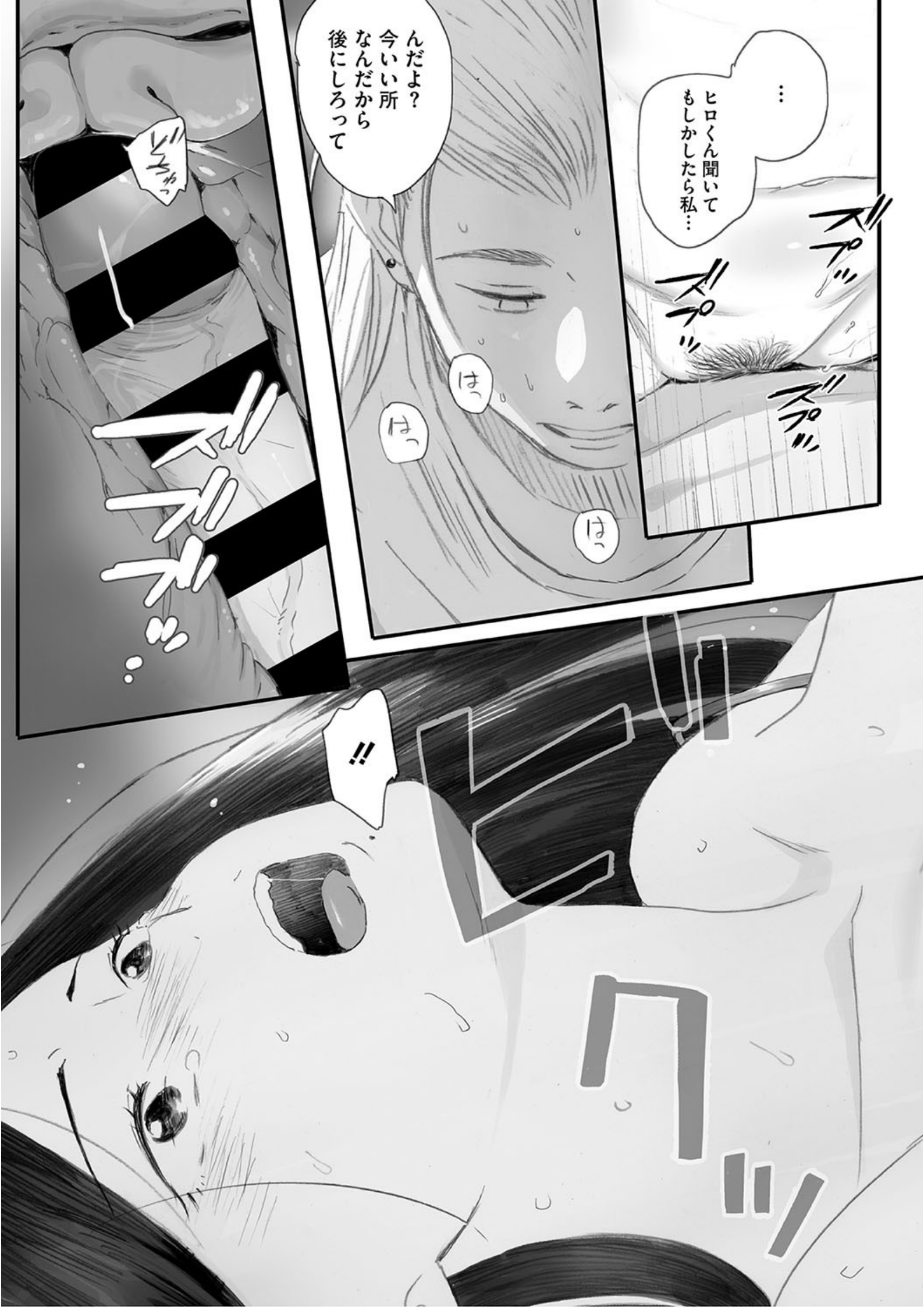
キ  
ッ  
ッ

ハ  
ッ  
ッ

ハ  
ッ  
ッ

……

ハ  
ッ  
ッ



んだよ？  
今いい所  
なんだから  
後にしろって

...

ヒロくん聞いて  
もしかしたら私...

は

は

は

!!

ズッ

ズッ





でなんだよ  
なんか言おうとして  
なかったっけ？

.....

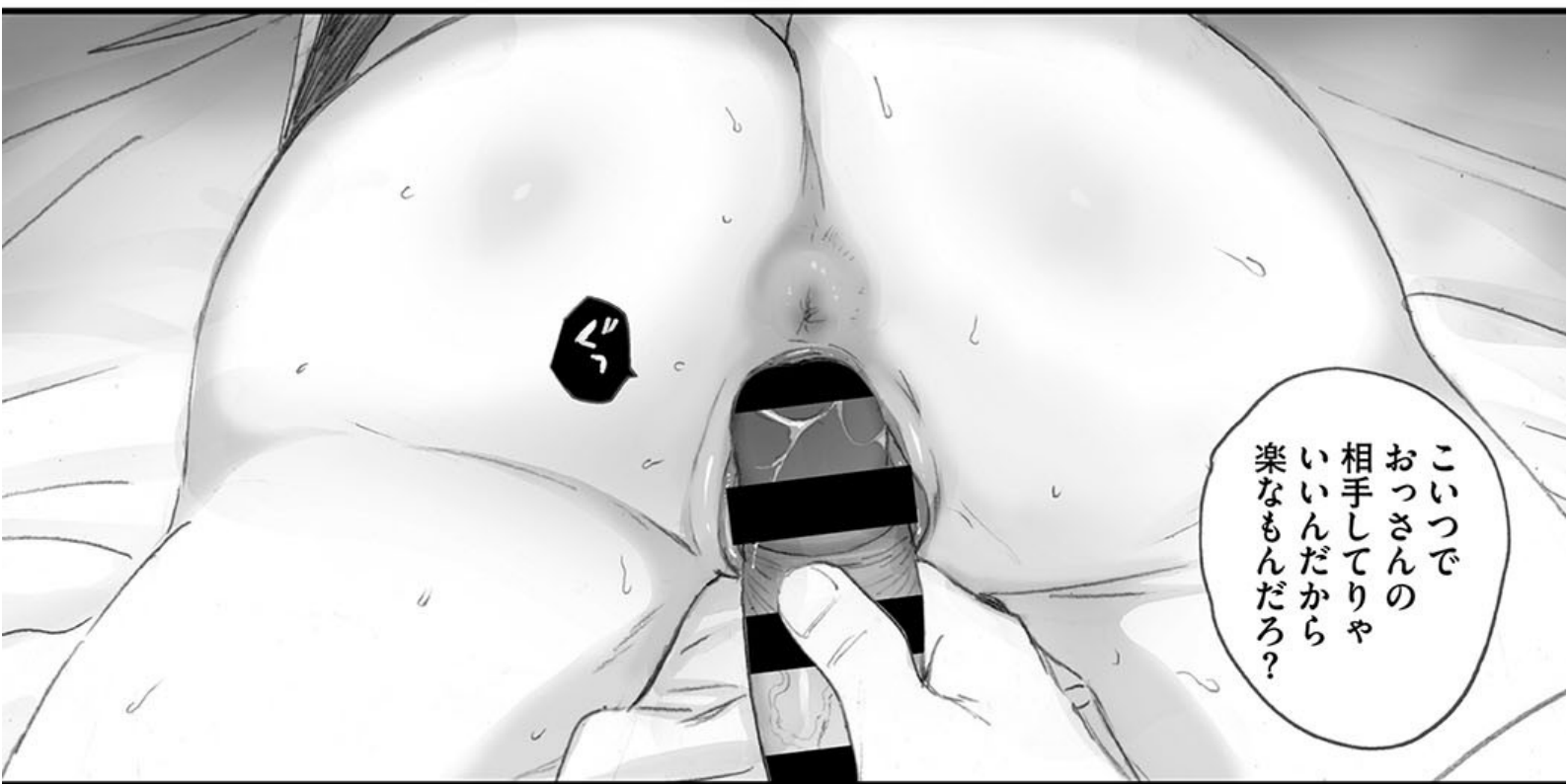
なんだよ  
おかしい奴だな

オーディションとか  
かったるいだろ？

実は他にもお前に  
会いたって人が  
何人かいてさ

そろそろ俺も  
仕事増やしたい  
なって思ってる  
し

まあいいや  
それよりさー













おっ…!

あっ…

いい声出ん  
じゃん  
まつり

その調子で  
本番も頼むぜ

ホッス



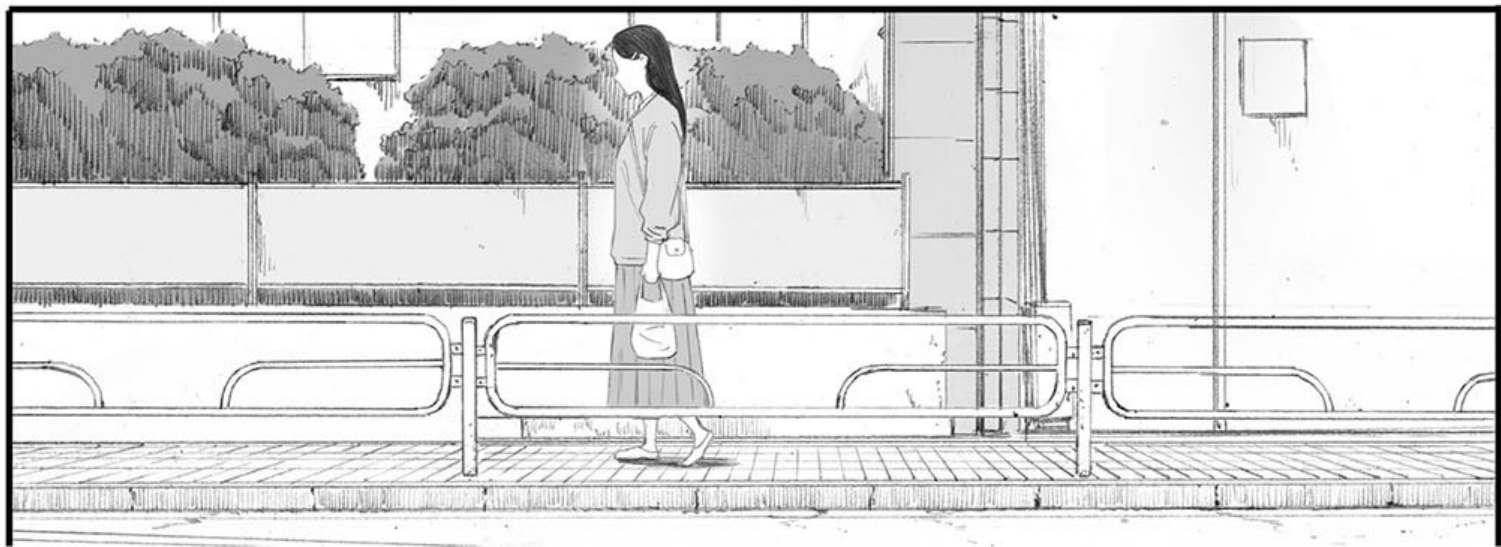
えこれから？  
んーべつにいい  
けど

わかった  
んじゃあとで

じゃあな

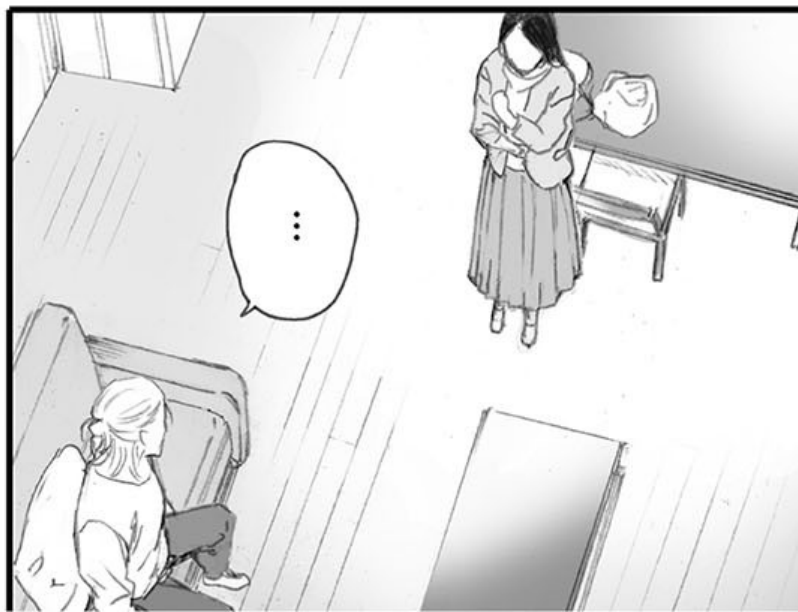
まつり  
これからちょっと  
ダチと飲みに行つて  
くるわ

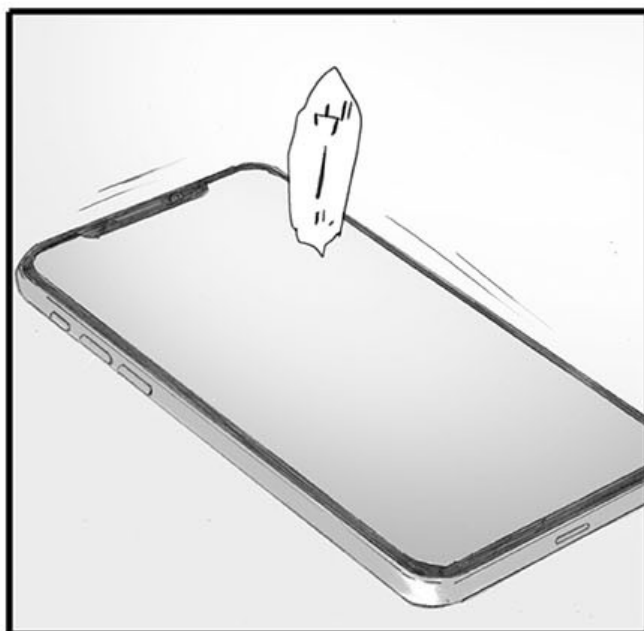
それからさっきの話  
こっちで進めとくから

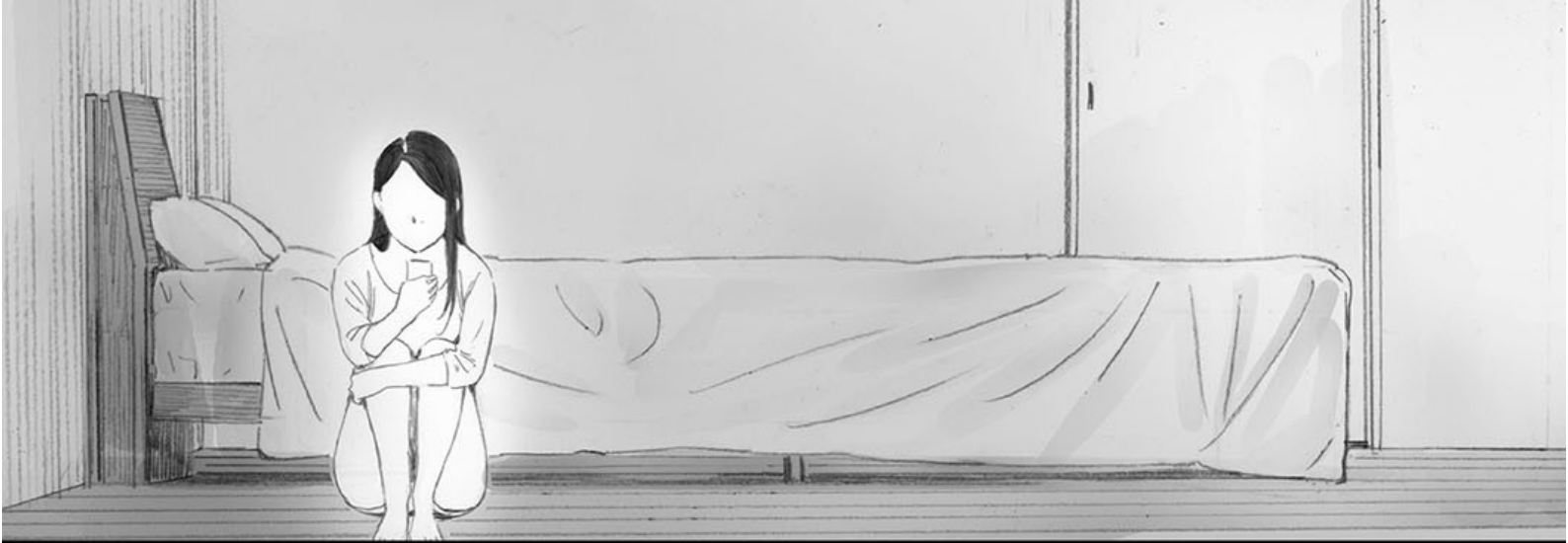




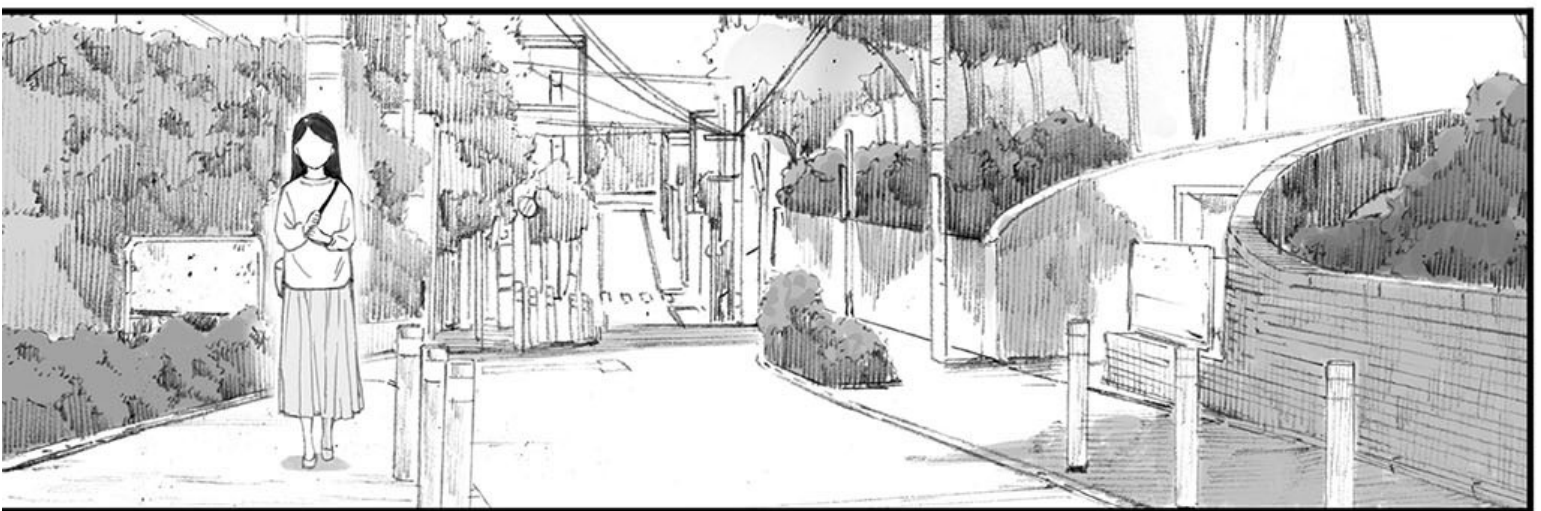


















え？

この前より  
ちよつと  
痩せとるし  
顔色も悪いで



ううん  
別に…  
大丈夫



なんか  
あつたんか？



ああのね  
お兄ちゃん



もう帰るの？

ん…  
弘樹あいつと会っても  
気まずいしな



そうか  
まあ変わら  
ないんやったら  
ええけど











だからお兄さん  
からも――

違う！



で俺いま大事な  
時期なんすよ

ほら俺らの仕事  
ってスキャンダル  
御法度じゃ  
ないですか



まっなが  
松永さん……  
糖尿病で……その

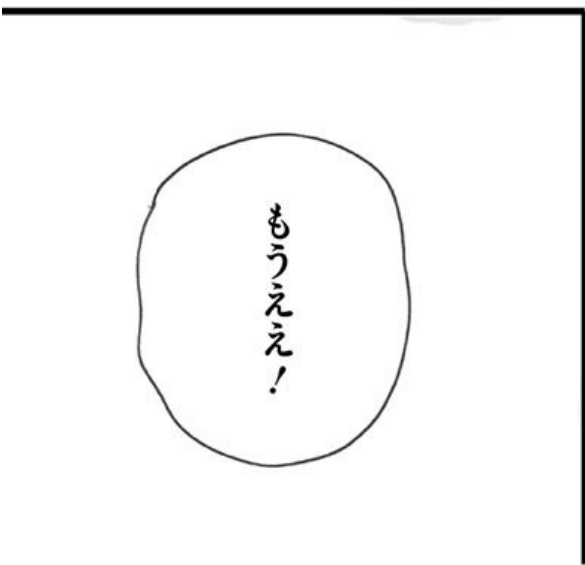
ほんとに違うの  
いつも  
食事して地元的事  
とかヒロくんの  
仕事の話とかして

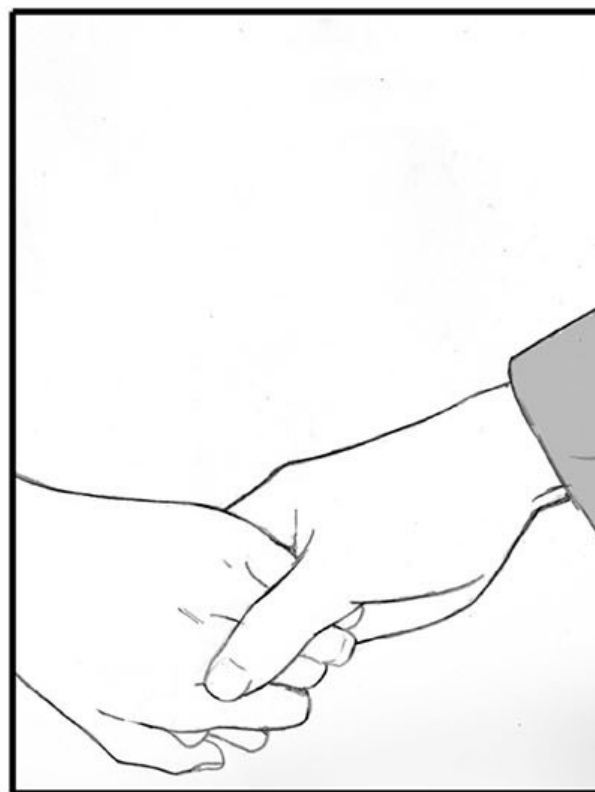
ヒロくんのことも  
才能あるから  
成功させたいって  
でも本人が聞いたら  
甘えて調子に  
乗るからって



え？



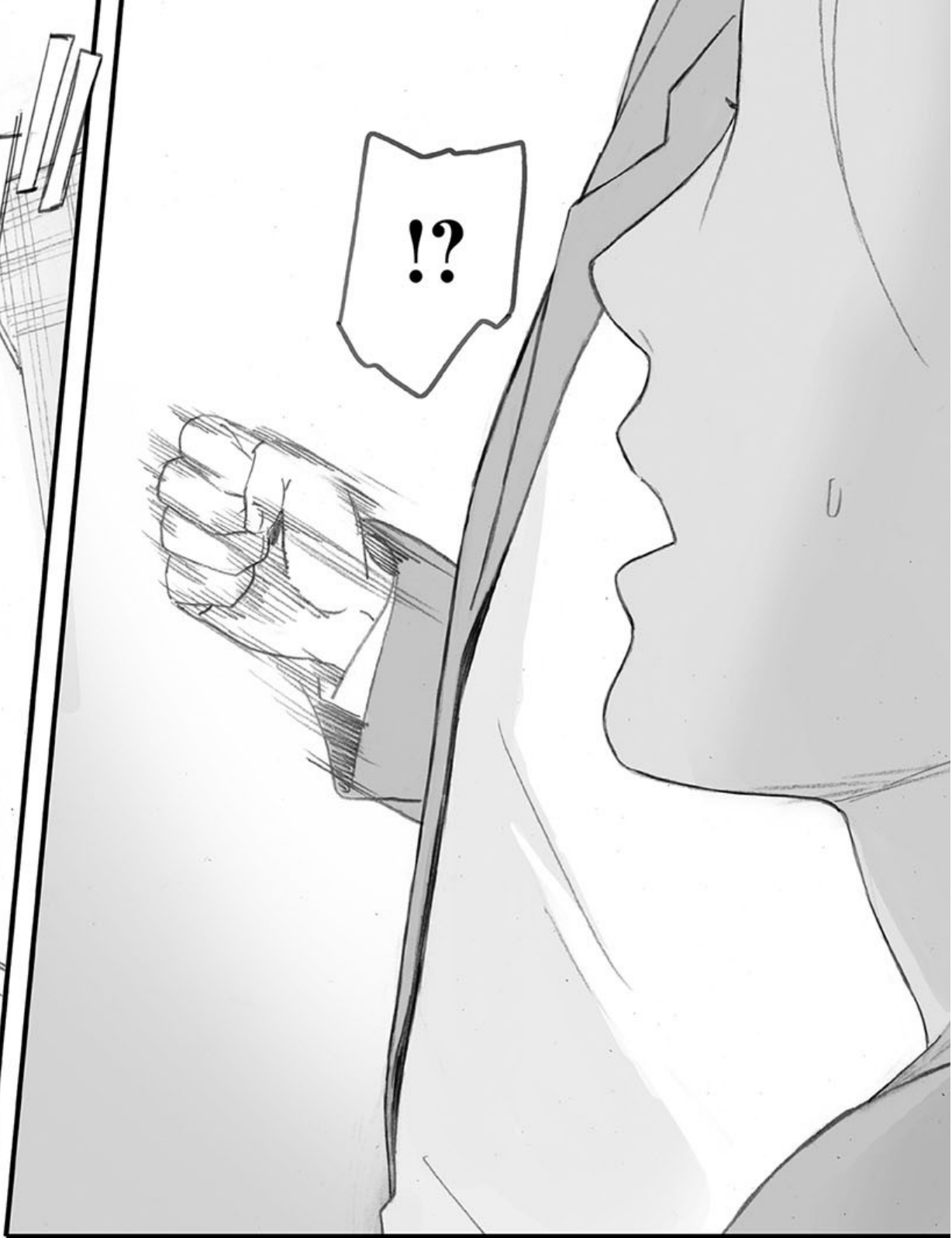
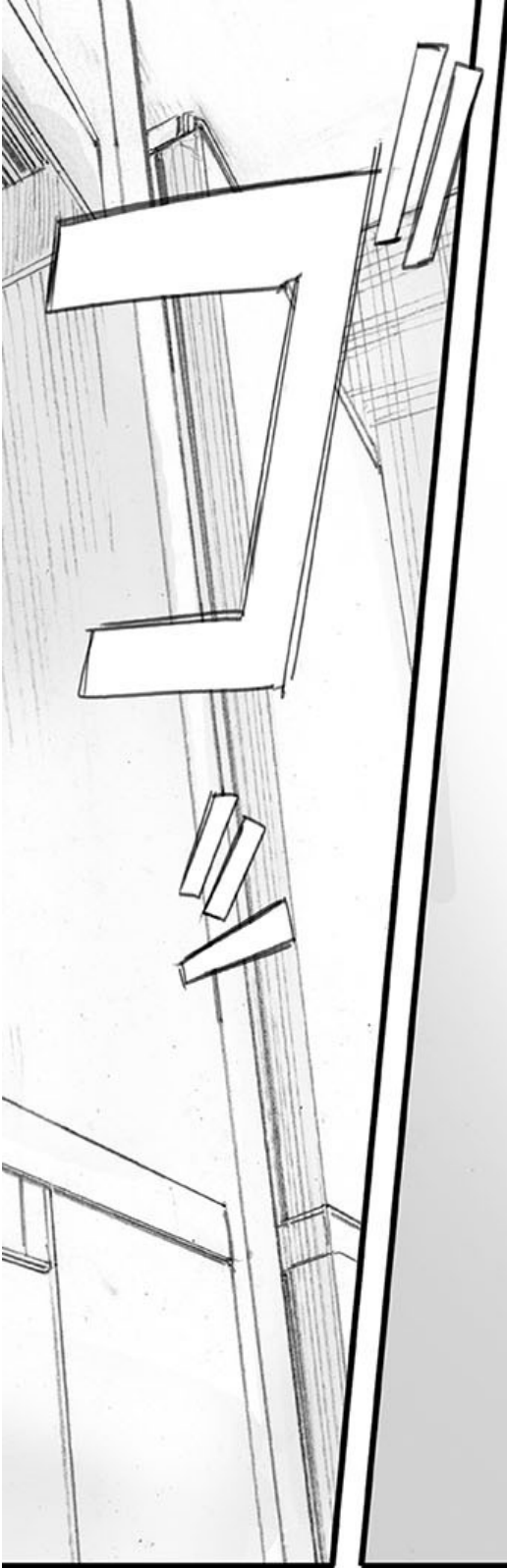








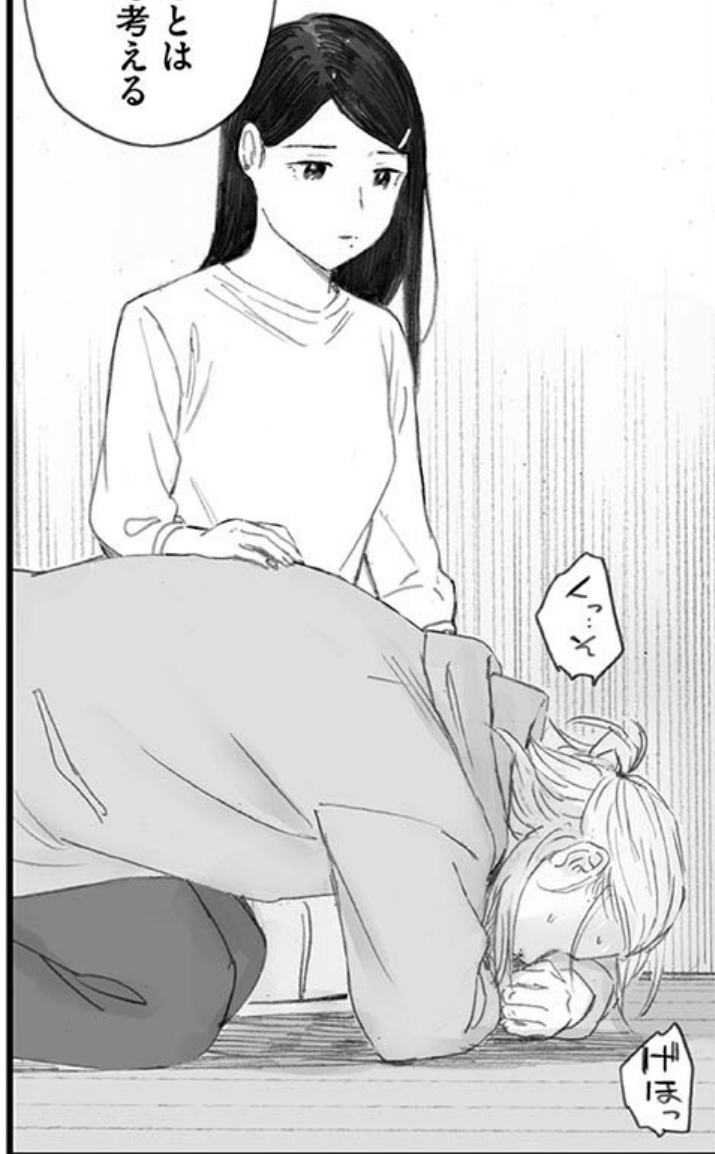




がさつで  
図々しくて  
まつりにまで  
手を出して

これ以上まつりを  
めちやくちやに  
せんといってくれ

子供のことは  
こっちで考える



俺もお前が家に  
おった一年間は  
地獄やったよ



まつりを解放  
してやってくれ





…うん



…



まつり  
お前も  
もうええやろ  
帰ろう

ははは



お兄ちゃん…  
ヒロくんと  
もう一度  
話させて



でも  
ヒロくんを  
このままにして  
行けないから



ヒロくんの気持ち  
とくに私から  
離れてたの  
知ってたの



今度はうやむやに  
しないでちゃんと  
話するから



それでも私が  
無理やりヒロくんに  
しがみついていたの

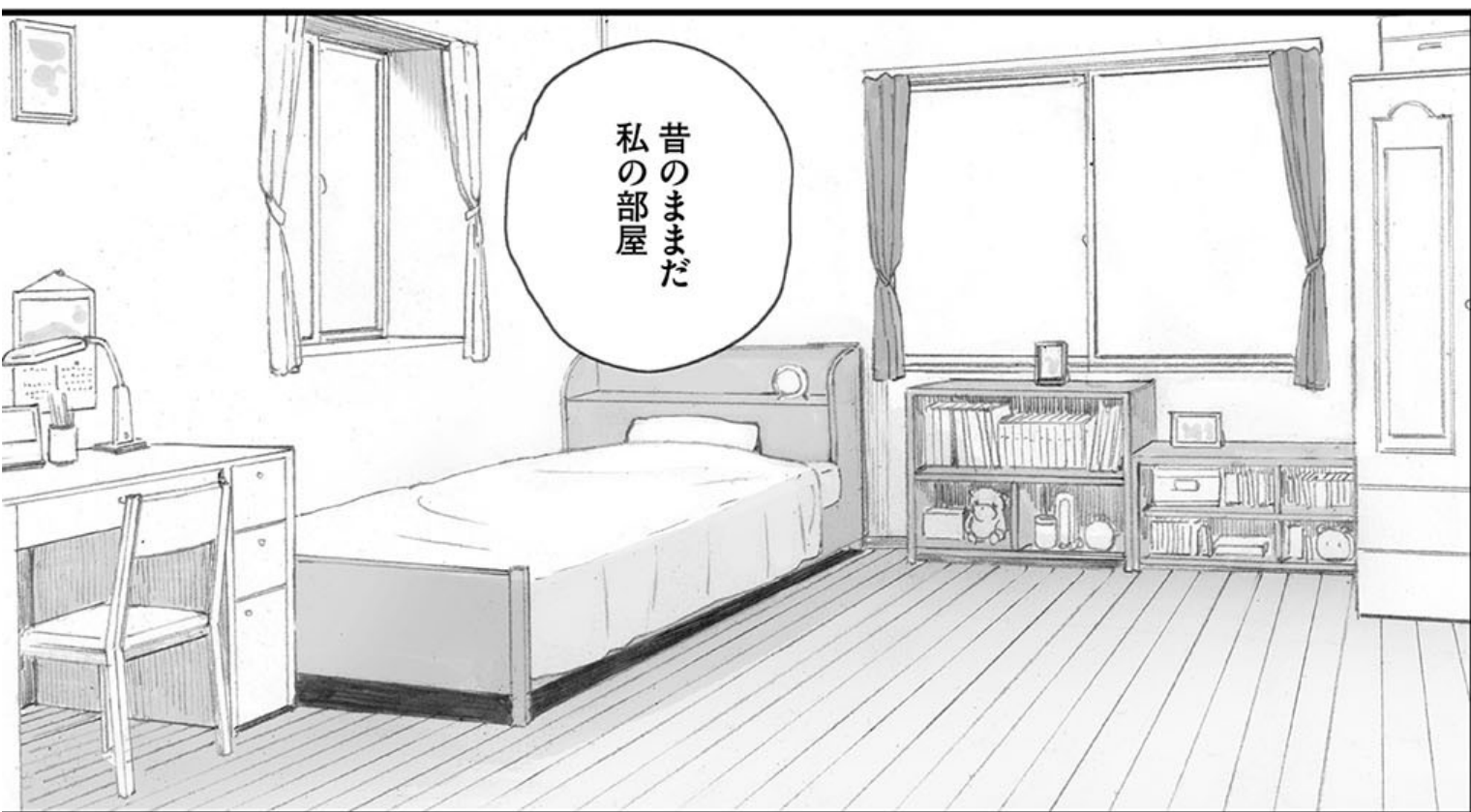


ごめんね  
お兄ちゃんには  
あんなひどいこと  
言ったのに















最初は怖かったけど  
今は赤ちゃん  
産まれて来るの  
楽しみで  
しょうがないの



大丈夫！  
一人でもなんとか  
やっていけるよ



言ってる

し…



義母さんも時々  
様子見に  
来てくれるって





ありがとう  
でも  
もうお兄ちゃんに  
迷惑かけたく  
ないから



こっちにいた  
時はわかって  
なかった…

私がどれだけ  
お兄ちゃんに  
苦しい思い  
させてたか



お前の気持ちを  
裏切り続けて  
しんどい思い  
させて来たのは  
俺の方や

そやけど  
今は…



ちやうよ



……  
やっぱり優しいね  
お兄ちゃんは

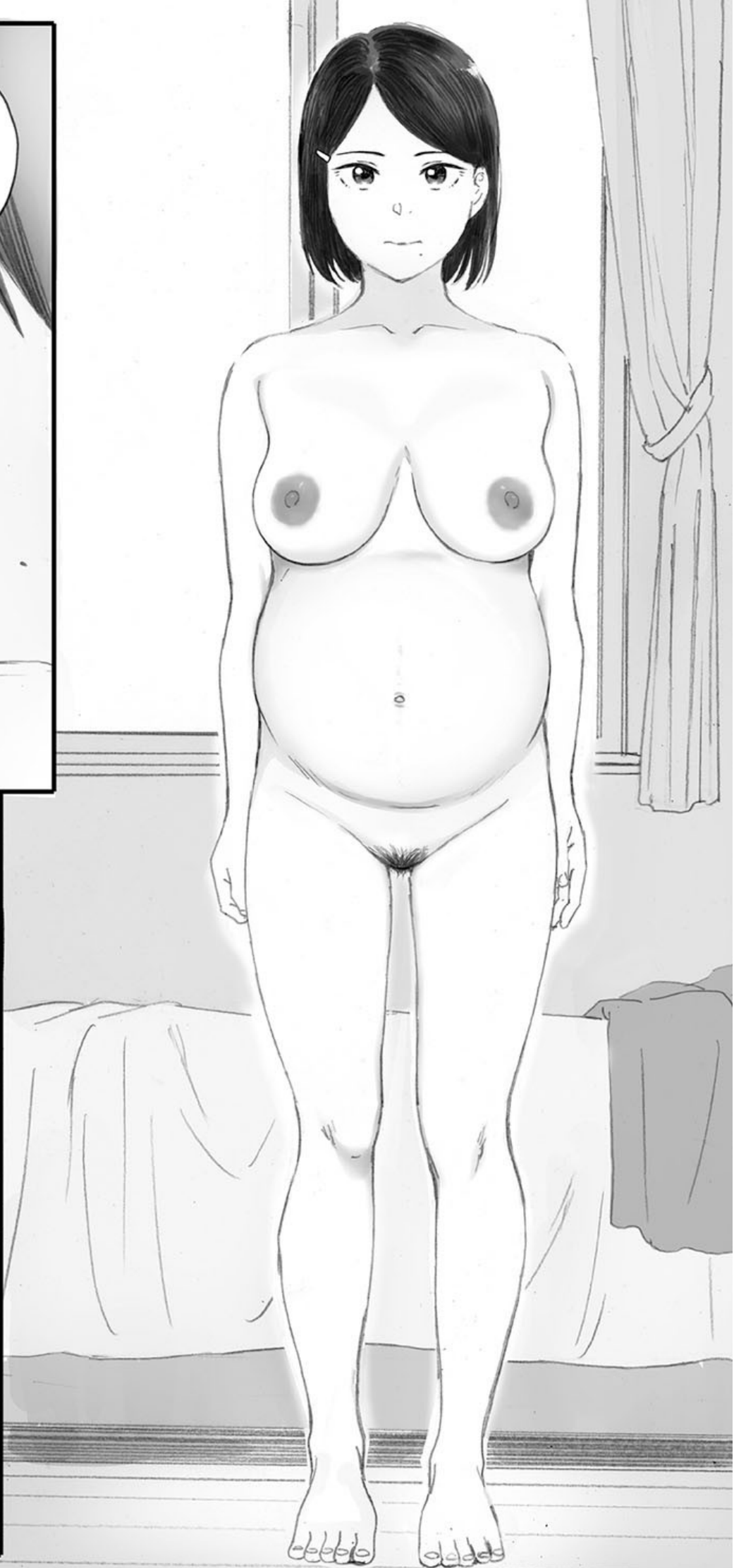


おおい  
まつり



?









兄貴として  
お前を守るとか  
そんな  
かっこつけた言い訳  
どうでも  
よかったんや

俺は…



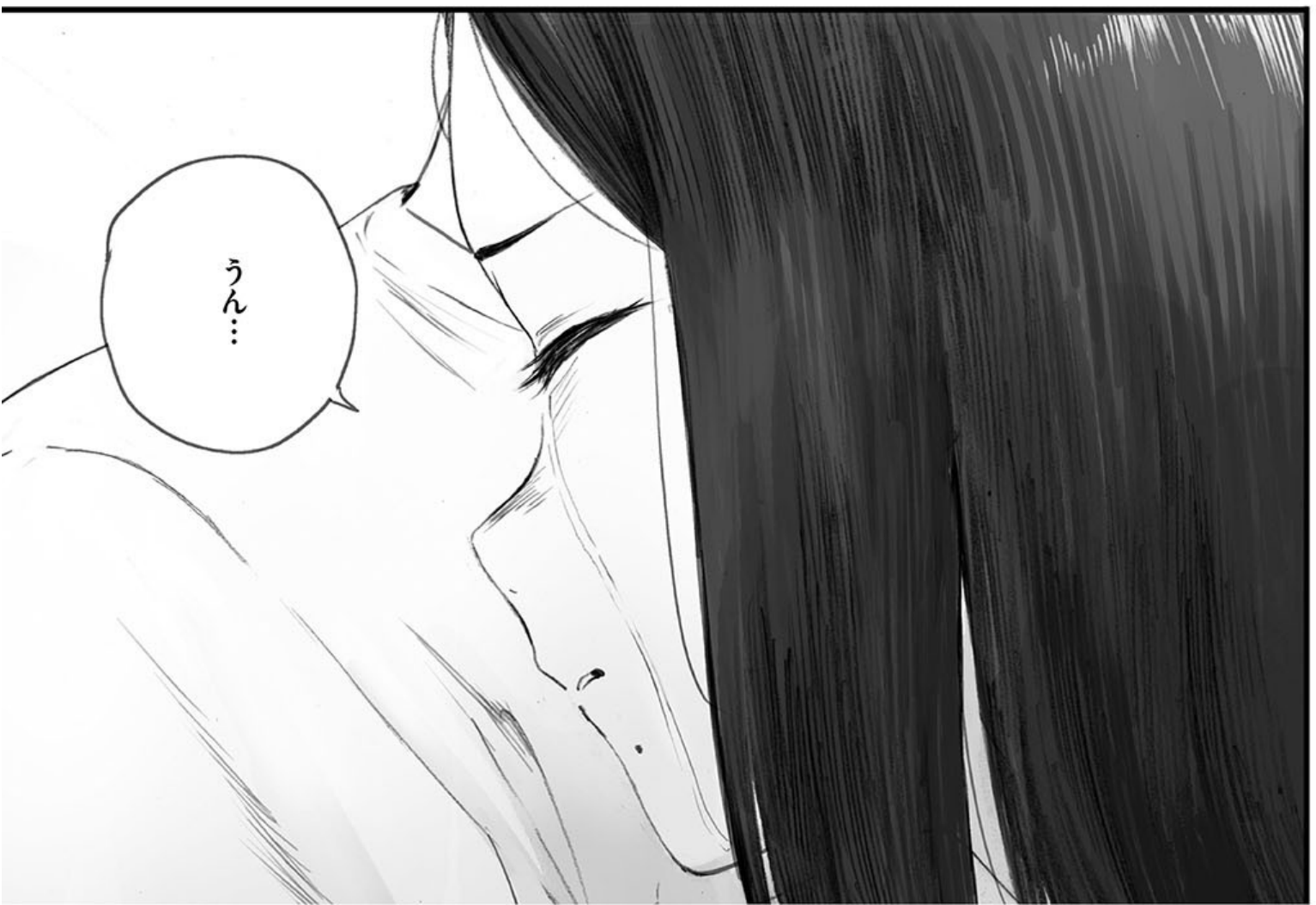
お兄ちゃん？

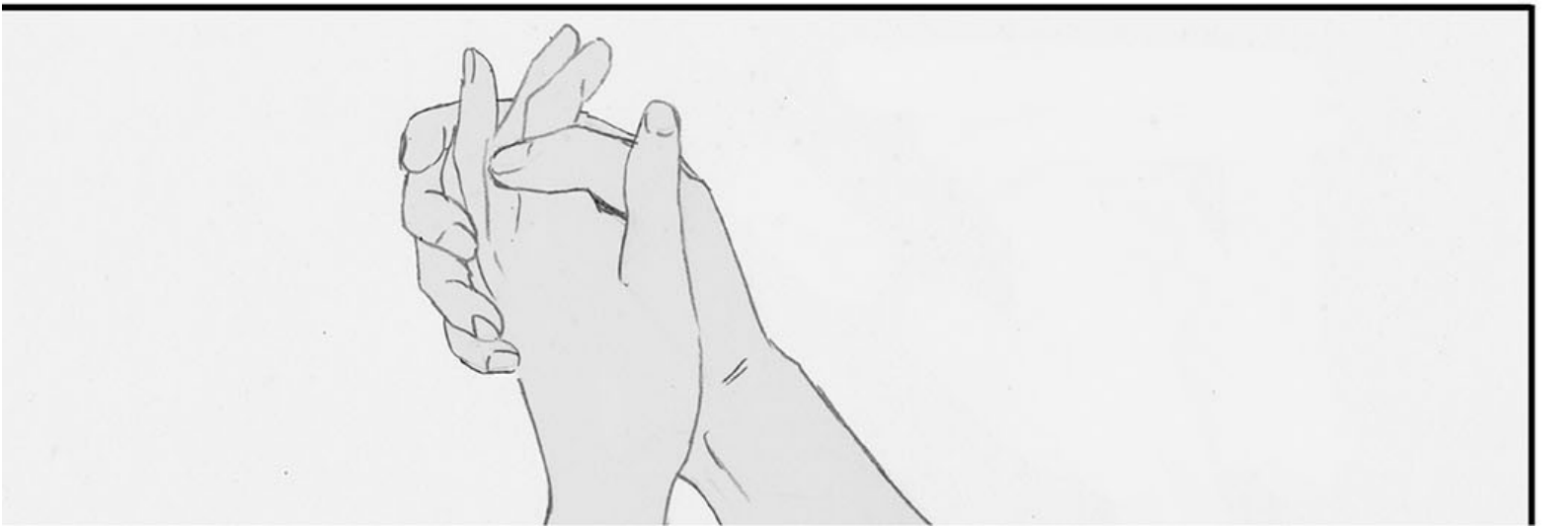


俺はまっぴりの事が  
好きで好きで仕方  
なかったんや







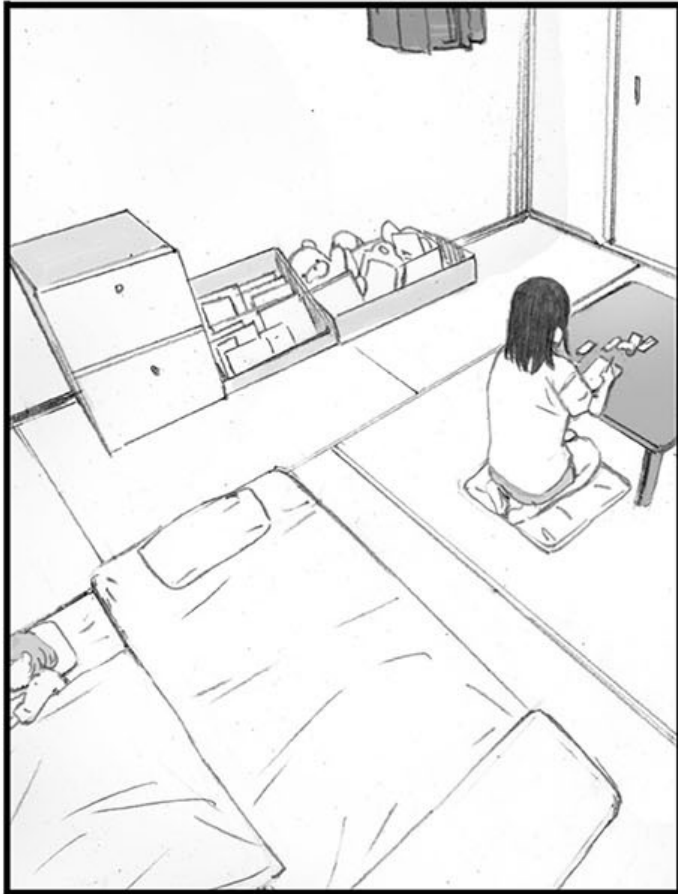










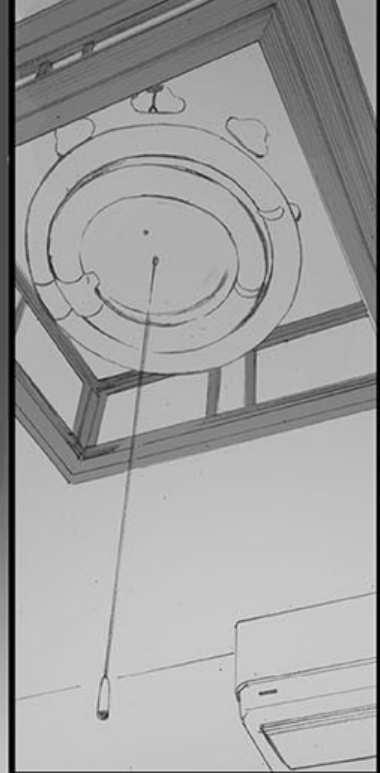


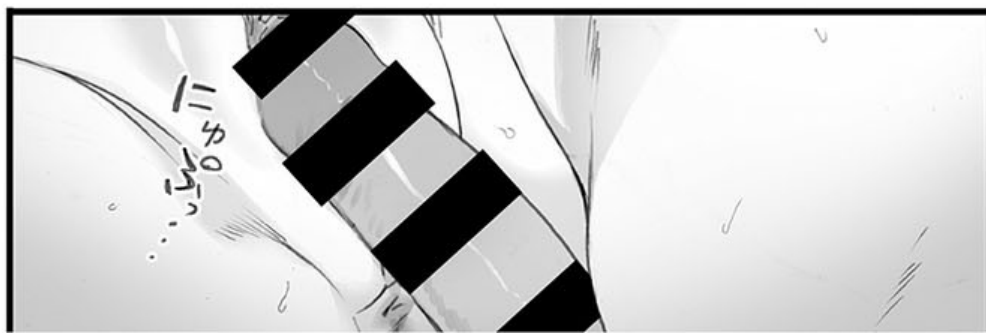














あゝあ

こんなエッチな  
お父さんとお母さん  
いちかには見せられ  
へんね

あゝ  
あほか！



ん…

ぞい



えへへ  
入っちゃった♡



うん  
そうやね

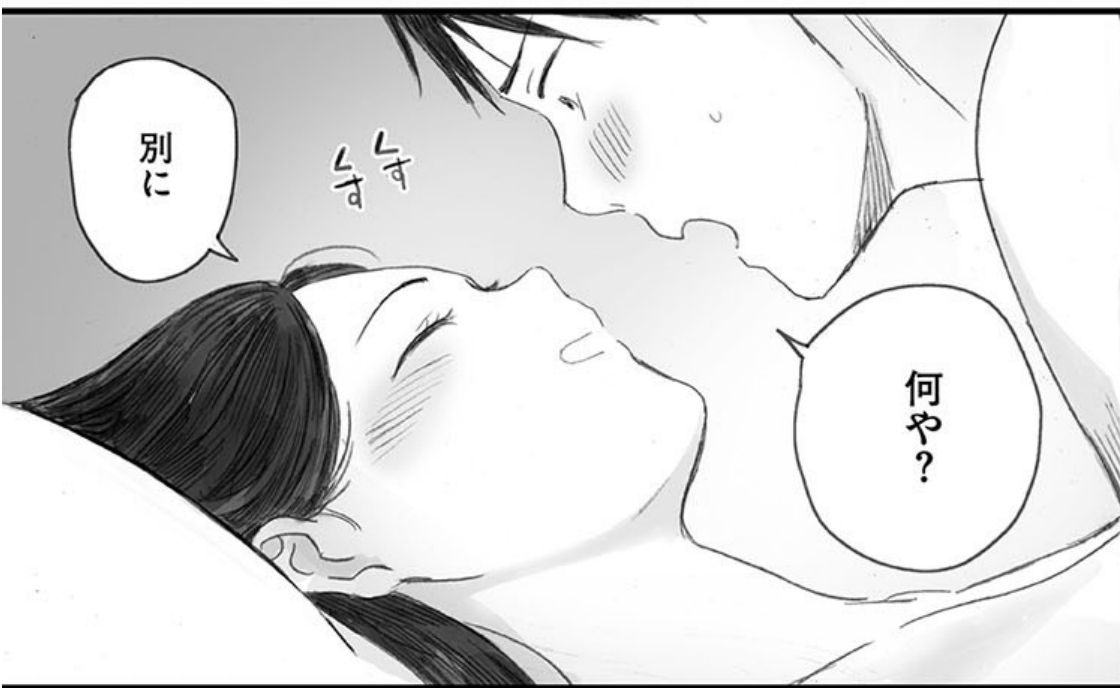


いちかにも  
いつか本当のことを  
言わなあかん日が  
来るんやろうな



なんか  
当たり前のように  
父親顔しとるけど







大丈夫

私とお兄ちゃんが  
一緒になれたん  
やもん！



…うん

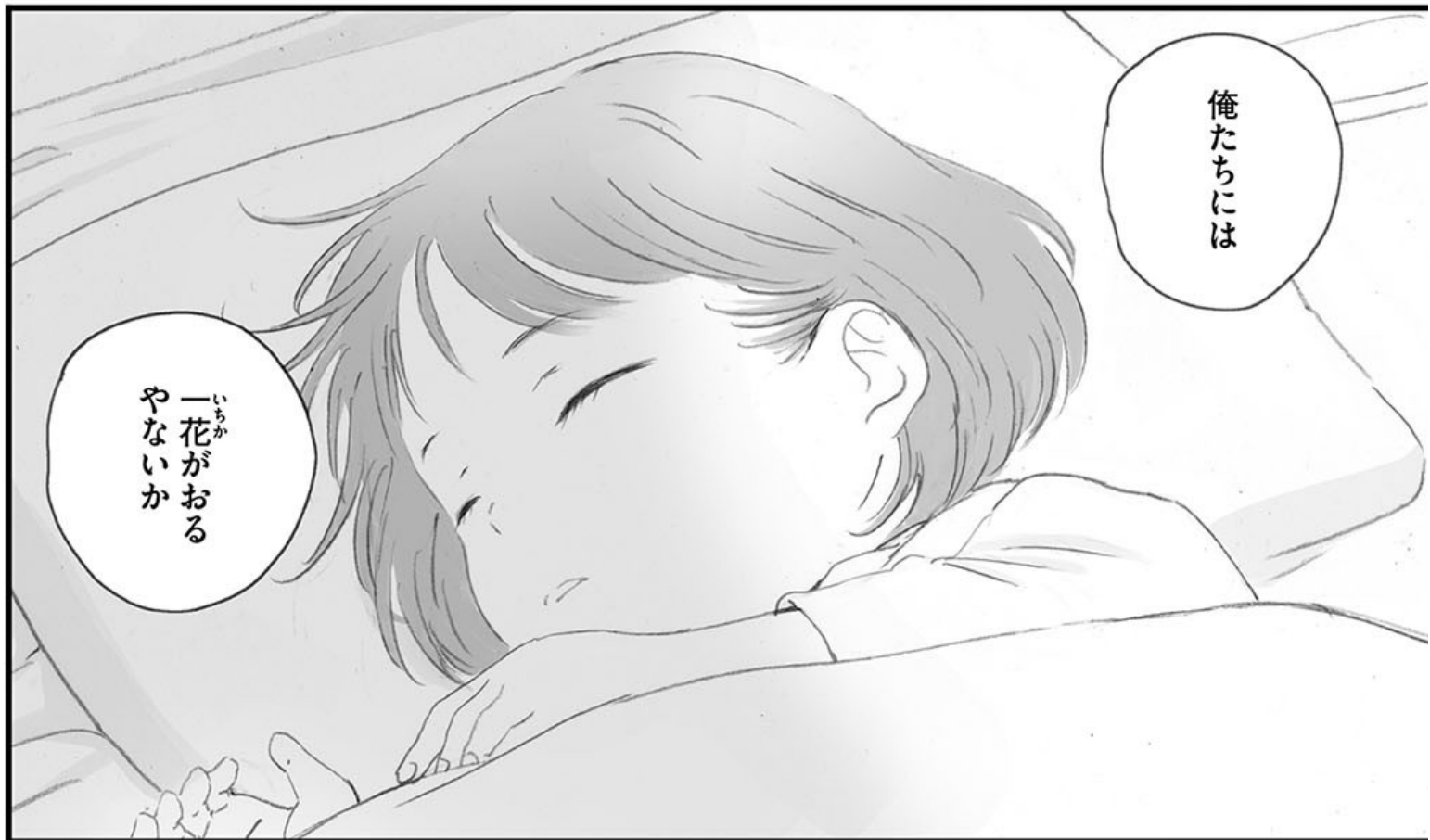


ひゃー!!

ぎゅっ

まつり  
お前も変わって  
へんよ











お兄ちゃん！

おじいちゃんとおばあちゃんになるまでずっと一緒やね



もともと兄妹  
だった俺たちは

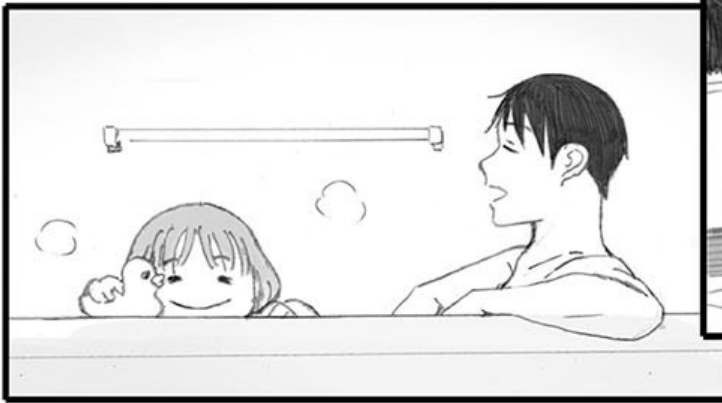
あの秋桜コスモスの咲いた  
庭で再び出会って  
恋をした



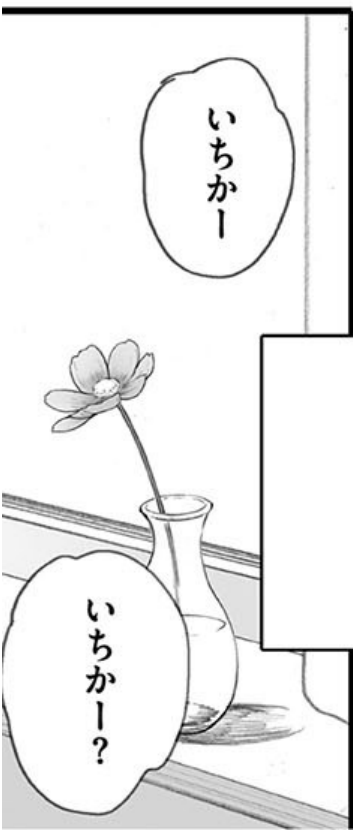
他の人を傷つけて  
ここまで来た



それから俺たちは  
たくさん傷ついて



それでも少しでも  
間違っていたら  
いちかは産まれて  
こなかった



いちかー

いちかー？

今はそう思える









あれから月日は  
経ったけれど



行ってきます！  
おとうさん  
おかあさん

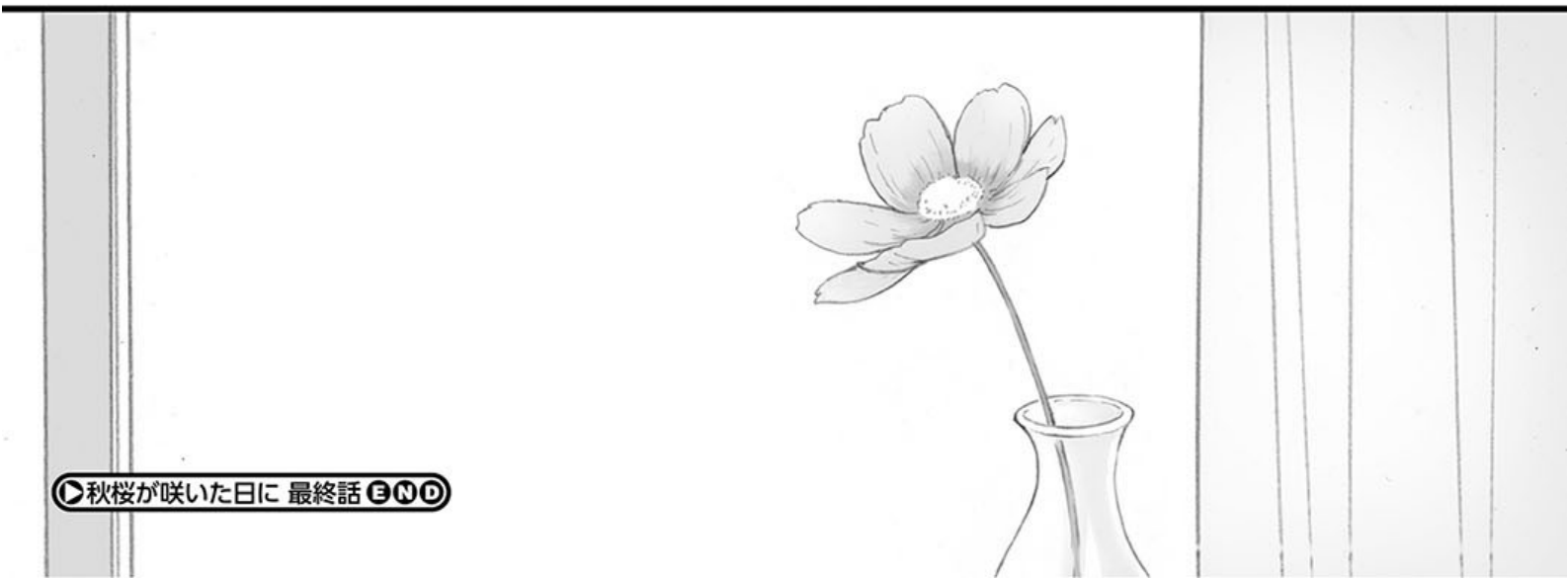


そして想う

これからのこと



コノミズ  
秋桜の花が  
咲く頃になると  
思い出す  
これまでのこと





あっ

ちよっ

ちよっと待って  
あたしら家族…



…弘樹くん



そっ…

そうかもしれん  
けど  
お兄ちゃんに  
聞いてみると…

知ってる？  
連れ子どうしは  
結婚だって  
できんだぜ

コスモス  
秋桜が咲いた日に  
Kosmos ga saita hi ni

番外編











てかこの姿見せた方が  
兄貴に説明する手間  
はぶけんじゃねーの？

いくぞ!  
まっつりっ

ズキッ

ズキッ

ズキッ









コン



コン

まつり  
おるんやろ？

リビング  
散らかしっぱなし  
やないか！

あとでちゃんと  
片付けとけよ

聞いたんのか  
まつり？

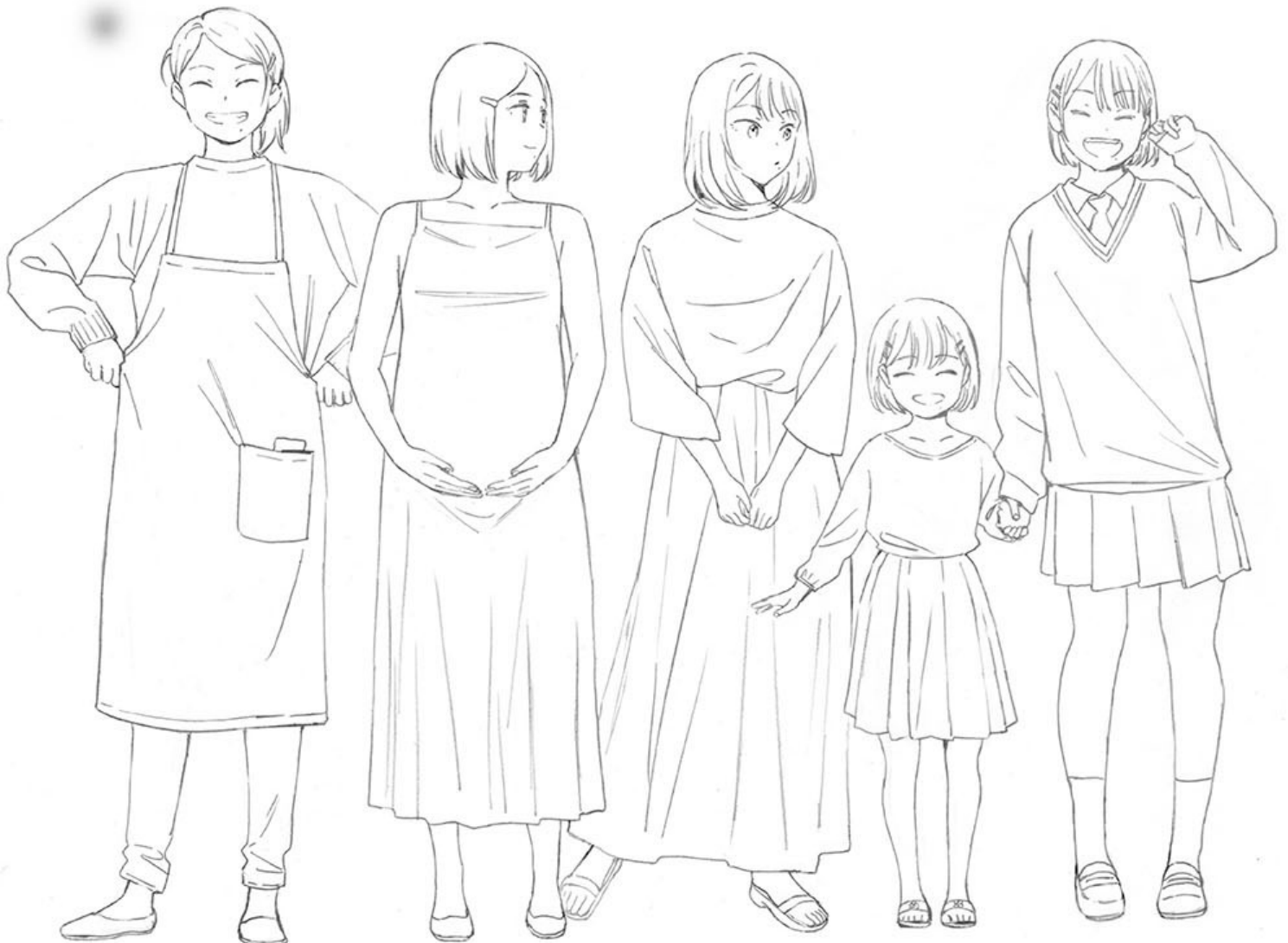
# あとがき

この度は『秋桜が咲いた日に』を読んでくださりありがとうございました。足かけ4年と随分と完結までに時間がかかってしまいました。この作品は途中でいろいろなことがありまして、もう投げ出そうかと思ったりもしたのですが、応援をいただいた読者さまのおかげでなんとか完結まで描き切ることができました。本当にありがとうございました。

漫画の主要部ではだいたい10年くらいの月日が流れていて、まつりとお兄ちゃんの人生を切り取った形の作品となっています。キャラクターはまつりちゃんも含めて自己中心的であり、考え方も状況次第でコロコロ変わる……。そんな人間臭い中での純愛を目指して描きました。いろいろ失敗も多い作品ですが、この失敗も次作に繋がればと終わった今では思うことができます。

重ねますが、この作品を応援してくださったみなさま、そして編集に携わってくださった皆さま、本当にありがとうございました。次作も期待していただけると幸いです。

井上 冬



## MEGASTORE COMICS

この度は、荒井啓作品集「秋桜が咲いた日に」をお買い上げ頂きありがとうございました。  
ご感想・ご意見等ございましたら、下記の住所までお送りください。

〒171-8553 東京都豊島区高田3-7-11-4F  
(株)コアマガジン「秋桜が咲いた日に」係

皆様のお便りを心よりお待ちしております。



メガストアコミックスシリーズNo.825

## 秋桜が咲いた日に

2025年10月17日 初版第1刷発行

〔著者〕 荒井啓 ©2025 Kei Arai  
〔装丁〕 工藤雄介  
〔編集協力〕 川本宗幸  
〔編集人〕 香月貴彦  
〔発行人〕 中澤愼一  
〔製版〕 株式会社山栄プロセス  
〔印刷〕 大日本印刷株式会社  
〔発行所〕 〒171-8553  
東京都豊島区高田3-7-11  
株式会社コアマガジン  
電話(03)5950-5100

ISBN978-4-86653-925-6

この物語はフィクションです。実在の人物・事件・団体等とは一切関係ありません。日本の法律では、同意があっても16歳未満の者と性行為をすれば不同意性交等罪に問われ、18歳未満の者と性行為をすれば都道府県の淫行処罰規定に該当します。

本書の一部または全部を無断で複製複写(コピー・スキャン・デジタル化等)すること、または本書の複製物の一部または全部を無断で譲渡し、もしくは配信することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼して複製複写(コピー・スキャン・デジタル化等)することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反となります。

乱丁・落丁本は送料弊社負担にてお取り替えいたしますので、購入された書店を明記の上弊社営業部までお送りください。ただし中古でお求めいただいたものはお取り替えいたしかねます。





Cosmos ga Saita hi ni